創刊号（1975・3）

●講座手話入門（Ⅰ）／伊東雋祐　●ろうあ運動における手話通訳の役割／谷　勇男　●活動報告　①手話学習会みみずく　②手話通訳設置運動の経験／沼津手話友の会　●手話通訳者論をめぐって／綾城明美　●手話活動について／冨田昭治　●手話通訳の立場を確立するために／西岡洋三　●手話劇のためのシナリオ“絵姿女房”／脚色　伊東雋祐　●行政通知資料　●手話通訳に関する法律・通達等

第２号（1976・1）

第８回全国手話通訳問題研究会集会報告書

第３号（1976・3）

●聴覚障害福祉論／谷　勇男　●講座手話入門(2)ろうあ者から学ぶこと／伊東雋祐　●手話サークルおよび手話通訳設置状況について／向野嘉一　●静岡新聞における手話に関する投書／高岡竜夫　●全国手話サークル名簿　●手話講習会及び手話通訳事業状況　●手話通訳派遣に関する諸資料／資料１　テレビ放映に伴う手話通訳者への指導方針(案)／資料２　認定通訳に関する規則／資料３　京都市手話通訳者派遣要綱／資料４　札幌市手話通訳者派遣事業運営要綱／資料６　専任手話通訳者の給与、勤務時間等の勤務条件、その他勤務に関する規則(埼玉県)／資料７　専任手話通派遣計画書(埼玉県)

第４号（1976・7）

●第９回全通研京都集会成功にむけて　全通研のあゆみ／谷勇男　●講座手話入門(3)／伊東雋祐　●手話サークル運動／北ろう連常任理事・中根伸一　●手話劇のためのシナリオ“幸福”／山口県ろうあ福祉会／山口手話友の会演劇部

第５号（1976・12）

●講座手話入門　手話集団とその取り組みについて／伊東雋祐　●手話通訳者とろう団体の結び付きについて／山口県・綾城明美　●座談会　手話サークルの活動をめぐって　●参考資料・全日本ろうあ連盟手話通訳者認定試験要項／手話通訳者問題の総括／沼津手話通訳はけんについて／手話奉仕員派遣事業について
〈第９回全国手話通訳問題研究集会報告特集〉

第６号（1977・8）

●講座手話入門　Ⅴ古き良き手話／伊東雋祐　●古きもの二題　ろうあ者の発言権をめぐって／西田　一　●手話奉仕員養成事業について／みみずく通訳団　●実践報告　未就学ろうあ者の生活領域の拡充／京都ろうあセンター　●わたしのレポート　個から集団へ／石原茂樹　●私の通訳体験／田中のり子　●手話通訳者が育つには／冨田昭治　●北海道における手話通訳活動について／佐藤薫　●手話サークルの社会的使命と方向性について／手話サークルかえで会　●討議資料　第５回全国手話通訳者会議のために出された手話通訳についての連盟の方針／同　決議文／昭和 50 年度全国ろうあ連盟の方より手話の問題について抜すい／テレコの留守番／頭の皮／大きな敵　●資料　改正「身体障害者雇用促進法」のあらまし／昭和 52 年度事業計画／昭和 51 年度決算報告／昭和 52 年度予算（案）

第７号（1978・4）

●専任手話通訳者アンケートの結果について（全通研事務局）●専任手話通訳者配置一覧　●告知版　認定通訳者を追って　●信頼／普賢寺扶慈子　●支部めぐり／静岡支部　●新役員紹介（鈴木誠也氏・冨田昭治氏・小出新一氏）●第一回全通研支部代表者会議報告　●自治体通訳者奮闘記／（小出新一・薗田日出雄・山形惠治・野畑和江・橋爪博幸・石田春喜）●手話学習会みみずくの歴史　●巻末片々　●あとがき

第８号（1978・8）

●講座手話入門　Ⅵ聾唖教育の開学と手話／伊東雋祐　●全国ろう連と手話活動／全日本ろうあ連盟副連盟長・高田英一　●自治体通訳者奮斗記　福島県の巻　私の奮斗記／三村チエ子　●手話通訳として考えること／斉藤綾子●４年目を迎えて／竹野けい子　●海外聴覚障害教育研究会から　その（1）●はじめに／スザンナ・ホカーチュナ／邦訳・牧野みつ江　●プロとしての外国語通訳／ローマン・コルバート博士／邦訳・牧野みつ江　●原点におけるプロの倫理／マディ･L･クロッツ／邦訳・牧野みつ江　●通訳者のイメージ／ジョーゲット・マックゲルーガー／邦訳・牧野みつ江　●特別寄稿　手話通訳活動の歴史と現状／伊東雋祐　●全日本ろう連認定通訳者を追って　●全日本ろう連認定通訳者となって／京都府舞鶴市福祉事務所・薗田日出雄　●この運動のますますの発展を／北海道小樽市福祉事務所・豊島孝義　●支部だより／全通研大阪支部　●支部機関紙から　福島県支部「みんなの広場」創刊号より　ひとりごと／斉藤千英　●通訳者の信用のバロメーターは何か／寺崎順子　●なお現役として／板橋正邦　●資料　京都蜷川府政とろうあ運動　●昭和 52 年度研究活動事業報告（案）／昭和 53 年度研究活動事業計画／昭和 52 年度決算／昭和 53 年度予算

第９号（1978・12）

●講座手話入門　Ⅶろう教育について／伊東雋祐　●11 回全通研集会を前にして／全通研集会静岡実行委員会　●全通研集会をおえて／鈴木誠也　●全日ろう連認定通訳者を追って　●最初の頃の私と同じ／田中のり子（東京）　●認定通訳となって／加藤正一（大分）　●全日ろう連の認定に合格して／安部せい（仙台）　●一日も早く制度化を／山田真爽子（長野）　●ろうあ者と共に歩む通訳者を／比見正雄（奈良）　●海外聴覚障害者教育研究会から　その（2）　プロの手話通訳者／ライフ・ニーサム／邦訳・牧野みつ江　●手話通訳者の状況　アマチュアそれともプロ／W・ロイド・ジョーンズ／邦訳・牧野みつ江　●特別寄稿　手話サークルの活動について／冨田昭治　●自治体通訳者奮斗記　北海道の巻　あたりまえの社会生活を／佐藤由香里　私なりのがんばりを／中尾ゆみ子　ろうあ者の自立のための通訳／坂本光　手話通訳と自立心のかねあい／豊島孝義　●支部だより／全通研京都支部　●投稿　手歌の友を求めて／吉野清市（東京）　●支部機関紙から　大阪・京都支部機関紙より　●資料　昭和 53 年度総会議事録／全日本ろうあ連盟・全国手話通訳問題研究会打ち合わせ会議録

第 10 号（1976・3）

●講座手話入門　Ⅷ口話法がはじまった／伊東雋祐　●日本における手話通訳の歴史と理念／高田英一・安藤豊喜　●なぜ手話を学ぶのか／小出新一　●支部だより／全通研山口支部　●ろうあ者相談員と手話通訳者の関係／野沢克哉　●資料　全通研支部結成について協力の依頼／全日本ろうあ連盟　●全日ろう連の「全通研支部結成について協力依頼」について／全通研運営委員会　●全通研支部結成について特別協力要請の件／全日本ろう

あ連盟　●第 2 回支部代表者会議・議事録　●全国手話サークル住所録

第 11 号（1980・6）

●講座手話入門　X手話のあとさき／伊東雋祐　●第 3 回支部代表者会議から　●全通研　大阪大会要項決まる‼　●投稿　10 年・20 年を単位に／（山梨）花輪成美　全通研福岡集会での要約筆記について／第 12 回全通研集会実行委員会　全日本ろうあ連盟・全国手話通訳問題研究会　合同役員会議事録　●各地のたより　進む、支部作り　●全通研の手引き　支部づくりのために／全通研組織部　●資料　全国手話通訳問題研究会旅費支給規程／全国手話通訳問題研究会出版物頒布規程

第 12 号（1980・8）

●講座手話入門　XI憶えるのではなくて学べ／伊東雋祐　●特集「最近の手話ブームについて思う事」埼玉県手話サークル連絡協議会／坂口均　山口支部／藤井豊　福岡支部／萩尾楯子　●特別寄稿　静岡における手話通訳状況１／静岡支部・鈴木誠也　●ろうあ者の社会的自由と手話通訳／京都支部・山形惠治　●未就学ろうあ者の生活と手話通訳／福岡支部・龍　忠昭　●支部だより／全通研大分支部／全通研山口支部　●支部機関紙から／静岡支部・静岡県通研会報より／京都支部・全通研京都支部ニュースより　●全通研総会議案／会則

第 13 号（1981・2）

●講座手話入門　同時通訳とちがうもの／伊東雋祐　●特集　全通研大阪大会を終えて／愛知支部／福岡支部／香川支部　●特別寄稿・手話とろうあ者問題／東京・石川芳郎　手話通訳者の職業病認定運動中間報告／北海道・ろうあ者相談員、専任手話通訳者制度改善を求める連絡会　●支部だよりから／香通研通信／全通研大分　●資料　全国手話通訳者配置状況－山梨県厚生部調べより－

第 14 号（1981・6）

●講座　手話を学びつつある人、学ぼうとする人のためにおくる講座（その 1）／小出新一　●教育　生活を見つめ、つくりかえる人をろう者に　ろう者の生活と教育／竹沢　清　●日本のすみずみまで　ねばりづよく、未就学のろうあ者とともに歩みろうあ者全員が輪の中に／京都・大江町手話サークルからの報告　子育てのうずの中で多面的なとりくみをめざして／千葉県支部保育班の活動から　劇の創造の中で「ほこらしげに」そしてサークルの一員に／鶴田美子　●論文　手話をめぐる思想その歴史と今日的課題／伊東雋祐　●ふお～らむらん「本音」の裏にあるもの／西田均　●運営委員のプロフィール／松本汀子さん　●支部だより　ついにやった兵庫支部結成　●書籍紹介／日本・ベトナムろうあ者友好第一次訪問団報告集「ベトナムのろうあ者」●編集後記

第 15 号（1981・8）

●特集　全国手話サークル調査報告　●発刊序　手話サークルの発展を明らかにするために／伊東雋祐　●①手話サークル実態調査実施概要　手話サークル実態調査集計表　●②手話サークル実態調査結果／1. サークル設立の時期／2. 設立経過について／3. サークル会員の状況（1）登録会員数（2）常時サークル活動に参加する会員数(3)ろうあ者会員(4)男女構成(5)年齢構成(6)ろうあ者と日常的なかかわり／4. 手話サークルの学習(1)テキスト(2)ろうあ者の参加状況(3)ろうあ者の参加の主な理由／5. サークル運営(1)サークル会費(2)サークルへの助成金(3)助成額(4)行政からの委託事業。補助事業(5)委託・補助事業額（6）ろうあ協会との関係(7)サークルの例会(8)サークル運営で困っていること(9)サークル連絡会未加入の理由(10)手話サークルの活動状況　●資料　手話サークル実態調査票　●編集後記　●バックナンバー紹介

第 16 号（1982・2）

●まんが　小さな日だまり／ひぐちたけのり　●教育聴こえの不自由な子どもたちに音楽を！　わたしの教育実践から／宮本佳計　●特別インタービュー・セ・マーガロットとともに／日本・イタリア・世界の連帯をめざして　●講座　手話を学びつつある人、学ぼうとする人のためにおくる講座（その 2）／小出新一●日本のすみずみで　おたがいに理解し、協力し、よろこびあえる福井市字幕サークルに／山本淳子　この先どこまでいけるのかと思いつつ、ろうあ者の立場にたつ、ろう教育／土師恭子　南伊豆にて手話サークルの原点を考える／鈴木誠也　●考察　ここがポイント、手話のミリョクー全通研ビデオシリーズ　小泉小太郎－　●ふお～らむらん私たちの本音－「ぼくの本音」について／山本直　木曜日だけではなくＨさんのように／永井恒　●支部だよりなんとか設立できました／山梨支部　どうぞよろしくガンバリます／宮崎支部　全国の仲間と連帯して／青森支部　80 年代のろうあ運動をすすめるために　千葉集会に参加しよう／千葉支部　●読者からのたより　●運営委員のプロフィール／川根紀夫　●編集後記

第 17 号（1982・7）

●グラビア／手話－この魅力あることば（1）／大家善一郎先生　●母から娘へ、娘から母へ【母】人のいたみわかるステキな女性へ／北野雅子【娘】問題意識・心の強さ、やり通す精神力の女性として／北野美喜子　●講座手話を学びつつある人、学ぼうとする人のためにおくる講座（その 3）／小出新一　●教育　ろう児の言語発達について（上）現在のろう教育の考え・方法・指導と問題点／大阪教育大学　清水美智子先生　●まんが　揺れないブランコ／ひぐちたけのり　●日本のすみずみで　静岡：いま障害者－ともに歩む「手話まつり」／毎日新聞記者・沢田猛　京都：みこしをかつぐ肩の痛さを青年団の喜びに／西村信代　大阪：2 年数カ月の中で非常な進歩が／中野美都子　●読者からのたより●編集委員のプロフィール　●電話インタビュー・千葉集会成功のため奮闘する集会事務局員／寺門洋子さん　●千葉集会要項　●編集後記　●『手話通訳問題研究』バックナンバー総目次　●全通研出版物紹介

第 18 号（1982・11）

●グラビア／伝統に生きる（棗作り）小山貞夫　●手話－この魅力あることば（2）／大家善一郎先生　●長時間座談会　マスコミの中のろうあ者・手話通訳　静岡からのレポート／伊藤信也・沢田猛・鶴田美子・高木雅一・佐瀬駿介・望月茂良　●講座　手話を学びつつある人、学ぼうとする人のためにおくる講座（その 4）／小出新一　●教育　ろう児の言語発達について（下）現在のろう教育の考え・方法・指導と問題点／大阪教育大学　清水美智子先生　●まんが　過去の中の明日／ひぐちたけのり　●日本のすみずみで　愛知：150 名の障害者たちと学ぶ日本福祉大学／斉藤行雄　●ふお～らむらん　ろうあ者の戦争体験を掘り起こそう／沢田猛　事実をみよう、私たちのめざすものにてらしてみよう‼／北通研札幌支部　聴覚障害者の戦争体験を記録しよう‼／仁木茂喜

●支部だより　広島ペースでやるが意欲は十分に‼／広島支部　●全通研ビデオシリーズ紹介「大家善一郎氏の中国旅行談」梗概／伊東雋祐　●読者からのたより　●運営委員のプロフィール　愛知大会を前に、独自のユニークさで奮闘する野村公樹さん　●編集後記　●全通研出版物紹介

第19号（1983・3）

●グラビア／伝統に生きるⅡ〈一位一刀彫〉／森下靖夫　●手話－この魅力あることば(3)／川根三男　●座談会　福島にて手話通訳制度の前提を考える／〈出席者〉丹治田鶴子・平田 晋・竹野けい子／斉藤綾子・三瓶秀子・吉田公男・小林孝子・斉藤　健・丸山義市・斉藤千英・板橋正邦／〈司会〉佐瀬駿介・石内 賢　●講座　手話を学びつつある人、学ぼうとする人のためにおくる講座（その 5）／小出新一　●教育　障害者と地域・学校　京都府立ろう学校舞鶴分校中学部廃止から考える／大矢　暹　●日本のすみずみで　広島：ろうあ者によるろうあ者のため相談員制度をめざして／広島支部　合同レポート　兵庫：富士にたなびくけむりとともに念じたことを念じること／鈴木錦志・正平　京都：衣笠山のふもとで夜学ぶ学生の手話サークル／真鍋敏弘　●ふお～らむらん　北風と太陽／黒石史郎　電電公社職員集まれ／野村公樹　●すべての人は愛知へ　第 16 回全通研集会のお知らせ　●支部だより　日本海側にて 24 番目の支部づくりすすむ／（石川県）　ただ今支部建設を準備奮闘中／（愛媛）　黒潮のうずとともについにやった支部結成／（和歌山）　南国高知にも支部づくりすすむ　支部結成後前進をめざす岡山支部　●第 2 回全通研指導者講座要項　●読者からのたより　●全通研出版物紹介

第20号（1983・7）

●グラビア／伝統に生きるⅢ〈伝統のリズムとチームワーク〉／九州・小倉祇園太鼓　一幅、一幅（1）〈手の詩・詞〉／大原省三　●手話－この魅力あることば（4）／藤田孝子　ある日本人の暮らし(暮らしの手帖 45 より転載)　●講座　手話を学びつつある人、学ぼうとする人のためにおくる講座（その 6）／小出新一　●教育　聴覚言語障害者とその関係者が作った重度授産施設「いこいの村・栗の木寮」からのたより　重度重複聴覚言語障害者に共通のことばの軌跡を‼／旭　英子　●座談会　民間サイド・ろうあ者から、手話通訳制度を考える／〈出席者〉花田克彦・大矢暹・中島正二・小出新一／〈司会者〉佐瀬駿介　●まんが･ヘダタリ／ひぐちたけのり　●特別寄稿・ひとつの記事から　ろうあ者をめぐるマスコミの報道／毎日新聞記者・沢田猛　●支部だより　滋賀：まきかえしの流れを　●世界ろうあ者会議からのレポート　ろうあ者の今日と明日－現実と理想／〈全通研代表〉冨田昭治・〈埼玉県代表〉阪口均・〈北海道代表〉豊島孝義・〈宮崎県代表〉中山甚助・〈大阪代表〉川岸忍・〈日本交通公社渋谷支店〉安井伸江　●読者からのたより　●電話インタビュー　愛知大会を前に奮闘する坂井田さん　●全通研出版物紹介　●編集後記

第21号（1984・5）

●グラビア／伝統に生きるⅣ〈りんごと編みかご〉／栗田まき・押鐘直枝　●一幅、一幅（2）／大原省三　●手話－この魅力あることば(5)／小平邦幸　●信州の手話　●ようとさゆりの手話教室（その 1）●講座　手話を学びつつある人、学ぼうとする人のためにおくる講座（その 7）／小出新一　●教育　ろうあ運動とろうあ教育（その 1）／竹沢　清　●調査　手話通訳制度のための専任手話通訳者実態調査　まとめ・1983 年 12 月　●日本のすみずみで　和歌山：お大師様のおひざもとで／高野山大学手話研究部　福岡：聴覚障害者による軽食喫茶／北九州手話の会新虹の会　広島:悲しゅうて、情けのうて、いとしゅうて、うれしゅうて／掛谷長助・仲川文江　田川：筑豊　田川のろうあ者たち／筑豊手話の会田川支部　●ふお～らむらん　いま政見放送の手話通訳－問われているものは何か／高田英一　みなさんのご意見を－立ち合い演説会の手話通訳について／山形惠治　●読者からのたより　●手話通訳ゼミナール　手話通訳演習 1.『法廷における手話通訳』から（その 1）／松本晶行　●機関誌のひろば－編集局によせられた各地の機関紙より　●支部だより　長崎：“ばってんまだ早か”をのりこえて支部結成　●第 3 回全通研指導者講座要項　●全通研出版物紹介　●編集後記

第22号（1984・5）

●グラビア／伝統に生きるⅤ〈信楽焼・狸づくり〉／藤原康造　●画と詩（３）／大原省三　●手話―この魅力あることば（６）／平松勝二郎　●京の手話（昔の手話）　●ようとさゆりの手話教室（その２）　●講座　手話を学びつつある人､学ぼうとする人のためにおくる講座(その８）／小出新一　●特集　全通研、その昨日、今、そして明日―結成 10 周年を迎えて私のメモから／伊東雋祐　●日本のすみずみで　札幌：動かぬ手と落ちつづける涙とともに（その１）手話通訳者の職業病／西川式子　広島：HIROSHIMA TODAY２　紅蓮のなか、空中をかきわける手足とともに／小林正治・小林千代子・仲川文枝　●電話でインタビュー　北の石川さんへ―これからが手話通訳業務の整理です―　南の角光邦子さんへ―わからんち　やってみる―　●ふお～らむらん　いわゆる「差別語」の問題によせて／伊勢田良助　●第３回全通研指導者講座に参加して　●支部だより　京都:『手話通訳問題研究』誌を学ぶ集いを開く―機関誌中心の研究スタイルを―　●読者からのたより　●機関紙のひろば／編集局から寄せられた各地の機関紙より　●第 17 回全国手話通訳問題研究集会　要項　●全通研出版物紹介　●編集後記

第23号（1984・8）

●グラビア／画と詩（４）／大原省三　●日本のすみずみで　長崎：NAGASAKI TODAY １　あの８月９日　私は爆心地を［聴覚障害者の証言から］／菊池司・全通研長崎支部　伝統に生きるⅥ〈紀ノ川・鮎漁〉／西本進　●手話―この魅力あることば（７）／北野孝一　●大阪の手話（昔の手話）／北野孝一　●ようとさゆりの手話教室（その３）　●講座　手話を学びつつある人、学ぼうとする人のためにおくる講座(その９)／小出新一　●特集　全通研、その昨日、今、そして明日　結成 10 周年を迎えて私のメモから（その２）／伊東雋祐　●日本のすみずみで　広島：HIROSHIMA TODAY３　黒い雨の降るなか、私のみたもの、言えぬ苦しみ／浜田芳子・中川文江・三上実二　札幌：動かぬ手と落ちつづける涙とともに（その２）　手話通訳者の職業病／西川式子　●ふお～らむらん　立会演説会に思う―京都支部の提起について／森本行雄　言語体系としての手話―No.21 高田英一氏の指摘について／林智樹　●あなたにインタビュー　愛媛県新居浜市／横道さん　●読者からのたより　●編集後記　●全通研出版物紹介

第24号（1985・1）

●グラビア／伝統に生きるⅦ／大原省三　●画と詩（５）

／大原省三　●手話―この魅力あることば（８）／三好和歌栄　●座談会　●世界ろうあ連盟会長　アンダーソン氏に聞く　手話通訳・ろうあ者問題の現状と今後　世界のろうあ者・手話通訳者との交流めざして／アンダーソン・アンダーソン夫人・伊東雋祐・小出新一・佐瀬駿介　●日本のすみずみで　長崎：NAGASAKI TODAY Ⅱ　地獄図が今なお頭をかけめぐる／出口武雄・全通研長崎支部　広島：HIROSHIMA TODAY Ⅳ　皮膚がはぎとられ眠った娘と吹き出す血／松下輝雄・松下キリノ・仲川文江・三上実二　三重：今 世に出る者として社会福祉を学んだ者として（その１）／高橋 悟　●特集　第 17 回全国手話通訳問題研究集会―1984 年夏・京都（１）　印象記その①〈私の取り組みメモから〉／大会実行委員　下西美也子・伊藤貞子　印象記その②〈特別講座Ａに参加して〉／京都・中川富子　印象記その②〈特別講座Ａに参加して〉／滋賀：早川信枝　印象記その③〈特別講座Ｂに参加して〉／兵庫・山川暁美　印象記その④〈特別講座Ｃに参加して〉／和歌山・浦紀美子　●機関紙のひろば　●読者からのたより　●全通研出版物紹介　●編集後記　●プレゼントコーナー

第 25 号（1985・5）

●グラビア／伝統に生きるⅧ／すだち連の仲間たち　●画と詩（６）／大原省三　●手話―この魅力あることば（９）／梶原佐智子　●博多の手話　●特別寄稿　言語の起源について（Ａ）／全日本ろうあ連盟副理事長・高田英一　●手話落語のすすめ／みみずく亭極楽・持田隆彦　●日本のすみずみで　小樽：ここに生きる―髪とともに新芽のように／佐藤カヨ子　　長崎：NAGASAKI TODAY Ⅲ　二度となかごと、せんばいけん／山崎栄子・全通研長崎支部　三重：今　世に出る者として社会福祉を学んだ者として（その２）／高橋 悟　●第 18 回全国手話通訳問題研究開催要項　●特集　第 17 回全国手話通訳問題研究集会―1984 年夏・京都（２）　印象記その⑤〈特別講座Ｃ（見学コース）に参加して〉／東京・神野和子　印象記その⑥〈特別講座Ｃに参加して〉／東京・鈴木常治　印象記その⑦〈特別講座Ｄ（見学コース）に参加して〉／長崎・中野裕子　印象記その⑧〈特別講座Ｄに参加して〉／滋賀・横田謙一　印象記その⑨〈全通研講座１に参加して〉／愛知・小林史枝／北海道・稲津直也／千葉・藤井三郎　●ふお～らむらん・障害者母子家庭に福祉医療を／愛知・下村博次　手話についての私の疑問／兵庫・坂本ますゐ　音楽とろうあ者／島根・藤田孝子　●読者からのたより　●全通研出版物紹介　●編集後記　●プレゼントコーナー

第 26 号（1985・8）

●グラビア／伝統に生きるⅨ／田代長久　●画と詩（７）／大原省三　●手話―この魅力あることば（10）／湯浅光子　●滋賀の手話　●緊急座談会　専任手話通訳の正式採用を実現した北海道のパワー　その歴史・運動・現状を考える／佐藤英治・豊島孝義・佐藤 薫・渋谷雄幸・佐瀬駿介　●続・手話を学ぶ人におくる講座　私のこと、教育のこと、聞こえない子らのこと（１）　1985 年３月３日、土曜日正午／高橋 節　●特別寄稿　言語の起源について（Ｂ）聞こえない立場からの提起／全日本ろうあ連盟理事長・高田英一　●手話落語のすすめ（２）／みみずく亭娯楽・持田隆彦　●日本のすみずみで　広島：HIROSHIMA TODAY Ⅴ　胸が潰ぶれるほどの悲しさの中で／行田敏明・行田庫子・仲川文江　長崎：NAGASAKI TODAY Ⅳ　苦しか思いはもう好かん！！／後山都志子・全通研長崎支部　●特集　手話通訳制度化「手話通訳制度調査検討委員会報告」全文掲載　私もひとこと　暗くつらい日々を、よろこびと希望につらなる日々に－手話通訳制度調査検討委員会報告書を読んで－／山田龍男　●ふお～らむらん　音と私たち／島根・藤田孝子　●読者からのたより　●編集後記　●全通研出版物紹介

第 27 号（1985・12）

●グラビア／伝統に生きるⅩ／木戸喜久太　●画と詩（８）／大原省三　●手話―この魅力あることば（10）下／湯浅光子　●続・手話を学ぶ人々におくる講座　私のこと、教育のこと、聞こえない子らのこと（２）バス停から学校への一本道／高橋 節　●インタビュー　日常性を切り取る一枚―豆塚氏大いに語る　●手話落語のすすめ　其ノ参／みみずく亭娯楽・持田隆彦　●特別寄稿・言語の起源について（Ｃ）／全日本ろうあ連盟理事長・高田英一　●日本のすみずみで　広島：HIROSHIMA TODAYⅥ　新しい命・わたしの命・みんなの命／菊岡敏子・仲川文江　私はスパイにされたが今生きる／田井正夫・仲川文江　長崎：NAGASAKI TODAY Ⅴ　戦争、原爆大嫌い、平和だいすき／松井トク・全通研長崎支部　愛知：「制度化パンフ」普及へのとりくみ／野村公樹　●特集　第 18 回全国手話通訳問題研究集会―1985 年夏・小樽（１）印象記 第１分科会／柴田　薫・橋本ゆり・岩本朋明・岡邦雄・山之内明代　印象記 第２分科会／河原雅治・島田津美江・星茂行・新海雅子・川口純子　●編集後記

第 28 号（1986・3）

●グラビア／伝統に生きる　最終回／滝口満政　●画と詩（９）／大原省三　●手話―この魅力あることば（11）－（１）／明石欣造　●続・手話を学ぶ人々におくる講座　私のこと、教育のこと、聞こえない子らのこと（３）きこえない人たちへの３つの初恋／高橋 節　●手話落語のすすめ　最終回／みみずく亭極楽（持田隆彦）　●特別寄稿　言語の起源について　最終回／全日本ろうあ連盟理事長・高田英一　●日本のすみずみで　広島：HIROSHIMA TODAY Ⅵ　雨が降ると食べられん中で母は／福島利彦・仲川文江　　長崎：NAGASAKI TODAY Ⅵ　「生きてたか、生きてたか」／佐々木茂一・全通研長崎支部　●ふお～らむらん　ろうあ者から学ぶとは―最近つくづく思うこと／真鍋直己　●二人の偉大な故人と全通研運動／下坂博次　●特集　第 18 回全国手話通訳問題研究集会―1985 年夏・小樽（２）　●印象記 第３講座／太田和子・石黒ときお・飯沢明美・嶺菜穂子・小田恵子　印象記第４講座／鈴木唯美　印象記第５講座／高橋伸子・平山美智子・山内操　印象記 第６講座／吉庄小夜子・下坂博次・佐々木のり子・対島和子　印象記特別講座／相川浩一・小枝豊・田上和子　●第 19 回全国手話通訳問題研究集会（８月 22・23・24 日・広島）の案内　●編集後記

第 29 号（1986・10）

●グラビア／人びと①／全通研兵庫支部・村井義忠　●画と詩（10）／大原省三　●手話―この魅力あることば（12）／明石欣造（その２）　京都の手話単語（その２）　●特集＝手話通訳制度はいま、こんなことになっている今こそ聴覚障害者の総合的権利保障を「手話通訳士制度」をめぐって、その問題・課題と方向／市川恵美子　Ｉ Love ファミリーと共に　全国から寄せられた意見と私の思い／石川理恵　●資料　手話通訳制度に関する国会質問／１．下田京子／２．浜田卓三郎／３．前島英三郎／４．菅野久光／手話通訳制度化に対する要望―全日本ろうあ

連盟／手話通訳士の職務および論理／手話通訳士制度における認定に関する事項／手話通訳制度調査検討委員会審議経過　●続・手話を学ぶ人々におくる講座　私のこと、教育のこと、聞こえない子らのこと（４）　「特殊学校」の教師は、自己改革が必要であること／高橋 節　●日本のすみずみで　長崎：NAGASAKI TODAYⅦ　もう嫌！悲しい／全通研長崎支部・東メイ子　●読者からのたより　●『手話通訳問題研究』第 14 号～第 28 号総目次　●編集後記

第 30 号（1987・2）

●グラビア／人びと②／長崎県五島列島・福江島の人たち　●画と詩（11）／大原省三　●手話この魅力あることば（13）京都の手話単語（その３）／明石欣造（その３）●特集＝専任手話通訳者からの提案　●座談会　自治体専任手話通訳者から「手話通訳制度化報告書」をめぐる問題を考える／（出席者）石田春喜・小出新一・近藤幸一・庄 克己・橋爪博幸・八木勝光・山形惠治／（司会）佐瀬駿介　●続・手話を学ぶ人々におくる講座　私のこと、教育のこと、聞こえない子らのこと（５）詩に心を動かす子供たちに〈その１〉／高橋 節　●日本のすみずみで　広島：HIROSHIMA TODAY Ⅶ　寒さ、空腹、雪のつらさ、それ以上のこと／黒川トモエ・仲川文江　京都：ろうあ者文化の創造めざして「両丹手話劇コンクール」と私たち／薗田日出雄　長崎：NAGASAKI TODAY Ⅷ　天国のお父さん、お母さん、見ていてください負けずに……私たちを／徳永ツギノ・山崎芳江・全通研長崎支部　●手話通訳制度化に関する資料／「全通研」手話通訳業務指針作成委員会『報告』／手話通訳制度に関する国会質問（２）／５．貝沼次郎／６．下村泰／自治省選挙部長私的諮問機関「政見放送研究会」中間報告　●読者からにのたより　●編集後記

第 31 号（1987・3）

●グラビア／人びと３／木彫欄間・富山県井波町・戸田博茂　●画と詩（12）／大原省三　●手話この魅力あることば（14）京都の手話単語（その４）／明石欣造　●特集＝手話通訳認定基準等策定検討委員会（中間報告）手話通訳認定基準等策定検討委員会　中間報告／「全通研」手話通訳業務指針作成までの経過について／「兵庫集会」第４分科会からの提起について　●続・手話を学ぶ人々におくる講座　●私のこと、教育のこと、聞こえない子らのこと（６）詩に心を動かす子供たちに〈その２〉／高橋 節　●日本のすみずみで　綾部：手まね、さっぱりわからん　おばあちゃんの I LOVE パンフ運動／庄 克己　長崎：NAGASAKI TODAY Ⅸ　今、残せるもの／木戸喜久太・全通研長崎支部　●ふお～らむ　手話通訳制度化―誌上討論をすすめるために聴覚障害者福祉の立場に立脚して、あらためて制度化を考えよう／市川恵美子　●編集後記　●出版物紹介

第 32 号（1987・7）

●グラビア／人びと④／銅器作り・富山県高岡市・脇坂菊雄　●画と詩（13）／大原省三　●手話この魅力あることば（15）　京都の手話（最終回）／明石欣造　●特集＝解説『中級手話教室』　できるだけ多くのものをいろんな角度から　解説『中級手話教室』（１）／小出新一　●続・手話を学ぶ人々におくる講座　私のこと、教育のこと、聞こえない子らのこと（７）　発達の芽、育てとねがう〈その１〉／高橋 節　●日本のすみずみで　山口：県が国に意見　25,321 人の支持を得た『手話通訳制度化』請願署名運動のとりくみ／全通研山口支部・藤川豊　長崎：NAGASAKI TODAY Ⅹ　ばってん、良かったこともいっぱい／田崎道枝・全通研長崎支部　●座談会　手話通訳認定基準策定委員会『中間報告』をどう読むか（その１）／「全通研」手話通訳制度あり方委員会　●ふお～らむ　手話通訳制度化―誌上討論　●手話通訳制度化めざし／全通研東京支部・石原茂樹　●読者からのたより　●第 20 回全国手話通訳問題研究集会（1987．８．21～23）要項　●編集後記　●出版物紹介

第 33 号（1987・12）

●グラビア／人びと⑤／トラックドライバー・愛知県知立市・大山 勲　●画と詩（14）／大原省三　●手話この魅力あることば（16）／山崎栄子　●特集１＝新シリーズ・手話通訳『基礎講座』「基礎講座」をはじめるにあたってより高き通訳活動を志す人々のために／伊東雋祐　●手話通訳「基礎講座」（１）ろう教育の歴史／中野善達　●特集２＝解説『中級手話教室』会話例題のねらいは、解説『中級手話教室』（２）／小出新一　●続・手話を学ぶ人々におくる講座　私のこと、教育のこと、聞こえない子らのこと（８）　発達の芽、育てとねがう〈その２〉／高橋 節　●手話通訳制度化問題　●座談会　手話通訳認定基準策定委員会『中間報告』をどう読むか（その２）／「全通研」手話通訳制度あり方委員会　●「手話通訳制度」に対する全通研運営委員会見解　●手話通訳制度化に対する国会質問（７）　●ふお～らむ　手話通訳制度化―誌上討論　●読者からのたり　●編集後記　●出版物紹介

第 34 号（1988・3）

●グラビア／人びと⑥／雪国のくらし・山形県・大泉ゆわの　●画と詩（15）／大原省三　●手話この魅力あることば（17）／北野雅子　●続・手話を学ぶ人々におくる講座　私のこと、教育のこと、聞こえない子らのこと（９）　手話学ぶ昔の教え子の母に“胸きゅん”／高橋 節　●特集＝家庭奉仕員制度をめぐって　●家庭奉仕員制度をめぐって（１）／編集局　●日本のすみずみで　山形：がんばりやさんの笑顔／塚田登美子　文・ひらのりょうこ／写真・豆塚猛　●手話通訳『基礎講座』（２）　聾学校教育における教育方法の課題／渡辺研　●解説『中級手話教室』（３）／小出新一　●ふお～らむ　ストップ・ザ・手話通訳有料化／全通研山口支部　綾城明美　“同じ目標”に歩む連帯の力を大きく／全通研京都支部　山形惠治　●読者からのたより　●第７回全通研指導者講座要項　●編集後記　●出版物紹介

第 35 号（1988・7）

●グラビア／人びと⑦／NAGASAKI TODAY／豆塚猛　●画と詩（16）／大原省三　●手話この魅力あることば（18）／向山秀代　●新シリーズ・こんにちは編集局です　手話サークル訪問記（１）／三重県四日市市・ふたばの会　●特集１＝誌上パネルディスカッション　法廷における手話通訳のあり方（１）　裁かれるのはＭさんだけではない　警察も福祉も通訳者も……裁かれている　●手話通訳『基礎講座』（３）　手話は言語か／米川明彦　●続・手話を学ぶ人々におくる講座　私のこと、教育のこと、聞こえない子らのこと（最終回）　これからも聴覚障害者とともに―納得いかない転任強制と退職／高橋 節　●日本のすみずみで　長崎：NAGASAKI TODAY Ⅺ 落下傘が！家が揺れた／渡辺初子・全通研長崎支部　福島：いい仕事が人生の設計図／後藤洋二／文・ひらのりょうこ／写真・豆塚猛　●解説『中級手話教室』（４）／小出新一　●特集２＝『最終報告』出る／編集局　●資料『「手

話通訳士（仮称）」認定基準等に関する報告書』（全文）●読者からのたより　●編集後記　●出版案内

第36号（1989・1）

●グラビア／人びと⑧／香川県高松市・立井徳美・明美●画と詩（17）／大原省三　●手話この魅力あることば（19）／小松 博　●こんにちは編集局です　手話サークル訪問記（２）／東京都・きつつきの会　●特集１＝手話通訳制度化　●インタビュー・本誌編集局長に聞く10 年先の全通研に夢とロマンを―手話通訳士認定試験に挑戦しよう　●特集２＝誌上パネルディスカッション法廷における手話通訳のあり方（２）人間としての誇りをもちたい／〈パネラー〉水谷 賢・西滝憲彦・石原茂樹／〈司会〉坂井田美代子　●日本のすみずみで　長崎：NAGASAKI TODAY XII 長崎に熱く燃えて／第21回全国手話通訳問題研究集会　●解説『中級手話教室』最終回／小出新一　●手話通訳「基礎講座」資料編　●聴覚障害者の福祉１　●ふお～らむ　●読者からのたより　●編集後記　●出版案内

第37号（1989・5）

●グラビア／人びと⑨／滋賀県大津市・石野富志三郎・己津子　●画と詩（18）／大原省三　●手話この魅力あることば（20）／牛山翠子　●特集＝インタビュー「遙かなる甲子園」／マンガ家・山本おさむさんに聞く　●こんにちは編集局です　手話サークル訪問記（３）／富山県井波町・てんとうむし　●支部活動の紹介／東京支部・埼玉支部　●手話通訳「基礎講座」（４）　ジェスチャー、空間配分、そして手話／本名信行　話ことばにならないコミュニケーションのしくみとはたらき　●誌上パネルディスカッション　●法廷における手話通訳のあり方（３）通訳人は、もう一人の弁護人／〈パネラー〉水谷 賢・西滝憲彦・石原茂樹／〈司会〉坂井田美代子　●手話通訳「基礎講座」資料編　●聴覚障害者の福祉２　障害者に関する世界行動計画（１）　●読者からのたより●編集後記　●出版案内

第38号（1989・9）

●グラビア／人びと⑩／京都市・平 順平　●画と詩(19)／大原省三　●手話この魅力あることば（21）／平原洋夫　●こんにちは編集局です　手話サークル訪問記（４）／愛知県西尾市・あいうえお　●新シリーズ手話を学ぶ人々に送る講座 Part３　思いつくままに　１．我が師、我が友／松本晶行　●編集局特別企画　手話通訳のあり方をめぐって①　●手話通訳論の確立のために〈座談会〉●手話通訳「基礎講座」（５）　●きこえのしくみとその障害／安野友博　●支部だより〈京都支部〉２人目の通訳者は女性／京都府田辺町　●コミュニケーションふぉ～らむ　●障害者の真の社会参加の促進を　京都における盲人ガイドヘルパー有料化反対運動の報告／庄 克己●手話通訳「基礎講座」資料編　聴覚障害者の福祉２／障害者に関する世界行動計画（２）●読者からのたより●緊急レポート手話通訳士試験情報　受験のポイントを探る―「上級手話研修会」に参加して　●編集後記　●『手話通訳問題研究』第29号～第37号総目次　●出版案内

第39号（1990・1）

●グラビア／人びと⑪／松山市・阿部利正　●画と詩（20）／大原省三　●手話この魅力あることば（22）／森 伸　●こんにちは編集局です　手話サークル訪問記（５）／秋田市手話研究会　●手話を学ぶ人々におくる講座Part３　思いつくままに　２．運転免許裁判回想／松本晶行　●編集局特別企画　手話通訳のあり方をめぐって②　手話通訳論の確立のために〈座談会〉　●編集局特別企画　日本の手話いろいろ（１）　●イラストで見る全国各地の手話　●支部だより〈愛知県手話研究会〉大きな力となった「集中講座」　〈兵庫支部〉卓球のように飛び交う会話　●新シリーズ・手話通訳者の頸肩腕障害を考える（１）その原因・治療をさぐる〈座談会〉●読者からのたより　●編集後記

第40号（1990・3）

●グラビア／人びと⑫／岡山市・山本修　●画と詩（21）／大原省三　●手話この魅力あることば（23）／加茂道昌　●こんにちは編集局です　手話サークル訪問記（６）／敦賀手話サークル“なかま”●編集局特別企画　手話通訳のあり方をめぐって③　手話通訳論の確立のために〈座談会〉　●編集局特別企画　日本の手話いろいろ（２）　イラストで見る全国各地の手話　●手話通訳「基礎講座」（６）　聴覚障害児の言語発達／岡本夏木　●手話通訳者の頸肩腕障害を考える（２）その原因・治療をさぐる〈座談会〉●読者からのたより　●編集後記

第41号（1990・9）

●グラビア／二人三脚１／高槻市・原田夫妻　●画と詩（22）／大原省三　●手話この魅力あることば（24）／滝谷ふみゑ　●特集　手話通訳士試験を考える　●手話を学ぶ人々におくる講座 Part４　こんにちは編集局です　●手話サークル訪問記（７）／沖縄・手話サークル“てのひらの会”●編集局特別企画　手話通訳のあり方をめぐって④　手話通訳論の確立のために〈座談会〉　●編集局特別企画　日本の手話いろいろ（３）●イラストで見る全国各地の手話　●大村洋子さん労災認定される●資料・手話通訳者の労災認定めぐる国　地方議会での議録より　●ふお～らむ「手話通訳のあり方をめぐって……手話通訳論の確立のために」の座談会について／市川恵美子　●読者からのたより　●編集後記

第42号（1991・1）

●グラビア／二人三脚２／富山市・山崎夫妻　●画と詩（23）／大原省三　●手話この魅力あることば（25）／山中睦子　●特集　手話通訳を考える　Part１医療通訳の実例と課題／北海道支部　Part２司法関係における手話通訳のあり方／手話通訳活動あり方検討委員会●こんにちは通信員です　手話サークル訪問記（８）／福岡・京築手話の会　●日本のすみずみで／鳥取県・松本敏和　●手話を学ぶ人々におくる講座　Part５／松本晶行　●支部だより／福岡支部　　●編集局特別企画日本の手話いろいろ（４）　イラストで見る全国各地の手話　●読者からのたより　●編集後記

第43号（1991・6）

●グラビア／二人三脚３／福岡県・若杉夫妻　●画と詩（24）／大原省三　●手話この魅力あることば（26）／高村五郎　　●特集　手話通訳を考える　Part１「出産と手話通訳」／熊本支部　Part２手話通訳のあり方をめぐって６　●日本のすみずみで／長崎支部・西岡林市●手話を学ぶ人々におくる講座 Part６／松本晶行　●手話通訳「基礎講座」（６）　社会福祉関係８法の改正について／京都支部・相馬昇司　●支部だより／新潟支部●編集局特別企画　日本の手話いろいろ（５）　イラストで見る全国各地の手話　●読者からのたより　●編集後記

第 44 号（1991・12）

●グラビア／二人三脚４／千葉県・川根夫妻　●画と詩（25）／大原省三　●手話この魅力あることば（27）／岩野豊　●特集　手話通訳を考える　聴覚障害者と警察・裁判／座談会　●こんにちは通信員です　手話サークル訪問記（９）／青森・五所川原手話サークル“ひまわり”　●手話を学ぶ人々におくる講座 Part７／松本晶行　●手話通訳「基礎講座」（７）　ことばのしくみ（１）／鈴木康之　●支部だより／愛知支部編集局特別企画　日本の手話いろいろ（６）　イラストでみる全国各地の手話読者からのたより　●編集後記　●新企画・連載まんが「私の手話通訳」／山本おさむ

第 45 号（1992・1）

●グラビア／半数以上が要注意！・青森集会にて　●特集　手話通訳者の健康問題１　日本の手話通訳者の実態と健康について／全国調査の概要　●特集　手話通訳者の健康問題２　手話通訳者の健康問題／垰田和史　●新連載　北風に舞う。私の専任手話通訳記録から／西川式子　●特集　手話通訳者の健康問題③　座談会／滋賀・兵庫における頸肩腕障害をなくすとりくみ　●資料１　全国の新聞報道から／資料２　全国手話通訳問題研究会の緊急対応方針／資料３　全日本聾唖連盟の加盟団体への依頼文　●サインストレッチ　●編集後記

第 46 号（1992・4）

●グラビア／二人三脚５／和歌山県・西田夫妻　●画と詩（26）／大原省三　●手話この魅力あることば（28）／重野二男　●特集　手話通訳を考える PART１　聴覚障害者と警察・裁判（２）／座談会　PART２　手話通訳のあり方をめぐって／手話通訳活動あり方検討委員会　●こんにちは通信員です。手話サークル訪問記（10）／香川・丸亀市手話サークル“亀の子会”●日本のすみずみで／愛媛・川上清一・ユキノ夫妻　●手話を学ぶ人々におくる講座 PART８／松本晶行　●手話通訳「基礎講座」（８）ことばのしくみ（２）／鈴木康之　●連載　北風に舞う。私の専任手話通訳記録から／西川式子　●編集局特別企画　日本の手話いろいろ（７）イラストで見る全国各地の手話　●読者からのたより　●編集後記　●新企画・連載まんが「私の手話通訳」／山本おさむ

第 47 号（1992・8）

●グラビア／二人三脚６／岐阜県・河合依子・奥田しのぶ　●画と詩（27）／大原省三　●手話この魅力あることば（29）／兼松辰雄　●特集　聴覚障害者福祉の発展をめざして　新しい福祉の担い手として／座談会　●手話通訳のあり方をめぐって／手話通訳活動あり方検討委員会　●日本のすみずみで　行政主催の登録通訳者の特殊検診／静岡　●ろう教育と演劇…現在、静かに燃えて／青木淑子　●手話通訳「基礎講座」（９）ことばのしくみ（３）／鈴木康之　●連載　北風に舞う。私の専任手話通訳記録から／西川式子　●支部だより／三重支部●編集局特別企画　日本の手話いろいろ（８）イラストで見る全国各地の手話　●読者からのたより●編集後記

第 48 号（1992・12）

●グラビア／二人三脚７／熊本県・松永朗・梶原初子●画と詩（28）／大原省三　●手話この魅力あることば（30）／田中正治　●手話通訳のあり方をめぐって３／手話通訳活動あり方検討委員会　●こんにちは通信員です　サークル訪問記（11）／徳山市手話奉仕会（ひまわりの会）●日本のすみずみで／山形県・「輝きのべにばな大会を終えて」●手話を学ぶ人々におくる講座　PART９　思いつくままに／松本晶行　●連載　北風に舞う。私の専任手話通訳記録から／西川式子　●ろう教育と演劇　現在、静かに燃えて（下）／青木淑子　●編集局特別企画　日本の手話いろいろ（９）イラストで見る全国各地の手話　●フォーラム　●読者からのたより　●編集後記　●連載まんが「私の手話通訳」／山本おさむ

第 49 号（1993・3）

●グラビア／二人三脚８／京都府・高倉正次・薗田日出雄　●画と詩（29）／大原省三　●手話この魅力あることば（31）／高倉正次　●特集　町村における手話通訳制度／京都からの報告　●わが町の手話通訳制度について／石田春喜　●丹後与謝地域における手話通訳設置事業から手話通訳制度を考える／林 智樹　●こんにちは通信員です　サークル訪問記（12）／浜松市・やまびこ会・まつぼっくりの会　●日本のすみずみで／高槻市・ろうあ者自身の手話広報製作　●手話を学ぶ人々におくる講座　PART10　思いつくままに／松本晶行　●連載　北風に舞う。私の専任手話通訳記録から／西川式子　●編集局特別企画　日本の手話いろいろ（10）●イラストで見る全国各地の手話　●読者からのたより　●連載まんが「私の手話通訳」／山本おさむ

第 50 号（1993・8）

●グラビア／二人三脚９／山梨県・利根川 圓・小椋英子●画と詩（30）／大原省三　●手話この魅力あることば（32）／秋田・円谷斌之介　●手話通訳問題研究の発刊 50 号によせて／伊東雋祐・高田英一　●発刊 50 号記念企画　フォーラム　手話通訳者の健康問題と頸肩腕障害●座談会「手話通訳問題研究」発刊 50 号を迎えて　●日本のすみずみで／長崎県・坂口忠男　●連載　思いつくままに（最終回）／松本晶行　●北風に舞う。私の専任手話通訳記録から／西川式子　●編集局特別企画　日本の手話いろいろ(11)イラストで見る全国各地の手話　●資料・第 44 回総選挙における手話通訳付き政見放送の実施状況　●読者からのたより　●編集後記　●連載まんが「私の手話通訳」／山本おさむ

第 51 号（1993・12）

●グラビア／二人三脚 10／大分県・二宮夫妻　随想／藤本義一／画・後藤勝美　●手話この魅力あることば（33）／沖縄・川上カズ　●特集　座談会　聴覚障害者の参政権を考える　●日本のすみずみで「まつぼっくりの家」の人びと／静岡　●手話を学んだ人々におくる講座私の歩んだ道／西田　一　●連載　北風に舞う。私の専任手話通訳記録から／西川式子　●発刊 50 号記念企画・座談会「手話通訳問題研究」発刊 50 号を迎えて　●正さんのアメリカ旅行記／伊藤 正　●第 26 回全国手話通訳問題研究集会から　●編集局特別企画　日本の手話いろいろ（12）●イラストでみる全国各地の手話　●読者からのたより　●編集後記　●連載まんが「私の手話通訳」／山本おさむ

第 52 号（1994・4）

●グラビア／二人三脚 11／広島・河合夫妻　随想／山田昌／画・後藤勝美　手話この魅力あることば（34）／北海道・玉手芳夫　●全通研 20 周年記念特集　私にとっての全通研／山崎清之／坂井田美代子／浅井貞子／市川恵美子／小山内敬子／鈴木賀雄／江波仁／堀田紀美子／梶原初子／西川研　●手話を学ぶ人におくる講座　私の歩んだ道２／西田一　●連載　北風に舞う。私の専任手話通訳記録から８／西川式子　●正さんのアメリカ旅行記

／伊藤 正　●全通研 20 周年記念　アメリカ手話通訳事情視察団参加募集要項　●編集局特別企画　日本の手話いろいろ（13）イラストでみる全国各地の手話　●読者からのたより　●手話通訳問題研究総目次(第 14 号～第 44 号）●編集後記

第 53 号（1994・8）

●グラビア／二人三脚 12／兵庫県：仲井正・和枝／福本良一・まなみ●随想／吉岡たすく　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 35／福田三恵子　●特集－手話のひろがり／手話のひろまり、そしてたかまり／久保恵子どもたちと手話／高井恵美　ヒューマンコミュニケーションコースの開設／梶原初子　介護の専門家を養成する／坂井田美代子　企業における手話のひろがり／磯野輝子　東京における手話のひろがり／石原茂樹／●手話を学ぶ人々におくる講座　私の歩んだ道 3／西田一　●日本のすみずみで　重度重複聴覚障害者授産施設／なかまの里（大阪）●連載―北風に舞う。－私の専任手話通訳記録から－９／西川式子　●【寄稿】吉田松陰とその弟／阪口均　●編集局特別企画―日本の手話いろいろ 14／イラストでみる全国各地の手話　●書籍紹介／シリーズ絵本　はじめてであう手話　●読者からのたより　●編集後記　●後藤勝美さん、見事入選

第 54 号（1994・12）

●グラビア／二人三脚 13／岩手県：蟇目義圀・加賀留美子／●随想／住井すゑ　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 36／吉川集吉　●特集－アメリカ手話通訳事情視察団報告／富田昭治　視察先概要／山﨑清之・穐田誠也・浅利睦子・福崎裕子●TOPICS　伊東雋祐運営委員長　厚生大臣表彰に輝く！●手話を学ぶ人々におくる講座　私の歩んだ道 4／西田一　●第 27 回全国手話通訳問題研究集会 in 富山／20 年からの飛躍、富山に 1,520 名が集う　●連載―北風に舞う。－私の専任手話通訳記録から－最終回／西川式子　●書籍紹介「気動車」富山県立富山ろう学校高等部生徒歌集●編集局特別企画―日本の手話いろいろ 15　イラストでみる全国各地の手話　●読者からのたより　●資料／手話のひろがり No.2　●編集後記

第 55 号（1995・5）

●グラビア／二人三脚 14／宮崎県：曽根崎鉄男・明子●随想／太田貴美　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 37／穐田誠也　●特集－座談会　阪神・淡路大震災と聴覚障害者 ●手話を学ぶ人々におくる講座　私の歩んだ道 5／西田一　●書籍紹介「京都障害者歴史散歩」●サークル訪問／復興への力強い決意の言葉／神戸市・すずめのお宿　●支部だより／学習をつみ重ねて誕生した「手話活動用語集」／奈良支部　●【寄稿】アメリカの手話通訳テキスト／赤木俊二　●編集局特別企画　日本の手話いろいろ 16　イラストでみる全国各地の手話　●読者からのたより　●編集後記

第 56 号（1995・8）

●グラビア／二人三脚 15／埼玉県：米山文清・知子●随想／早川一光　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 38／高平末広　●特集－第 2 弾　阪神・淡路大震災と聴覚障害者●書籍紹介「原爆を見た聞こえない人々」●世界ろう者会議開催される／レポート１・近藤幸一／レポート２・小出新一●手話を学ぶ人々におくる講座　私の歩んだ道 6／西田一　●日本のすみずみで　誕生した 3 人目の手話通訳者　会津手話通訳物語●サークル訪問／地域でともに生きたい 北海道　くりやま手話の会●支部だより／地道な努力の積み上げで見えてきた 700 人会員／東京支部　●編集局特別企画－日本の手話いろいろ 17　イラストでみる全国各地の手話　●読者からのたより　●編集後記

第 57 号（1995・12）

●グラビア／二人三脚 16／長野県：花村福男・有利子●随想／山田洋二　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 39／森脇由雄　●特集－第 17 回参議院選挙（比例代表)「政見放送」への手話通訳導入をふりかえって●手話を学ぶ人々におくる講座　私の歩んだ道 7／西田一●手話を学ぶ人々におくる講座（番外編）思いつくままに　実感的手話論／松本晶行●手話サークル訪問／日本で一番歴史のある手話サークル　京都市手話学習会みみずく　●人にやさしく、いまを豊かに／第 28 回全国手話通訳問題研究集会 in 香川　●編集局特別企画―日本の手話いろいろ 18／イラストでみる全国各地の手話　●読者からのたより　●編集後記

第 58 号（1996・4）

●グラビア／二人三脚 17／秋田県：加藤薫と秋田の人びと●随想／アグネス・チャン　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 40／今井英二郎　●特集－障害者プランを学ぼう／厚生省のプランを聞く／警視庁のプランを聞く／障害者プランに期待する／安藤豊喜／資料　障害者プラン●手話を学ぶ人々におくる講座　私の歩んだ道 8／西田一　●サークル訪問／聴覚障害者と力をあわせて　手話の普及に活躍　島根県・斐川町手話サークル／つつじ会●ふれあいの里どんぐり／開所のつどい盛大に●日本のすみずみで／厚木市での防災訓練／聴覚障害者協会の力示す●書籍紹介「お母さんは手話通訳」●読者からのたより　●編集後記

第 59 号（1996・8）

●グラビア／二人三脚 18／福島県：青木淑子とこどもたち●随想／黒田清　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 41／須堯秀一郎　●特集－手話通訳派遣制度を考える／座談会／手話通訳派遣事業のコーディネーターは語る／四日市市の手話通訳派遣制度　三重支部：鈴木文子／東京の手話通訳派遣制度　東京支部派遣班／手話通訳派遣制度の確立を　小出新一●手話を学ぶ人々におくる講座　私の歩んだ道 9／西田一●サークル訪問／勉強もするけどボランティア活動にもがんばる　愛媛県；今治市手話サークル からたち　●日本のすみずみで／健聴者とろう者の劇団「あしたの会」／「３・３声明」を舞台に●支部だより／緊急災害時に聴覚障害者は／鹿児島支部　●読者からのたより　●書籍紹介／「母・高野タツ物語」●編集後記

第 60 号（1997・1）

●グラビア／手話通訳走る／京都：持田隆彦●随想／ひらのりょうこ　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 42／伊藤三枝子　●特集－手話通訳設置制度を考える／逗子市の手話通訳制度から学ぶ／編集局・現地インタビュー／群馬の手話通訳設置運動／長崎県内における手話通訳者の増員及び新規設置状況について／手話通訳設置事業の現状と課題／全通研編集局長：小出新一／設置通訳者の声／篠幸子・金谷洋子・磯崎布佐子・秋葉眞由美・斎藤千英・八木勝光／資料：手話通訳者の職場●新連載－ろう運動をになう／第１話：清田廣のこと／伊東雋祐●仲間の本棚／どんぐりの家／第１・２・３巻●福祉最前線－「ＡＤＬ」と「ＱＯＬ」－ろうあ者の場合／大矢暹●手話を学ぶ人々におくる講座　私の歩んだ道

最終回／西田一　●日本全国施設自慢／ろうあ児施設・法然寮／信頼すればこそ、時にはきびしく●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／伊東雋祐／宮澤典子／全通研を知ろう／企画調査の巻／のぞいてみよう支部機関紙●編集局特別企画－日本の手話いろいろ 20／イラストでみる全国各地の手話　●チャレンジ手話クロス●投稿／パソコン利用の効用／加藤伸一郎（静岡）●ハガキで話そう　読者からのたより　●編集後記

第 61 号（1997・5）

●グラビア／ろうあのおばあちゃんたちに支えられて／神奈川県：守屋三千子●随想／川田悦子　画：後藤勝美●手話この魅力あることば 43／柳沢ミキ　●特集－座談会／政見放送への手話通訳挿入の取り組み／出席者・稲豊（大阪）井上宏美（岡山）・小寺尚寿（熊本）・川島好子（東京）・司会：坂井田美代子／手話通訳を担当して／村井尚　●資料／政見放送における手話通訳・字幕導入の状況について（政党からの回答）／政見放送における手話通訳導入の取り組みについて●連載－ろう運動をになう／第 2 話・伊藤行夫のこと／伊東雋祐　●基礎講座／第 1 回 コミュニケーション論／二宮厚美（神戸大学発達科学部教授）●福祉最前線－バリアフリー／相馬昇司●日本全国施設自慢／滋賀県立聴覚障害者センター／聴覚障害福祉の拠点施設として●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／小谷織子／山崎千春／全通研を知ろう／組織部の巻／のぞいてみよう支部機関紙●編集局特別企画―日本の手話いろいろ 21／イラストでみる全国各地の手話　●チャレンジ手話クロス●私の意見／手話通訳者の服装について／伊藤敬吾（山口県）●仲間の本棚／ろうあ者・手話・手話通訳（仮題）●ハガキで話そう　読者からのたより　●編集後記

第 62 号（1997・8）

●グラビア／彼を支える人ともの／新潟県：長谷川達也●随想／高見映　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 44／高石治男　●特集－手話通訳者の実態と健康についての全国調査／社会調査結果について／山形惠治／資料：手話通訳者の実態と健康についての全国調査（1996 年 2 月調査）●連載－ろう運動をになう／第 3 話・山口健二のこと／伊東雋祐　●福祉最前線－ノーマライゼーション／庄 克己●日本全国施設自慢／福岡コロニー●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／金城美保恵／村上京子／全通研を知ろう／財政部の巻／のぞいてみよう支部機関紙●編集局特別企画－日本の手話いろいろ 22／イラストでみる全国各地の手話　●手話通訳のあり方をめぐって（4）／手話通訳活動あり方検討委員会●仲間の本棚／「機関車先生」●チャレンジ手話クロス●ハガキで話そう　読者からのたより●私の意見　●編集後記

第 63 号（1998・1）

●グラビア／手話で若き感性と向きあう／鳥取県：国広生久代　●随想／軽部潤子　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 45／豊田秋歳　●特集－手話をめぐる思想／松本晶行氏に聞く／聾学校における手話導入について／伊東雋祐／「手話の思想」試論／高田英一●連載－ろう運動をになう／第 4 話・石井静子のこと／伊東雋祐　●福祉最前線－コーディネーター／柴田浩志●日本全国施設自慢／宮崎県立聴覚障害者センター●仲間の本棚／手話と人生①「ろう教育」●View－「連続手話通訳作業の負担に関する実験的研究」について／北原照代●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／佐藤美智子／菅沢則夫／全通研を知ろう／事務局の巻／のぞいてみよう支部機関紙●手話通訳のあり方をめぐって（5）／手話通訳活動のあり方検討委員会●編集局特別企画－日本の手話いろいろ 23／イラストでみる全国各地の手話　●チャレンジ手話クロス●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第 64 号（1998・5）

●グラビア／「みみの里」づくりにもえる／静岡県：笠原喜由●随想／山本おさむ　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 46／藤村千代蔵　●特集－手話通訳者と医療／聴覚障害者外来の現状と今後の課題／琵琶湖病院：藤田保／医療パンフの普及運動／（社）大阪聴力障害者協会常任理事福祉部長：中岡正人／医療場面への手話通訳派遣／全通研東京支部：石原茂樹／医療関係者の集いがめざすもの／聴障・医ネット：片倉和彦／聴覚障害者に受療抑制はあるか？／滋賀医科大学・予防医学講座：北原照代・垰田和史・渡部眞也／勤医協札幌病院・労働衛生科：佐藤修二／滋賀医科大学・予防医学講座：西山勝夫／資料　各地域で作成している医療関係のビデオやパンフレット●連載－ろう運動をになう／第 5 話・渋谷雄幸のこと／伊東雋祐　●福祉最前線－在宅３本柱／原田宗一●日本全国施設自慢／養護老人ホーム「あすらや荘」●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／平川信夫／堤喜一／のぞいてみよう支部機関紙／全通研を知ろう／事務局の巻●仲間の本棚／手話と人生②／歌集「声なき対話」●編集局特別企画－日本の手話いろいろ 24／イラストでみる全国各地の手話　●View１－「福祉のビッグバン・介護保険」と全通研への期待／特別養護老人ホームいこいの村・梅の木寮:介護保険対策チーム●View２－「連続手話通訳作業の負担に関する実験的研究」について②／滋賀医科大・予防医学講座：北原照代●ハガキで話そう　読者からのたより●チャレンジ手話クロス●編集後記

第 65 号（1998・8）

●グラビア／「ひまわりのように」／愛媛県：森川美恵子●随想／古屋和雄　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 47／遠藤利三郎　●特集－「２１世紀の手話通訳養成を考える」／インタビュー／２１世紀のコミュニケーション施策の課題／厚生省大臣官房障害保健福祉部企画課　社会参加促進室：三友敬太／各支部の取り組みから／福島県での手話通訳士養成／全通研福島支部／地域の養成の現状／埼玉県手話通訳問題研究会／指導者養成講座に関わって思うこと／愛知県聴覚障害者協会：足立節子／愛知県聴覚障害者協会事務局員：宮川照代／２１世紀の手話通訳者養成プラン／全日本ろうあ連盟事務局長：松本晶行／「手話講習会」分科会の歴史と課題／全国手話通訳問題研究会副運営委員長：石川芳郎●仲間の本棚／「深呼吸して見上げたい青い空」●連載－ろう運動をになう／第 6 話・小玉久美子のこと／伊東雋祐●特別報告－手話通訳業務離職者の実態追跡調査／手話通訳者健康問題対策委員会●ZENTSUKEN NETWORK／全通研を知ろう／編集局の巻／リレーエッセイ／稲　豊／前田波雄／のぞいてみよう支部機関紙／●日本全国施設自慢／社会福祉法人「光道園」●編集局特別企画―日本の手話いろいろ 25／イラストでみる全国各地の手話　●View－ろう重複障害者共同作業所の設立／全通研新潟支部●私の意見●チャレンジ手話クロス●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第 66 号（1998・12）

●グラビア／北の国・倶知安から／北海道：松井宏幸●随想／一番ケ瀬康子　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 48／杉本はつ　●特集－「聴覚障害者と人権」／差別法令改正運動の時は今／全日本ろうあ連盟：安藤豊喜／インタビュー／運転免許裁判を振り返って／樋下光夫／公正証書遺言と手話、手話通訳者／東京都心身障害者福祉センター・関東地区ろうあ団体連盟：野沢克哉／民法１１条改正に思う／全日本ろうあ連盟副理事長：高田英一●全国手話行脚通信／第１回　京都支部・沖縄支部／伊東雋祐●連載－ろう運動をになう／第 7 話・花田克彦のこと／伊東雋祐　●特別報告－欧州手話通訳事情①／ミュンヘン編●福祉最前線－福祉のビックバン●第 31 回全国手話通訳問題研究集会●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／のぞいてみよう支部機関紙／●日本全国施設自慢／国立身体障害者リハビリテーションセンター●編集局特別企画－日本の手話いろいろ 26／イラストでみる全国各地の手話　●仲間の本棚／母山崎利子物語●View－制度の改正ここが知りたい・わかないＱ＆Ａ●ハガキで話そう　読者からのたより●チャレンジ手話クロス●編集後記

第 67 号（1999・3）

●グラビア／ろうあの両親からのおくりもの／岡山県：土屋教子●随想／原山恵子　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 49／高木光代　●特集－「聾学校と手話」／幼稚部で手話を取り入れた実践／奈良県立ろう学校　幼稚部：吉本努／聴覚障害教員として／京都府立聾学校　小学部：中川綾／「わかる授業」と「手話」／愛知県立一宮聾学校　中学部：水谷龍雄／高等部で養護・訓練を通して／東京都立石神井ろう学校　高等部：市川明臣／重複教育の実践／愛知県立名古屋聾学校 中学部重複学級：村上栄子／ろう教育史における聴覚障害教職員の存在と役割／全国聴覚障害教職員連絡協議会 会長 大阪市立聾学校：前田浩／事務局長 筑波大学附属聾学校：浅野史行／「ろう教育に手話を」の主張と全日本ろうあ連盟の取り組み／全日本ろうあ連盟　教育対策部長：遠藤勝●連載－ろう運動をになう／第 8 話・鴻野一緒のこと／伊東雋祐●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第 2 回　宮城支部●特別報告－欧州手話通訳事情②／フランス編　●福祉最前線－ＮＰＯ法と全通研／全国手話通訳問題研究会事務局長　近藤幸一●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／のぞいてみよう支部機関紙●日本全国施設自慢／国立職業リハビリテーションセンター●編集局特別企画―日本の手話いろいろ 27／イラストでみる全国各地の手話●View－制度の改正ここが知りたい・わからないＱ&Ａ②●チャレンジ手話クロス●仲間の本棚／ろう学校の窓から～うつくしく生きた人たち～●資料／(1)社会福祉基礎構造改革を進めるにあたって(追加意見)／(2)今後の障害保健福祉施策の在り方について／今後の身体障害者施策の在り方について●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第 68 号（1999・6）

●グラビア／手話とサークルの魅力にとりつかれて／東京都：松本　誠●随想／小林カツ代　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 50／小山貞夫　●特集－「介護保険と聴覚障害者」／介護保険制度のしくみと聴覚障害者　／全国手話通訳問題研究会編集局長：小出新一／ろうあ者とホームヘルプサービス／特別養護老人ホームいこいの村梅の木寮所長・京都府聴覚障害者協会綾部支部：大矢暹／聴力障害者が主役の介護事業の展開を／社団法人大阪聴力障害者協会:会長 清田廣●連載－ろう運動をになう／第 9 話・戎 伸治・美千恵・協子のこと／伊東雋祐●福祉最前線－ケアマネジメント／全国手話通訳問題研究会事務局長　編集局員：島田浩●日本全国施設自慢／筑波技術短期大学　聴覚障害関係学科●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／のぞいてみよう支部機関紙●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第 3・4・5・6・7 回／島根・愛媛・大阪・富山・徳島支部●編集局特別企画－日本の手話いろいろ 28／イラストでみる全国各地の手話　乗り物Ｖ●特別報告－欧州手話通訳事情③／フランス編●View－テレビと手話通訳／研究討論集会「テレビと手話通訳」分科会●病院ですぐに役立つ手話／全通研広島支部●チャレンジ手話クロス●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第 69 号（1999・9）

●グラビア／笑顔と手話と人生と／愛知県：笠松美恵子●随想／森　毅　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 51／中村一義　●特集－「聴覚障害者と戦争」／障害者と戦争／沖縄国際大学文学部教授：安仁屋政昭／原爆が聞こえなかった人たち　～長崎の“ろうあ被爆者”を取材して～／ＮＨＫ番組制作局ディレクター：中尾益巳／各支部からのとりくみ／静岡支部・東京支部・茨城支部・広島支部・長崎支部／広島のことそして平和への願い／はだしのゲン作者：中沢啓治●連載－ろう運動をになう／第 10 話／中西久美子のこと／伊東雋祐●福祉最前線／社会福祉基礎構造改革／相馬昇司●仲間の本棚／「手話と補聴器で歩んだ道」●日本全国施設自慢／社会福祉法人聴力障害者情報文化センター●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／のぞいてみよう支部機関紙●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第 8・9・10・11 回／愛知・宮崎・奈良・山口支部●編集局特別企画―日本の手話いろいろ 29／イラストでみる全国各地の手話　植物Ｉ●チャレンジ手話クロス●資料１　各地の手話通訳付テレビ放送の現状（追加分）／資料２　手話奉仕員及び手話通訳者の学習指導要領●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第 70 号（1999・12）

●グラビア／72 歳のチャレンジ／宮崎県：黒木トミ子●随想／浜木綿子　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 52／谷口作男　●特集－「聴覚障害者の職場環境」／日本の聴覚障害者の労働問題について／全日本ろうあ連盟　労働対策部長：小中栄一／弁護士活動と手話通訳／弁護士：田門浩／聴覚障害者の働く現場から　教師として／吹田市立吹田第二小学校：坂本久美／住民福祉の向上をめざして　聴障者公務員交流会の実践／聴覚障害者公務員交流会運営委員　東日本ブロック代表：田中映穂／みんなが生き生きと働ける職場をめざして／アイシン精機(株)しんせつ業務開発室：高林美香／妻や手話通訳者と共に会社を経営して／有限会社千里福祉情報センター代表取締役：中尾靜紀●〈資料〉１．障害者雇用に関する各種援助／２．障害者職場定着推進チーム育成事業／３．手話協力員制度●連載－ろう運動をになう／第 11 話／島崎克己のこと／伊東雋祐●仲間の本棚／志を同じくする同朋へ「後藤勝美画集－眠りから醒めて」●福祉最前線－「言語聴覚士法」の成立　豊中市こども発達センター・言語聴覚士：都築陽子●特別報告－世界ろう者会議＆オセアニア手話通訳事情①　第 13 回世界ろう者会議●日本全国施設自慢／聴覚障害者老人ホーム「やすらぎ荘」●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／

のぞいてみよう支部機関紙●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第12・13回／新潟・大分支部●編集局特別企画―日本の手話いろいろ 30／イラストでみる全国各地の手話植物Ⅱ●View／第32回全通研山梨集会記念講演「障害」を見つめる視線／山梨大学助教授：玉井邦夫●チャレンジ手話クロス●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第71号（2000・4）

●グラビア／大阪府：稲　豊●手話この魅力あることば53／伴　徹●特集－「手話通訳者に求められる理論と実践」／１．日本の手話通訳運動の歴史／(1)手話通訳前史／全通研運営委員長:伊東雋祐／(2)戦後ろう運動と手話通訳運動／全日本ろう連盟理事長:安藤豊喜／(3)手話通訳制度の確立のために／全通研副運営委員：石川芳郎／２．手話通訳の専門性／(1)インタビュー／法廷における手話通訳の現状と課題／日本司法通訳人協会会長：長尾ひろみ／(2) フィンランドにおける手話通訳者養成／編集局次長：坂井田美代子／座談会／21世紀手話活動の課題と実践方向／司会　同志社大学名誉教授：三塚武男／全通研事務局長：近藤幸一／東京都手話通訳派遣協会職員：小屋松一子／大谷女子大学助教授：山下憲昭／３．手話通訳者の職務／(1)地方自治体における手話通訳者の役割／京都からの発信　全通研京都支部：川手秀巳・庄克己・八木勝光・山形惠治・鎌田桂子／(2)ろうあ福祉の拠点として　大阪ろうあ会館の実践／大阪ろうあ会館／４．現在の到達点と今後の展望／松本晶行●資料〔1〕ろうあ者の権利守る通訳を「通訳論」／〔2〕日本における手話通訳の歴史と理念／第8回世界ろう者会議提出論文／●チャレンジ手話クロス●お詫びと訂正●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第72号（2000・7）

●グラビア／石川県：高柳規子●随想／ジェフ・バークランド　画：後藤勝美●手話この魅力あることば54／斉藤茂子●特集－「手話通訳者とテレビ」／座談会「テレビの楽しみ方」／片岡吉三(京都)・中西久美子(滋賀)・本間豊子(三重)・長宗政男(大阪)・司会：高井恵美(編集局)／インタビュー　ニュースに字幕を　～聞こえない人にやさしい放送をめざして～／ＮＨＫの取り組み／日本放送協会 編成局［計画・総務］副部長：長野弘喜／日本放送協会 広報局 経営広報部　担当部長：横尾忠晃／日本放送協会 放送技術研究所 ヒューマンサイエンス副部長：安藤彰男／聞き手　編集局次長：坂井田美代子／通訳IRCの現状と課題／通訳IRC：石川浩志／「CS障害者専用放送」の展望／全日本ろうあ連盟理事長：高田英一／ケーブルテレビの情報保障について●連載－ろう運動をになう／第12話／社団法人青森県ろうあ協会と谷崎利巳・木村由紀子のこと／伊東雋祐●日本全国施設自慢／国立吉備高原職業リハビリテーションセンター●福祉最前線－エンパワメント／金城学院大学現代文化学部助教授：林智樹●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／のぞいてみよう支部機関紙●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第14・15・16・17回／高知・茨城・長野・栃木支部●編集局特別企画―日本の手話いろいろ 31／イラストでみる全国各地の手話　植物Ⅲ●View－障害者生活訓練・コミュニケーション支援等事業について／京都手話通訳問題研究会：相馬昇司●チャレンジ手話クロス●仲間の本棚／「聴覚・言語障害者とコミュニケーション」●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第73号（2000・10）

●グラビア／群馬県：板橋章夫●随想／嵐圭史　画：後藤勝美●手話この魅力あることば55／吉田弘芳●特集「社会福祉の基礎構造改革」／インタビュー　－社会福祉法の柱とは－／厚生省大臣官房障害保健福祉部企画課長補佐：中村信太朗／聞き手　編集局員：栗山典／社会福祉法と聴覚障害者福祉／全日本ろうあ連盟理事長：安藤豊喜／座談会「これからの福祉を考える」／神戸大学発達科学部教授：二宮厚美／漫画家：山本おさむ／京都府社会福祉協議会職員：武田知記／全通研東京支部：市川恵美子／司会 編集局次長:山形惠治●連載－ろう運動をになう／第13話　沖縄のろう者に夜明けを　比嘉豪のこと／伊東雋祐●特別報告－オセアニア手話通訳事情②●福祉最前線－成年後見制度／京都手話通訳問題研究会：武田知記●仲間の本棚／「遠い声　近い声」●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第18・19・20・21・22回／香川・青森・滋賀・千葉・福岡支部●編集局特別企画―日本の手話いろいろ 32／イラストでみる全国各地の手話植物Ⅳ●View－政党アンケート／第42回衆議院議員選挙の政見放送における手話通訳導入の状況について●チャレンジ手話クロス●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第74号（2001・1）

●グラビア／福井県：森瀬裕美子●随想／坪井節子画：後藤勝美●手話この魅力あることば56／亀山玲子●特集－介護保険と聴覚障害者／１．インタビュー「介護保険制度のその後／全通研事務局長：近藤幸一／聞き手　編集局員　高井恵美／２．現場から見た介護保険実施のその後／(1) 特別養護老人ホームから／特別養護老人ホーム「田島ホーム」生活相談員・全通研福島支部：渡部芳博／(2)あすらや荘から／聴覚障害者専用養護老人ホームあすらや荘　荘長:岩崎幸雄／(3)訪問介護　大阪ろうあ会館の取り組み／大阪ろうあ会館／(4) 福岡県内における介護保険制度と手話通訳制度／全通研福岡支部：豊崎由佳／(5) 通訳の現場から／滋賀県立聴覚障害者センター・全通研滋賀支部：小久江エツ子／３．地域での取り組み／(1) 聴覚障害者と介護保険　高齢聴覚障害者の豊かな老後をめざして～奮闘する「あたたかいハート`98」からみえるもの～／篠田あゆみ・滝野千里／(2) 大阪ろうあ会館の介護保険事業／大阪ろうあ会館●福祉最前線―障害者福祉と根拠法／編集局：小出新一●日本全国福祉自慢／社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会重度身体障害者授産施設　いこいの村・栗の木寮●仲間の本棚／母―満平ヨネ物●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／のぞいてみよう支部機関紙●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第23回　群馬支部●編集局特別企画―日本の手話いろいろ 33／イラストでみる全国各地の手話 植物Ⅴ●チャレンジ手話クロス●投稿／人に優しい街に暮らしはじめて／滋賀医科大学予防医学講座：垰田和史／「聴覚障害者の受診に関するアンケート調査」結果／京都府保険医協会事務局：竹ノ内健志●ハガキで話そう　読者からのたより　●編集後記

第75号（2001・4）

●グラビア／全通研運営委員長：伊東雋祐●随想／増田明美　画：後藤勝美●手話この魅力あることば57／上原滋一郎●特集－手話通訳者の養成／１．手話通訳者養成の課題と展望／全通研編集局長：小出新一／２．手話通訳者養成カリキュラムとテキスト作成／編集局次長：手話通訳者養成テキスト作成委員：坂井田美代子／３．「手話通訳者の養成」座談会／全日本ろうあ連盟　手話通訳

対策部長：小中栄一／香川県ろうあ協会：近藤龍治／岩手県ろうあ協会：高橋幸子／全通研鳥取支部：荒木雅子／全通研秋田支部：神谷美幸／司会　編集局：鈴木唯美／４．養成の現状と課題／（1）専門学校での養成の課題／①国立身体障害者リハビリテーションセンター学院／②学校法人　大東学園世田谷福祉専門学校／③学校法人東海学園女子短期大学／（2）横浜の手話通訳者養成と課題／(社)横浜市聴覚障害者協会理事長兼手話・筆記関係運営委員会委員長：内田元久／５．今後の手話通訳者養成のあり方／全日本ろうあ連盟会計部長・手話研究所基本構想策定委員会事務局長：石野富志三郎／〈資料〉都道府県・政令指定都市での手話通訳者養成の実態調査●投稿／聴覚障害者の雇用の現状について　72号「施設自慢」を読んで／全通研京都支部：加藤桂子●チャレンジ手話クロス●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第76号（2001・7）

●グラビア／福島県：斉藤千英●随想／松井久子　画：後藤勝美●手話この魅力あることば 58／金井和義●特集「聴覚障害者と防災」／１．安心・安全なくらしにむけて　総務省消防庁インタビュー／総務省消防庁防災課課長補佐：長尾一郎／東京都福祉局・総務局インタビュー／東京都福祉局障害福祉府計画課計画担当係長：丹戸三智／東京都総務局災害対策部防災計画課課長補佐兼計画係長：渡辺俊夫／東京都総務局災害対策部防災計画課計画担当係長：川島一郎／聞き手：鈴木唯美（編集局）／黒石市の情報配信システム／消防士として会員として～第一線で頑張っています～／全通研新潟支部：小嶋勇司／全通研埼玉支部：波多野浩／全通研愛知支部：三井啓史／２．災害経験に学ぶ／(1)東海村臨界事故発生から周囲への影響はどうだったのか／全通研茨城支部・茨城県手話通訳者協会／(2) 有珠山噴火に伴う、避難時の取り組み／全通研北海道支部／(3) 芸予地震での取り組み／全通研広島支部:塩沢智／(4)災害弱者支援体制検討会議について／愛知県聴覚障害者協会事務局長：園田大昭／(5)阪神・淡路大震災を経て／全通研兵庫支部／３．メディアを活用した情報保障の取り組み／(1)聴覚障害者にかかわる災害緊急ニュースなどの最新情報／全日本ろうあ連盟理事長:高田英一／(2)緊急時における情報提供／東海旅客鉄道(株)広報部名古屋広報室／〈資料１〉災害対策基本法／〈資料２〉(財)消防科学総合センター報告書抜粋／●福祉最前線－世界ろう連盟（WFD）全日本ろうあ連盟理事長・世界ろう連盟理事：高田英一●新企画「手話」について考えてみる　手話の文法の基になっているものは(1)／全通研新潟支部:長谷川達也●仲間の本棚／轍によせる百章●特別報告－介護保険制度における聴覚障害者の情報保障・コミュニケーション支援に関する調査研究の報告／介護保険制度における聴覚障害者の情報保障・コミュニケーション支援に関する調査研究委員会委員長：奥野英子●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／のぞいてみよう支部機関紙●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第24・25・26・27回／神奈川・岩手・石川・埼玉支部●View－聴覚障害者と障害者ケアマネジメントについて一考察／介護支援専門員：近藤幸一●チャレンジ手話クロス●編集局特別企画―日本の手話いろいろ44　全国各地の手話「これが大阪の手話でっせ」●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第77号（2001・11）

●グラビア／滋賀県：小久江エツ子●随想／中坊公平　画：後藤勝美●手話この魅力あることば59／佐藤健一●特集「聴覚障害者と参政権」／１．座談会　聴覚障害者の政治参加のはじまり―当時を振り返って―／全日本ろうあ連盟副理事長：高田英一／福島県聴覚障害者協会顧問：板橋正邦／全日本ろうあ連盟監事：肥田弘二／聞き手：高井恵美（編集局）／２．現在の国民の政治意識と参政権　国民の政治意識と障害をもつ人の参政権／金沢大学法学部教授・事務局：井上英夫／３．障害者の議員活動　人とつながり村を変える、議会を変える―村会議員は聴覚障害者―／白馬村村会議員：桜井清枝／５．聴覚障害者と政治参加　～玉の事件から見る障害者の参政権保障／ろう者の生活と権利を守る会：妻沼和彦／６．手話通訳保障を求めて―運動と制度―　ろう者と参政権／全日本ろうあ連盟理事長：安藤豊喜／７．参院選での手話通訳保障の取り組みと問題点　聴覚障害者の参政権保障の一翼を担って／日本手話通訳士協会事務局・選挙（政見放送等）担当：山田京子／８．政見放送の手話通訳を担当して／選挙参謀の目でチェックして！／全通研東京支部：松本明子／政見放送の通訳を担当して／全通研東京支部：吉田美知代／誰もが選挙に参加できるための条件整備を/全通研東京支部：若月京子／〈資料〉年表障害をもつ人々の選挙権保障のあゆみ／国会（参議院）施設の身障者対策／各都道府県における第 19 回参議院通常選挙での手話通訳導入状況(支部アンケートの回答)／政見放送における手話通訳の導入について（政党へのアンケート）●福祉最前線－精神科ソーシャルワーカー（PSW）　広島県立総合精神保健福祉センターPSW：河合知義●「手話」について考えてみる　手話の文法の基になっているものは(2)／全通研新潟支部:長谷川達也●特別報告－第34回全国手話通訳問題研究集会 in 北海道／●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／のぞいてみよう支部機関紙●編集局特別企画―日本の手話いろいろ45／全国各地の手話「新潟の手話」●チャレンジ手話クロス●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第28・29・30回／広島・山梨・鳥取支部●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第78号（2002・1）

●グラビア／宮城県：高間館和夫●随想／石田雅男　画：後藤勝美●手話この魅力あることば60／川原久幸●特集「聴覚障害者とノーマライゼーション」／１．地域を変える～行政と共に～／(1)ノーマライゼーションの実現を目指し～石川県における手話通訳者設置運動～／石川県手話通訳制度を確立する推進委員会・全通研石川支部支部長：岩田隆光／インタビュー／人にやさしい共生・共助のまちづくりを目指して／石川県松任市長：角光雄／(2)亀岡市女性議会での取り組み／全通研京都支部・亀岡市身体障害者福祉センター：小西貴美子／２．地域で生きる～日本のすみずみで～／(1)めざせ！リーグ優勝／全通研栃木支部：君島ゆりか／(2)県手連は元気！　くらしと安全を支える地域活動／全通研宮城支部・宮城県手話サークル連絡協議会・災害チーム：戸村茂樹／(3)医療パンフレット作成の取り組み／全通研滋賀支部医療班／(4)一人ひとりがまちづくりの主人公－精華町ワークショップの取り組み－／(5)全ての市民に情報を伝えるために／吹田市広報課:田中義之／(6)理容業を営んで／岡山県聴覚障害者協会：庄田正子／(7) 海の世界／NAUI・IAHD スクーバダイビングインストラクター:中村高士／３．ノーマライゼーションと地域作り　国際障害者年の到達と課題　－地域に焦点をおいて－／長

崎純心大学教授・日本女子大学名誉教授・日本介護福祉学会会長：一番ヶ瀬康子●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／のぞいてみよう支部機関紙●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第31・32回／福島・秋田支部●「手話」について考えてみる　手話の文法の基になっているものは(3)　語順について(2)／全通研新潟支部：長谷川達也●編集局特別企画―日本の手話いろいろ 46 全国各地の手話「和歌山の手話」●チャレンジ手話クロス●仲間の本棚／手話と人生④「手話の見かた考えかた」●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第79号（2002・3）

●グラビア／沖縄県：石川陽子●随想／勝間靖　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 61／鯉渕庸子●特別報告－社会福祉法人「全国手話研修センター」認可される！●特集－「聴覚障害者福祉と支援費制度」／支援費制度ってなあに！？－障害者福祉制度はどう変わる－／支援費制度の問題点と課題　障害者福祉と支援費制度―問題点と課題／立命館大学産業社会学部教授：峰島厚／障害者ケアマネジャーはどこへ／ケアマネジャー：近藤幸一／権利擁護と苦情処理のシステムとは何か／全通研京都支部・京都府社会福祉協議会：武田知記／どうなる障害認定／日本手話通訳士協会事務局長：川根紀夫／自己選択と契約の実効性を確保するために／金城学院大学現代文化学部助教授：林智樹／手話通訳制度は有料化していくのか／全通研大阪支部・大阪ろうあ会館：稲豊／聴覚障害者施設の現状と支援費制度　重度身体障害者授産施設いこいの村栗の木寮／いこいの村栗の木寮所長：野畑晃／地域生活支援の取り組み　求められる高い専門性／全通研兵庫支部・加古川市福祉事務所：大西康子／欠かせない関係機関との連携／全通研福島支部・会津若松市福祉事務所：斎藤綾子／くつろぎと交流の拠点つくり／守口障害者生活支援事業所・京阪地区聴力障害者センター“みみ”●国際障害者分類と日本の障害者福祉　障害に関する国際概念の発展によせて／全日本ろうあ連盟副理事長：高田英一●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第80号（2002・6）

●グラビア／デフ映画祭の取り組み／山形県：斎藤充裕写真、文：豆塚　猛●随想／子どもの生命を守る　―草の根の市民活動から―　楠本高敏　画：後藤勝美●手話この魅力あることば 62／中村ウタ江●福祉最前線―ＩＣＦについて／川島聡●編集局特別企画―日本の手話いろいろ47　全国各地の手話「岡山の手話」●社会福祉を学ぶ人に贈ることば／田尾雅夫●特集－手話通訳者の実態と健康についての全国調査を終えて／インタビュー「手話通訳問題健康対策委員会」／健康とは？／身体のケアと健康管理／予防と治療／復職めざして／岩坂さんと共に／健康対策の10年●「手話」について考えてみる　手話の文法の基になっているものは(4)　指さしについて／長谷川達也●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第 33・34 回／佐賀・山形支部●特別報告－第18 回全国手話通訳問題研究討論集会●View－石川県松任市で2人目の手話通訳士募集！●仲間の本棚／手話文法をみんなのものに／伊東雋祐●チャレンジ手話クロス●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第81号（2002・9）

●グラビア／奈良県：小林康司　写真、文：豆塚　猛●随想／心の自由を　潰してはならない　櫻井よしこ画：後藤勝美●手話この魅力あることば 63／樗澤加津人●編集局特別企画－日本の手話いろいろ 48 全国各地の手話「熊本の手話」●社会福祉を学ぶ人に贈ることば／田尾雅夫●特集－手話奉仕員養成／聴覚障害者とバリアフリー／座談会　全国各地の手話奉仕員養成の現状と課題／地域で悩んでいる点・問題点／受講者のその後の活動／資料●「手話」について考えてみる　手話の文法の基になっているものは(5)　視線について／長谷川達也●特別報告－第35回全国手話通訳問題研究集会 in 滋賀●福祉最前線－「アジア太平洋障害者の10年」／小椋武夫●View－日本のユニバーサル化を促進する「身体障害者補助犬法」の成立について／有馬もと●豊かな暮らしとコミュニケーション／三塚武男●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙●かばんの中の一冊●チャレンジ手話クロス●ハガキで話そう　読者からのたより●編集後記

第82号（2002・12）

●グラビア／長崎県：鶴川恵　写真、文：豆塚　猛●随想／みんな違ってみんな同じ　東ちづる　画：後藤勝美●手話この魅力あることば 64／土生晋●特別報告１「リラクゼーション普及のための講座」を開催！●福祉最前線－インクルージョン／佐藤正幸●編集局特別企画―日本の手話いろいろ 49／全国各地の手話「富山の手話」●社会福祉を学ぶ人に贈ることばNo.3／田尾雅夫●特集－手話通訳者養成／求められる手話通訳者／手話通訳等支援事業実施要綱（案）について／こんな手話通訳者を育てたい／手話通訳者登録試験について／資料●「手話」について考えてみる　手話の文法の基になっているものは(6)　今、誰が話しているの？／長谷川達也●特別報告２「アジア太平洋障害者の10年」最終年記念フォーラム●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第 35 回　北海道支部／ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙●豊かな暮らしとコミュニケーション No.3／三塚武男●かばんの中の一冊●チャレンジ手話クロス●ハガキで話そう●編集後記

第83号（2003・3）

●グラビア／香川県：河崎好子　写真、文：豆塚　猛●随想／日本のスウェーデンをめざして　田中康夫　画：後藤勝美●手話この魅力あることば 65／栄麗子●特別報告１　社会福祉法人全国手話研修センター　京都嵯峨野に新拠点！●特別企画－全通研リラクゼーション No.１●編集局特別企画－日本の手話いろいろ 50　全国各地の手話「山梨の手話」●社会福祉を学ぶ人に贈ることば No.4／田尾雅夫●特集－新障害者基本計画と聴覚障害者福祉／新障害者基本計画と私たちの課題／新しい障害者プラン／各障害者団体の意見や要望／資料●特別報告２　第 19 回全国手話通訳問題研究討論集会●福祉最前線―障害のある人に対する差別禁止法／田門浩●「手話」について考えてみる　手話の文法の基になっているものは(7)　①～と～、②ものになりきる／長谷川達也●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第36回／和歌山支部●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙●豊かな暮らしとコミュニケーション No.3／三塚武男●かばんの中の一冊●チャレンジ手話クロス●ハガキで話そう●編集後記

第84号（2003・6）

●グラビア／茨城県：小田中俊敬　写真、文：豆塚　猛●随想／チンパンジーと手話　松沢哲郎　画：後藤勝美●手話この魅力あることば 66／佐藤光男●福祉最前線

ー国庫補助金の一般財源化／小森典●編集局特別企画ー日本の手話いろいろ51　全国各地の手話「栃木の手話」●連載ー社会福祉法人 全国手話研修センターNo.1●特集ー聴覚障害者の暮らしを支える福祉活動／スタートした「支援費制度」／仲間が主人公の支援費制度に／障害者生活支援事業の実践から／重複障害者の施策と福祉活動を求めて／多様な要求に応えて／手話通訳事業の発展を●特別企画ー全通研リラクゼーションNo.2●「手話」について考えてみる　手話の文法の基になっているものは(8)　えっ　見えるの！／長谷川達也●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第 37・38 回／岡山・三重支部●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙●かばんの中の一冊●チャレンジ手話クロス●View　国際アシスタント・ドッグフォーラム in 大阪●ハガキで話そう●投稿●編集後記

第85号（2003・9）

●グラビア／手話で民話を語る／島根県：岡村悦子　写真、文：豆塚　猛●随想／科学技術を文化に　毛利衛　画：後藤勝美●手話この魅力あることば67／佐藤邦子●特別報告１ーろうあ被爆者の思いを「平和への誓い」に／全通研長崎支部●教育最前線ー特別支援教育／鳥越隆士●編集局特別企画ー日本の手話いろいろ 52　全国各地の手話「静岡県の手話」●新連載ーいま輝くひと／小椋英子さん●特集ー手話通訳者の仕事―ともにくらしを拓く―／Dr.渡辺　離島でくらしをみつめる／くらしを考える基本として／手話通訳者に期待すること／手話通訳者の仕事／これでいいのか手話通訳者の身分／各地で正職実現‼／コミュニケーションの原点と人間らしく生きる権利●インタビュー／連続講座を終えて　手話通訳者への宿題／田尾雅夫●特別企画ー全通研リラクゼーション No,3●連載ー社会福祉法人 全国手話研修センターNo.2●「手話」について考えてみる　手話の文法の基になっているものは(9)　えっ　見えるの！パート 2／長谷川達也●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第39・40 回／兵庫・東京支部●特別報告２「世界手話通訳者会議」報告●かばんの中の一冊●チャレンジ手話クロス●特別報告３ー熊本集会の報告●ハガキで話そう●編集後記

第86号（2003・12）

●グラビア／手話通訳者養成に力を注ぐ／青森県：中川原美子・小沢千枝子　写真、文：豆塚　猛●随想／手をつなごう　尾崎恵子　画：後藤勝美●手話この魅力あることば 68／長谷川金吾●福祉最前線ーユニバーサルデザイン／山下憲昭●編集局特別企画ー日本の手話いろいろ52　全国各地の手話「愛媛県の手話」●連載ーいま輝くひと／小椋英子さん●特集ー盲ろう者のくらし／１．京都府弥栄町・梅木久代さんの日々／２．盲ろう者（視覚と聴覚に障害がある）福祉の現状　松谷直美●特別企画ー全通研リラクゼーション No,4●連載ー社会福祉法人 全国手話研修センターNo.3●「手話」について考えてみる　手話の文法の基になっているものは(10)　えっ見えるの！パート 3／長谷川達也●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第41・42 回／鹿児島・福井支部●特別報告ー「第２回リラクゼーション普及のための講座」を開催！●かばんの中の一冊●新連載ー駆け抜けた白夜／佐瀬駿介●チャレンジ手話クロス●Viewー手話通訳者・医師にみる聴覚障害者の受療における問題／北原照代・垰田和史●ハガキで話そう●編集後記

第87号（2004・3）

●グラビア／医療現場の第一線で／三重県：蒔田一美　写真、文：豆塚　猛　●随想／イラク戦争でマスコミが伝えきれなかった事／久保田弘信　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば69／土居文子　●「手話」について考えてみる えっ見えるの！パート４／長谷川達也●教育最前線―総合的な学習の時間／渡辺正夫　●編集局特別企画―日本の手話いろいろ 54　全国各地の手話「石川県の手話」●連載―いま輝く人／小椋英子　●特集―手話サークル／くらしの変化に対応しサークルの役割を話し合う／人間的な共感と共通の願いでむすばれて／手話を学ぶことは自分の生き方を学ぶこと／【投稿】楽しく学習できるサークルに！　●特別企画ー全通研リラクゼーション No.5　●連載―社会福祉法人全国手話研修センターNo.4　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／のぞいてみよう支部機関紙　●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第43・44 回／長崎・岐阜支部　●かばんの中の一冊　●私の書評／伊東雋祐歌集「手話ありて」／小林英子　●連載―追憶の晴れ間／佐瀬駿介　●チャレンジ手話クロス　●特別報告１―第７回全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会　●第 20 回全国手話通訳問題研究討論集会　●ハガキで話そう　●編集後記

第88号（2004・6）

●グラビア／佐賀に手話の花を咲かせたい／佐賀県：重政子　写真、文：豆塚　猛　●随想／画面をめぐる争い／斉藤道雄　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば70／安芸正枝　●土居文子さん甲子園へ行く！／河盛恵美子　●福祉最前線―三位一体改革について／山形惠治●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 55　●連載―いま輝く人／小椋英子　●伊東雋祐の全国手話行脚通信／第45・46 回／熊本・静岡支部　●特集―聴覚障害者と情報／１.世界の動き　国際放送バリアフリー・シンポジウム／２.携帯電話やパソコンを利用した緊急時の情報保障／３.聴覚障害者とテレビ電話の可能性　●特別企画―全通研リラクゼーション No.6　●連載ー社会福祉法人全国手話研修センターNo.5　●「手話」について考えてみる／長谷川達也　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●新連載ーストレスとじょうずに付き合うには／①ストレスの理論の紹介／有賀やよい　●のぞいてみよう！全通研新体制●かばんの中の一冊　●連載ー朝明けになる夜空／佐瀬駿介　●Viewー新しい障害者団体を立ち上げることについて／石野富志三郎　●チャレンジ手話クロス　●2003年度全通研会員アンケート報告から　●ハガキで話そう●編集後記

第89号（2004・9）

●グラビア／新運営委員長は照れ屋さん／運営委員長：市川恵美子　写真、文：豆塚　猛　●随想／表情を引き出すもの…／吉村信良　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 71／芝崎博武　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 56　全国各地の手話「福島県の手話」●連載―いま輝く人／持田隆彦　●特集／登録手話通訳者派遣の実状と課題／１.登録手話通訳者の活動／２.登録手話通訳者の派遣事業について／３.求められる手話通訳者とは／４.よりよい登録手話通訳活動を支援して／５.登録手話通訳者の実状と課題　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙●かばんの中の一冊　●連載ーストレスとじょうずに付

き合うには　②ストレスへの気づきと対応策／有賀やよい　●連載－白夜から見えた春の兆し／佐瀬駿介　●チャレンジ手話クロス　●特別報告―第 37 回全国手話通訳問題研究集会 in あいち　●連載―社会福祉法人全国手話研修センター最終回　●ハガキで話そう　●速報―手話通訳事業の一般財源化の動きについて聴覚障害者団体と共同した行政要望行動の取り組みを！―全日本ろうあ連盟が緊急手話対策会議を開催―　●やってみよう！／模擬問題【国語】　●編集後記

第 90 号（2004・12）

●グラビア／医療と手話と青春と／栃木県：竹澤裕美子 写真、文：豆塚　猛　●随想／ふれあいからつながりあいへ／二本松はじめ　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 72／中山鳥雄　●教育最前線―わが国における新生児聴覚スクリーニング／田中美郷　●新連載－手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 57　全国各地の手話「大分県の手話」　●連載―いま輝く人／持田隆彦　●特集―創立 30 周年　はばたこう未来へ・レセプション・30 周年のあゆみ・全通研の現在／フォーラム（上）・北欧視察（上）・全通研長期ビジョン　●新連載―僕らの原点　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●連載－ストレスとじょうずに付き合うには／③ストレス疾患を知る／有賀やよい　●連載－ディーセント・ワーク（Decent Work）としての手話通訳労働の明日と未来のために／佐瀬駿介　●チャレンジ手話クロス　●View－手話通訳事業の再編と今後の課題／木下武徳　●速報１―手話通訳も有料化？あなたの地域は、派遣事業を知事が認めた事業所が実施していますか？　●速報２―日本障害フォーラムの設立により障害者運動は新たなスタートを切った　●ハガキで話そう　●編集後記

第 91 号（2005・3）

●グラビア／障害者の生の声を聞いてほしい／山口県：梅田晶子　写真、文：豆塚　猛　●随想／21 世紀の憲法 9 条／小森陽一　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば　73／山村妙子　●福祉最前線―災害救助と障害者／薗田日出雄　●研究誌部特別企画－日本の手話いろいろ 58　全国各地の手話「島根県の手話」●連載―いま輝くひと／持田隆彦　●特集―障害者福祉施策のあり方を考える／１．障害者自立支援法（案）の概要／２．障害者自立支援法（案）の問題点と課題／３．障害関係団体の意見と要望／４．障害者自立支援法（案）への意見　●連載―手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●連載－僕らの原点／50 年前の手話研究　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●連載―ストレスとじょうずに付き合うには／Q&A シリーズ／有賀やよい　●特集 2―30 周年記念 フォーラム（下）／30 周年記念 北欧視察（下）／宮澤典子　●特別報告―第 21 回全国手話通訳問題研究討論集会　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 92 号（2005・6）

●グラビア／「やまもも」がライフワーク／徳島県：戎協子　写真、文：豆塚　猛　●随想／ジタバタするのも悪くない／備酒伸彦　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 74／斎藤日出男　●速報－とどけ私たちの願い～未来のために今、私たちは集い訴える～　●福祉最前線―日常生活圏域・地域密着型サービス・地域包括支援センター・新予防給付・地域支援事業／薗田日出雄　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 59　全国各地の手話「三重県の手話」●連載－いま輝くひと／持田隆彦　●特集－聴覚障害教育をめぐる動き／1．特別支援教育と今後の聾学校／２．学校生活支援員として／３．新生児聴覚スクリーニングと聴覚障碍教育／４．高等教育機関における情報保障／５．聴覚障害教育と手話／６．これからのろう教育に期待するもの　●連載－第 3 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●連載－僕らの原点／50 年前の手話研究　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙 ●連載－ストレスとじょうずに付き合うには／⑤福祉職場や手話通訳者のストレスについて／有賀やよい　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 93 号（2005・9）

●グラビア／支部長は土佐のハチキン／高知県：前田真紀　●随想／カルチャー／梅原司平　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 75／太田二郎　●速報―この国の福祉のゆくえは？～障害者自立支援法案ありきの平成 18 年度概算要求～　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 60　全国各地の手話「香川県の手話」　●連載―第 4 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●特集－聴覚障害者と災害対策～各地の取り組みから～／台風 23 号をめぐる記録・「防災・減災」―今の自分たちにできること・「災害時における聴覚障害者に対する業務に関する協定」を新宿区と締結・緊急災害対策３点セット・「防災のしおり」について・宮城支部の防災への取り組み・災害時の避難所での支援・福岡市における手話通訳派遣システム・「防災」を学ぶ・“災害対策の集い”を開催・災害時における聴覚障害者への情報保障　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●特別報告―第 38 回全国手話通訳問題研究集会 in にいがた／命、そして人の絆をもう一度　●ハガキで話そう　●編集後記

第 94 号（2005・12）

●グラビア／きばいもんそ！／鹿児島県：井之上秋秀 写真、文：豆塚　猛　●随想／現代の悪 ひとの命を奪うもの／辛淑玉　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 76／普久原初子　●研究誌特別企画－日本の手話いろいろ 61　全国各地の手話「沖縄県の手話」●福祉最前線―個人情報保護法とは／田門浩　●特集－コミュニケーションは生きる権利～障害者自立支援法と聴覚障害者～／市民と考えるコミュニケーション保障・障害者自立支援法におけるコミュニケーションに関する事業について・反ノーマライゼーションとしての「応益負担」原則・障害者自立支援法をめぐる障害者運動の理念と運動　●連載―第 5 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●最終回―僕らの原点　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 95 号（2006・3）

●グラビア／理容師は手話に夢中／愛媛県：兵頭武志　●随想／丹田／黒坂黒太郎　画：後藤勝美　●手話この魅力あることば 77／高山晶　●研究誌部特別企画－日本の手話いろいろ 62　全国各地の手話「滋賀県の手話」　●連載―第 6 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●特集―障害者権利条約を考えよう／国連における「障害

者権利条約」審議の進展とその特徴・「障害者権利条約」草案作りに関わって・障害者権利条約と米国の ADA、香港の DDO など国内差別禁止法との連携効果について・障害当事者のための条約作りをめざして・「障害者権利条約」と「障害者自立支援法」について・資料編　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●View－指定管理者制度について／保住　進　●投稿―京都市の固定制難聴学級存続の署名活動と要望書提出について／長谷川正恵　●特別報告―第 22 回全国手話通訳問題研究討論集会／命、そして人の絆をもう一度　●ハガキで話そう　●編集後記

第 96 号（2006・7）

●グラビア／若い力を顕在化したい―全通研 U-35／東京都：江原こう平、原田洋行　●随想／ドラマ「指先でつむぐ愛」／中村梅雀　画:後藤勝美　●手話この魅力あることば 78／伊藤清高　●新連載－なんやろな、それ／松本晶行　●研究誌部特別企画－日本の手話いろいろ 63　全国各地の手話「山形県の手話」●連載―第 7 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●福祉最前線―聴覚障害者と裁判員制度／西村隆 ●特集―手話が法的に認められるとは／手話が認められている国々・手話が法的に認められるとは－「障害者権利条約」から考える－・障害者権利条約のポイント・のぞいてみよう各国の法律　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●各地の取り組みに学ぼう　●ハガキで話そう　●編集後記

第 97 号（2006・10）

●グラビア／手話かくまでに君ら育てて／伊東雋祐名誉運営委員長を悼む　●随想／「美しい国」はどこへ行くのか 平良夏芽さんの逮捕に接して／きくちゆみ　●手話この魅力あることば 79／中谷勲　●研究誌部特別企画－日本の手話いろいろ 64　全国各地の手話「山口県の手話」●連載―第 2 回なんやろな、それ　手話「不明解語」辞典／松本晶行　●連載―第 8 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●特集－障害者自立支援法をめぐって～揺れる現場～／障害者自立支援法の実像と私たちの取り組み・地域の小規模作業所のこれから・聴覚言語障害者デイサービスセンターの今後・手話通訳者派遣事業を全市町に広げた滋賀県の取り組み・滋賀県担当課にインタビュー・区長との懇談から行政との協働へ・東京都中野区担当課にインタビュー・全国的なコミュニケーション支援事業の発展への継続的な取り組みの課題　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙 ●チャレンジ手話クロス　●特別報告 1―第 39 回 全国手話通訳問題研究集会 in えひめ ●特別報告 2－2005 年度 手話通訳者の労働と健康についての実態調査報告（上）　●ハガキで話そう　●編集後記

第 98 号（2006・12）

●グラビア／熊通研事務局長頑張る／森田文子　●随想／星空／國司眞　●手話この魅力あることば 80／米原房枝　●速報－アジアの手話通訳者、一堂に会す　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 65　全国各地の手話「長崎県の手話」●連載－第 3 回なんやろな、それ　手話「不明解語」辞典／松本晶行　●連載―第 9 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●福祉最前線―初めての「全国手話検定試験」を終えて／高田英一　●特集―広がれ！聴覚障害者の職業～夢が実現できる社会へ～／聴覚障害者の就業の広がり・若い聴覚障害者の現状について・「きらめく もりろう 2005・2006」・筑波技術短期大学卒業生の就労状況と職場における聴覚障害理解・当社の考える「障害」、「聴覚障害」者雇用・「手話案内サービス」による、聴覚障害者いきいき職場環境作り・「手話案内サービス」を通して　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう機関紙学校　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●特別報告―2005 年度手話通訳者の労働と健康についての実態調査報告（中）　●ハガキで話そう　●編集後記

第 99 号（2007・3）

●グラビア／はつらつ手話通訳／小林慶美　●随想／大人の責任／藤木勇人　●手話この魅力あることば 81／野中米喜　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 66　全国各地の手話「福井県の手話」　●連載－第４回なんやろな、それ　手話「不明解語」辞典／松本晶行　●連載―第 10 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●速報―複数配置、認められる！　●特集―魅力あるろう学校を求めて／はじめに・ろう教育の最近の状況と課題・手話の活用と日本語の習得・小学部の話し合い活動・聴覚障害児が「きこえない」自分を肯定的に見い出すために・ろう学校の英語授業におけるパソコンノートテイク・ろう教育の専門性における聴覚障害教職員の役割・ろう学校の言語教育と障害者権利条約　●特別報告 1―2005 年度手話通訳者の労働と健康についての実態調査報告（下）　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●特別報告 2―第 23 回全国手話通訳問題研究討論集会 in 京都　●ハガキで話そう　●編集後記

第 100 号（2007・6）

●グラビア／これからも全国の人たちと／全通研事務所　●随想／怒りと感動と／安藤豊喜　●手話この魅力あることば 82／本間豊子　●研究誌部特別企画／日本の手話いろいろ 67　全国各地の手話「岩手県の手話」●新連載－あり検事例検討マンガ No1　終わったの？／マンガ：池内のりえ　●連載―第 5 回なんやろな、それ／松本晶行　●連載－第 11 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●トピックス―障害者権利条約が発効するまで　●特集―『手話通訳問題研究』100 号／研究誌で見る全通研（その１）・『手話通訳問題研究』特集のあゆみ・研究誌で見る全通研（その 2）・研究誌を使った支部の取り組み・はばたこう未来へ 今、集まる若い力　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 101 号（2007・9）

●グラビア／教師と手話と仲間たちと／山崎桂子　●随想／目からウロコ／大熊由紀子　●手話この魅力あることば 83　菅原伸哉　●連載－第 12 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 68　全国各地の手話「福岡県の手話」●連載－第６回なんやろな、それ　手話の法的認知、公用語化／松本晶行　●連載－あり検事例検討マンガ Vol.2　見て見て／マンガ：池内のりえ　●トピックス―応益負担撤廃！私たち抜きに私たちのことを決めないで！　●特集－手話通訳事業推進の課題／・コミュニケーションの自由と社会政策・コミュニケーション支援事業における受益者負担をどう考える・手話通訳有料を廃止に追い込ん

だ取り組み・ヒューマンサービス労働者としての手話通訳者の健康問題・手話通訳労働を考える・コミュニケーション支援事業有料化自治体の実態 ●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙 ●チャレンジ手話クロス ●特別報告1－第40回全国手話通訳問題研究集会 in みやぎ講座報告 ●特別報告 2－研究活動育成強化事業 2006 年度事業報告 ●ハガキで話そう ●編集後記

第102号（2007・12）

●グラビア／人と人をつないでいくのが仕事／清水久美子 ●随想／手話こそ世界語に！／早坂暁 ●手話この魅力あることば 84／玉置敬子 ●研究誌部特別企画—日本の手話いろいろ 69 全国各地の手話「高知県の手話」●連載－第7回なんやろな、それ 手話通訳者の専門性／松本晶行 ●連載－あり検事例検討マンガ Vol.3 視線のすれちがい／マンガ：池内のりえ ●連載－第13回手話通訳なるほど大学／市川恵美子 ●特集－聴覚障害者のくらしの“今”を見つめる～くらしを支える実践から～／社会福祉制度の流れと私たちのくらし・施設における仲間の暮らしと相談・高齢者の暮らしと相談・在宅ろう者に対する相談業務・職場における相談活動・社会資源としての相談機関・相談援助者の立場から・若いろう者たちが豊かに暮らしていくために ●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙 ●かばんの中の一冊 ●チャレンジ手話クロス ●ハガキで話そう ●編集後記

第103号（2008・3）

●グラビア／ろうあ者福祉のあがしこつけで／今清孝 ●随想／タウン・ミーティング／秋葉忠利 ●手話この魅力あることば 85／高橋信明 ●研究誌部特別企画—日本の手話いろいろ 70 全国各地の手話「群馬県の手話」●連載－第8回なんやろな、それ 手話コーラス、手話歌／松本晶行 ●連載－あり検事例検討マンガ Vol.4 気持ちの橋渡し／マンガ:池内のりえ ●連載－第 14 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子 ●特集－手話の広がり／私の暮らしと手話の広がり・私の人生を振り返って・職場におけるコミュニケーション環境の変遷・ろう教育現場における手話のひろがり・介護分野を通じて・昔と今の子育て・「障害者権利条約」採択を受けて・全国手話検定試験から見える手話の広がりと展望・ろう者に聞く－私の地域の「手話の広がり」アンケート ●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙 ●チャレンジ手話クロス ●特別報告—討論集会報告 ●ハガキで話そう ●編集後記

第104号（2008・6）

●グラビア／手話は人生を変える／村上栄子 ●随想／心象の処理／高柳和江 ●手話この魅力あることば 86／米澤喜代子 ●研究誌部特別企画—日本の手話いろいろ71 全国各地の手話「岐阜県の手話」●連載－第9回なんやろな、それ 口話／松本晶行 ●新連載－アジアを旅して①ミャンマー編／高井恵美 ●連載－あり検事例検討マンガ Vol.5 見えない思い／まんが：池内のりえ ●連載－第 15 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子 ●特集－聴覚障害者と医療／聴覚障害者と医療をめぐって・全国手話通訳問題研究討論集会 医療分科会 24年のつみあげ・医療班からこんにちは・聴覚障害者対象の健康医療相談・"いのち"を考える会 20年のあゆみ・聴覚障害者の医療に関心をもつ医療関係者のネットワーク（「聴障・医ネット」）の活動について ●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙 ●かばんの中の一冊 ●チャレンジ手話クロス ●ハガキで話そう ●編集後記

第105号（2008・10）

●グラビア／いつでも今が『旬』でありたい／花山教子 ●随想／美術館が街を変える／蓑豊 ●手話この魅力あることば 87／村田ヨシヱ ●研究誌部特別企画－日本の手話いろいろ72 全国各地の手話「札幌の手話」●連載－第10回なんやろな、それ 手話「不明解語」辞典 ろう文化（上）／松本晶行 ●連載－アジアを旅して②カンボジア編／高井恵美 ●連載－あり検事例検討マンガ Vol.6 守秘義務との板ばさみ／まんが:池内のりえ ●連載－第 16 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子 ●特集－登録手話通訳者の問題／登録手話通訳者の現状と課題・手話通訳派遣事業に思うこと・座談会、派遣コーディネート業務について ●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙 ●チャレンジ手話クロス ●かばんの中の一冊 ●特別報告1「第41回 全国手話通訳問題研究集会 in 山口」 ●特別報告2「研究活動育成強化事業 事業報告」 ●ハガキで話そう

第106号（2009・1）

●グラビア／同時代を共に生きる／酒井一恵 ●随想／みんな 大好き!!／山本加津子 ●手話この魅力あることば 88／本木匡弘 ●研究誌部特別企画—日本の手話いろいろ73 全国各地の手話「奈良の手話」●連載—第11回なんやろな、それ 手話「不明解語」辞典 ろう文化（中）／松本晶行 ●新連載－父、伊東雋祐のこと①バイクの音／伊東恵司 ●連載－アジアを旅して③ラオス編（上）／高井恵美 ●連載－あり検事例検討マンガ Vol.7 良いことをしたつもりが／まんが：池内のりえ ●連載－第 17 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子 ●特集－メンタルヘルスと手話通訳／1.座談会、手話通訳にかかわる労働とメンタルヘルスについて／２.現代の労働とメンタルヘルス対策／３.横浜市のメンタルヘルス対策の現状／４.職場でのメンタルヘルスに取り組む／５.援助職のストレスケアについて／６.私のストレス解消法～全通研支部・山口集会でのアンケートより～ ●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙 ●かばんの中の一冊 ●チャレンジ手話クロス ●投稿 「日本語対応手話」の謎? ／高田英一 ●ハガキで話そう ●編集後記

第107号（2009・3）

●グラビア／たのしみは心をおかぬ手話友と 食べてしゃべって知恵を出すとき／坂本建彦 ●随想／心豊かなニッポンを夢見て／栗原美和子 ●手話この魅力あることば 89／南竹ミドリ ●研究誌部特別企画—日本の手話いろいろ74 全国各地の手話「徳島の手話」●連載—第12回なんやろな、それ 手話「不明解語」辞典 ろう文化（下）／松本晶行 ●連載－アジアを旅して④ラオス編（下）／高井恵美 ●連載－父、伊東雋祐のこと②食卓の風景／伊東恵司 ●連載－あり検事例検討マンガ Vol.8 つもりの落とし穴／まんが:池内のりえ ●連載－第 18 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子 ●特集－裁判員制度と手話通訳／１.現行の刑事裁判における手話通訳者の仕事と役割／２.裁判員制度の概要／３.刑事手続と「司法改革」の意義／４.裁判員裁判における手話通訳者の仕事と役割／５.刑事裁判と通訳人／６.裁判員制度開始を間近にしての全国の状況 ●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙

●かばんの中の一冊　●特別報告－第 25 回全国手話通訳問題研究討論集会 in 千葉　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 108 号（2009・6）

●グラビア／フレッシュ富山三人衆／新船洋平・水木宏一・清水歩　●随想／文化財を活用する／三輪嘉六　●手話この魅力あることば 90／石山吉雄　●研究誌部特別企画－日本の手話いろいろ 75　全国各地の手話「鳥取の手話」　●連載－第 13 回なんやろな、それ　話し言葉と書き言葉／松本晶行　●連載－アジアを旅して⑤ベトナム編（上）／高井恵美　●連載－父、伊東雋祐のこと③　映画のｋ十、その他／伊東恵司　●連載―あり検事例検討マンガ Vol.9　待ち合わせ打ち合わせ／まんが：池内のりえ　●福祉最前線－総務省において「政見放送手話通訳士研修会」が開催される／村石彰　●連載－第 19 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●特集－全通研の魅力を語る～だから私は全通研～／1.だから会員になってほしいの！～全通研が目指すもの～／２.座談会１．元気がいいぞ！　兵通研／３.座談会２　仲間・社会の窓口それが通研／４.全国の仲間の声･5.この人も会員です！／６.会員へのエール　●ZENTSUKEN　NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●投稿／文章を要約する方法／長野芳樹　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 109 号（2009・9）

●グラビア／紀の国にしっかりと根を張って／松岡敬周、夕紀　●随想／鎖国？ それとも開国？／春原憲一郎　●手話この魅力あることば 91／本多健三郎　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 76　全国各地の手話「長野の手話」●連載－アジアを旅して⑥ベトナム編（下）／高井恵美　●連載―父、伊東雋祐のこと④　旅行など／伊東恵司　●連載－あり検事例検討マンガ No.10　花が主役？／まんが：池内のりえ　●連載－第 20 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●特集－コミュニケーション支援事業・三年目の見直し～完全参加と平等を目指して～／1.コミュニケーションは生きる権利／２.コミュニケーション支援事業の拡がりと展望／３.全国実態調査から見えてきたもの／４.コミュニケーション支援事業運営連絡会について／５.広域派遣（県外への派遣）の体制について／６.市町村の手話通訳者判断基準についての現状と課題／7.手話通訳士（者）設置の拡大／８.行政が担う聴覚障害者支援／９.「情報・コミュニケーション法」（仮称）の立法を!!　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●投稿―若い力で全通研をさらに大きく！　ろう青年とも連帯を／江原こう平　●特別報告―第 42 回 全国手話通訳問題研究集会 in 兵庫　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 110 号（2009・12）

●グラビア／心のネットワークを広げて／杉下多恵子　●随想／漫画先生／白石昌則　●手話この魅力あることば 92／西尾征一郎　●研究誌部特別企画－日本の手話いろいろ 77　全国各地の手話「宮城の手話」●連載－アジアを旅して⑦ネパール編（上）／高井恵美　●連載－父、伊東雋祐のこと⑤　手話について」／伊東恵司　●連載―あり検事例検討マンガ No.11　未知分野の通訳／まんが:池内のりえ　●連載－第 21 回手話通訳なるほど大学／市川恵美子　●特集－全通研の魅力を語る～ゆたかな支部活動～／・目次「私たちがんばってま～す」方言・支部アンケート、うちの支部のここが自慢、うちの支部のここが悩み・「私たちがんばってま～す」・全通研の魅力を語る・「お取り寄せいかが」　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 111 号（2010・3）

●グラビア／大分のずっこけ三銃士／武原孝司・長祐一郎・廣瀬亮　●随想／神が与える特別な魅力／堀田力　●手話この魅力あることば 93／橋本眞利　●研究誌部特別企画－日本の手話いろいろ 78　全国各地の手話「鹿児島の手話」●連載－アジアを旅して⑧ネパール編（下）／高井恵美　●連載―父、伊東雋祐のこと⑥　花と鳥と金魚／伊東恵司　●連載－あり検事例検討マンガ No.12 家族と通訳者と／まんが：池内のりえ　●連載－第 22 回手話通訳なるほど大学【最終回】／市川恵美子　●特集―動きだした福祉制度改革 みんなで動けばかえられる！／・全通研近藤副運営委員長に聞く―これまでの経過とこれからの活動について―・障害者自立支援法の廃止と今後の障害者施策・聴覚障害者の願い―現場からの声①～⑧―・聴覚障害者制度の改革は私たちの手で！―全日本ろうあ連盟の取り組み―・民主党に聞きました・障がい者制度改革推進会議の目的と今後の取り組み・資料　●NEWS―全通研法人化について聞きました　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●特別報告－第 26 回全国手話通訳問題研究討論集会 in 岩手　●ハガキで話そう　●編集後記

第 112 号（2010・6）

●グラビア／原爆資料館を手話で案内／ヒロシマ ピース ボランティア　●随想／「関係の貧困」について／宇都宮健児　●手話この魅力あることば 94／佐々木倖子　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 79　全国各地の手話「青森市の手話」●連載―父、伊東雋祐のこと⑦　家族の思い出、あれこれ／伊東恵司　●連載－あり検事例検討マンガ No.13　現場に遅刻／まんが：池内のりえ　●特集－聴覚障害者と就職活動／目次「私の就職活動」・新潟聾学校における就職指導・同志社大学における障がい学生の就職支援等について・聴覚障害者の職業訓練、職業指導の実際について・ハローワークのいまは…・民間のコンサルティング会社から見た、障害者雇用の現状と展望・東京での聴覚障害者に対する就労支援の取り組みについて・聴覚障害者の労働問題・資料　●福祉最前線－障がい者制度改革推進会議はいま／石川芳朗　●新連載－映像を伝える言葉／長谷川達也　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●特別報告－「働く聴覚障害者の情報保障：実態と課題」　―聴覚障害者の労働場面における情報保障のあり方の研究事業―／木下武徳●ハガキで話そう　●編集後記

第 113 号（2010・9）

●グラビア／ひまわりのように輝いて／山田明子　●随想／心の言語／高遠菜穂子　●手話この魅力あることば 95／荒川光一　●研究誌部特別企画－日本の手話いろいろ 80　全国各地の手話「佐賀の手話」●連載―父、伊東雋祐のこと⑧【最終回】父の思ひ出／伊東恵司　●連載－あり検事例検討マンガ No.14　連絡経費は？／まん

が:池内のりえ　●連載－映像を伝える言葉 第２回／長谷川達也　●特集－手話通訳制度の中の登録手話通訳者／目次・登録手話通訳者の周辺を考える・登録手話通訳者の声・登録手話通訳者を守る法律・多様な働き方と、働く人を守る法律の適用・登録手話通訳者の「労働性」と「労働者性」　●福祉最前線－障がい者制度改革推進会議はいまⅡ／石川芳朗　●what’s new! 歴史に残る大運動「Ｗｅ Love コミュニケーション」運動●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●特別報告－全国手話通訳問題研究集会 in 埼玉　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 114 号（2010・12）

●グラビア／こころは川の流れるように／菅原由美子　●随想／雷龍の恵み／西水美恵子　●手話この魅力あることば 96／阪口ユリ　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 81　全国各地の手話「京都の手話」●連載－あり検事例検討マンガ No.15　通訳者の服装／まんが：池内のりえ　●連載―映像を伝える言葉 第３回／長谷川達也　●福祉最前線－障がい者制度改革推進会議はいまⅢ／近藤幸一●特集－地域の手話サークル／目次・座談会―全通研の基盤は手話サークルにあり！ 理事、監事に聞く「あなたにとって手話サークルとは？」―・地域の手話サークルの力を高めるために・各地の手話サークル活動紹介・全通研と手話サークルの誕生を振り返って・全日本ろうあ連盟の「手話サークルに関する指針」を読み解く・資料　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙・お取り寄せいかが　●「魅力あることばが舞台に！」―『ふたつの青空』　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 115 号（2011・3）

●グラビア／夢は必ず叶う「淡路ふくろうの郷」誕生物語／湊百江　●随想／「葉落帰根」／城戸幹　●手話この魅力あることば 97／高橋博　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 82　全国各地の手話「千葉の手話」●連載―あり検事例検討マンガ Vol.16　おまかせモード／まんが：池内のりえ　●連載－映像を伝えることば 第 4 回／長谷川達也　●特集－情報機器と聴覚障害者のくらし／1.筑波技術大学における文字による情報保障手法について／２.すべての住民を火災や災害から守るために／３.情報機器と聴覚障害者の暮らし／４.聴覚障害者のくらしと情報提供施設の役割と取り組みについて／５.聴覚障がい者に向けた携帯電話の活用とソフトバンクモバイルの取り組み／６.聴覚障がい者に向けた携帯電話技術　／７.ドコモ・ハーティスタイル／８.PSP を使用した要約筆記　-聴覚障がい者のスキルアップ-／９.「IPtalk」を利用したコミュニケーション改善／１０.情報通信機器とろう者・聴覚障害者のくらし　●福祉最前線－障がい者制度改革推進会議はいまⅣ／近藤幸一●もっと知ろう！『We Love パンフ」　●ZETSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●特別報告　第 27 回全国手話通訳問題研究会集会 in 滋賀　●ハガキで話そう　●編集後記

第 116 号（2011・6）

●グラビア／太陽、青空とともに成長して／福本尚子　●随想／「私の大事な言葉」／野村知紗　●手話この魅力あることば 98／粕谷与四郎　●福祉最前線－障がい者制度改革推進会議はいまⅤ／石川芳郎　●連載－あり検事例検討マンガ Vol.17　板ばさみ？／まんが：池内のりえ　●連載－映像を伝えることば 第 5 回　(1)映像の一と変化　(2)映像の共有化　●特集―自治体手話通訳者の雇用と聴覚障害者のくらし／１.座談会　自治体における手話通訳者の仕事・2.手話通訳設置（雇用）と国及び地方自治体の責務について／３.全日本ろうあ連盟にとっての手話通訳者の設置・4.雇用された手話通訳者の労働と健康についての実態調査から　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 83　全国各地の手話「広島の手話」●NEWS－東日本大震災後のうごき　●ZENTSUKEN NETWORK／のぞいてみよう支部機関紙・リレーエッセイ●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 117 号（2011・9）

●グラビア／学ぶ、つながる、育てる／武居みさ　●随想／「障害者差別と闘う中で見えてきたもの」／小池公夫　●手話この魅力あることば 99／岡田善藏　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 84 全国各地の手話「兵庫の手話」●連載－あり検事例検討マンガ Vol.18 誰が言う？／まんが：池内のりえ　●連載―映像を伝えることば第 6 回　映像の共有化②　●特集－被災地への手話通訳派遣／座談会 被災地のくらしを支援する手話通訳／手話通訳派遣活動報告　①京都府（加藤貴雄）②北海道（久保田昭人）③和歌山（赤田宜子）④富山県（山岸勉）⑤静岡県（津野邉豪⑥大阪府（米野規子）／座談会「被災地のくらしを支援する手話通訳」を受けて　近藤幸一（全通研副会長）／東日本大震災聴覚障害者救援中央本部における震災支援のこれまでと今後　石野富志三郎（東日本大震災聴覚障害者救援中央本部 本部長）●特別報告 1―第 44 回全国手話通訳問題研究集会 in 大分　●特別報告 2－埼玉県及び県内市町村登録手話通訳者の健康等実態調査　●福祉最前線―障がい者制度改革推進会議はいまⅥ　障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言／西滝憲彦　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●投稿／～全国組織と繋がった市町村単位の健聴者集団（地域班）づくりの取り組み～　埼玉県手話通訳問題研究会　●ハガキで話そう　●編集後記　●編集後記

第 118 号（2011・12）

●グラビア／手話の原点を追い求めて／藤戸裕　●随想／「映画 見ていますか」／石川芳郎　●手話この魅力あることば 100／水野松太郎　●研究誌部特別企画－日本の手話いろいろ 85　全国各地の手話「宮崎の手話」●連載―あり検事例検討マンガ Vol.19　親切？おせっかい？／まんが：池内のりえ　●福祉最前線―We Love コミュニケーション！情報・コミュニケーション法の成立を求める全国集会　●特集－ 一人ひとりが社会の財産／1.会員であること、そしてあなたにできること―あなたにも何かができるはず！―／２.こんなにあるぞ、社会資源―「わたしのまちの手話マップ」―／３.地域の人とともに歩む施設―ともに学び、育ち合う仲間として―／４.　聴覚障害当事者の専門家集団―専門分野を活かして取り組んでいます―／５.私は地域の財産です―仕事場で、地域でこんなことをしています―６.一人ひとりが社会の財産　●連載－映像を伝えることば　第 7 回　映像をなぞる　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャ

レンジ手話クロス　●NEWS―みんなでつくる手話言語法／伊藤正　●ハガキで話そう　●全通研取り扱い商品一覧　●編集後記

第119号（2012・3）

●グラビア／震災と向き合って／庄子陽子　●随想／「映画『アイ・コンタクト』と日本語字幕」／中村和彦　●連載－あり検事例検討マンガ Vol.20　みんな忘れてないよ！／まんが：池内のりえ　●手話この魅力あることば 101／皆川敏美　●特集－被災地のなかまたち／宮城支部からの報告 私たちの取り組みと知ってほしいこと（宮城県手話通訳問題研究会）／宮城：取材ルポ（全通研研究誌部）／支援の手 県外からの手話通訳者を受け入れて佐藤貴（宮城県亘理町）／岩手支部からの報告 被災地の仲間と共に（岩手手話通訳問題研究会）／岩手：取材ルポ（全通研研究誌部）／福島支部からの報告 福島支部の今まで 仲間の経験、苦悩を自分のものに（福島県手話通訳問題研究会）／福島・取材ルポ（全通研研究誌部）／東日本大震災と手話通訳者の健康問題　垰田和史（滋賀医科大学）●福祉最前線―高松訴訟／小山秀樹　●特別報告－第 28 回全国手話通訳問題研究討論集会　●市川恵美子氏を偲ぶ「市川恵美子氏をしのぶ会」報告 私の偲ぶ会／近藤幸一　●ZENTSUKEN NETWORK／のぞいてみよう支部機関紙・リレーエッセイ　●チャレンジ手話クロス　●かばんの中の一冊　●ハガキで話そう　●編集後記

第120号（2012・6）

●グラビア／手話は多忙な日々のオアシス／小林裕太　●随想／「言葉にならない言葉を想像する」／石井光太　●手話この魅力あることば 102／渡邊征二　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 86　全国各地の手話「茨城の手話」●連載－あり検事例検討マンガ Vol.21　一人通訳者の悩み／まんが：池内のりえ　●連載－映像を伝えることば第 8 回　視線は映像に向けている　●特集－今こそ！『情報・コミュニケーション法』実現へ／ 石川会長の私の視点－情報・コミュニケーション法について－／「情報・コミュニケーション法（仮称）」が私たちの暮らしを変える ～「情報・コミュニケーション（仮称）」の骨格提言の内容について、全日本ろうあ連盟 小中栄一副理事長にインタビュー～／情報コミュニケーションへの期待 野々村好三（全国視覚障害者情報提供施設協会）・荒木 薫(NPO 法人日本障害者協議会事務局長)／大切にすべき視点と障がい者制度改革推進会議での試み－今こそ最前線の感覚と役割を－　藤井克徳(日本障害ﾌｫｰﾗﾑ幹事会議長・NPO 法人日本障害者協議会常務理事)／奮闘中！ 情報・コミュニケーションの保障を求めて 高松市手話通訳市外派遣拒否訴訟弁護団の一員として 弁護士　杉山晴代／代読裁判を通じて学んだこと　代読裁判弁護団　岡本浩明　●福祉最前線 No.1―児童福祉法「改正」と保育所の今後／藤井伸生　●福祉最前線 No.2―障害者総合支援法／伊藤 正　●ZENTSUKEN NETWOR／のぞいてみよう支部機関紙・リレーエッセイ　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●全通研取り扱い商品一覧　●編集後記

第121号（2012・9）

●グラビア／支部長は郵便局長／菅原浩二　●随想／「生きるために闘う」／山本太郎　●手話この魅力あることば 103／竹川秀夫　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 87　全国各地の手話「新潟の手話」●新連載―ことばの砂場第 1 回　どうすれば良かったの？／小嶋栄子　●連載－あり検事例検討マンガ Vol.22　マルチ商法かも？／まんが：池内のりえ　●連載－映像を伝えることば第 9 回　映像はどこにある？　●特集－欠格条項の今とこれから／1. 民法 969 条改正運動のきっかけと成果、今後の課題　野澤克哉(聴覚障害者問題研究会代表)／法律の改正によって得た資格－私はこんな仕事をしています－／①薬剤師として働いています　早瀬久美(昭和大学病院薬剤部) ②臨床工学技士として働いています 杉山美千代(医療法人豊田会 刈谷豊田病院臨床工学科)／③看護師として働いています　鈴木怜子(筑波大学付属病院看護部)／差別禁止法に求めるもの－障害者権利条約の批准と今後にむけて－ 臼井久実子(障害者欠格条項をなくす会 事務局長)／欠格条項の完全撤廃をめざして　小出真一郎(財団法人全日本ろうあ連盟理事)　●福祉最前線－障害者虐待防止法／門倉美樹子　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●特別報告―第 45 回全国手話通訳問題研究集会 in 高知　●ハガキで話そう　●編集後記

第122号（2012・12）

●グラビア／北海道の大地から／吉野州正・木の実　●随想／「心に花を咲かせよう」／山下泰三　●手話この魅力あることば 104／松本一義　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 88 全国各地の手話「秋田の手話」●連載―あり検事例検討マンガ Vol.23『参観日』／まんが：池内のりえ　●新連載－ことばの砂場第 2 回　恋愛ドラマは文学への入り口？／小嶋栄子　●連載－映像を伝えることば第 10 回　どのような工夫があるか？／長谷川達也　●特集－聴覚障害者のくらしと相談窓口／すべての障害者の暮らしと相談支援が充実するための課題 武田康晴（京都華頂大学准教授・京都府特別アドバイザー）／ 聴覚障害者にとって気楽に相談ができるところ／①設置通訳者は最初の相談窓口 利根川 圓（南アルプス市役所保健福祉部福祉課 手話通訳士）②相談者の笑顔のために　佐藤久子（福岡県筑紫野市 聴覚障害者相談員）／ 専門的な相談機関／①名古屋第二赤十字病院の医療福祉相談室について　山田優作（名古屋第二赤十字病院 医療社会事業部医療社会事業課 医療ソーシャルワーカー(愛通研名古屋班)）②犯罪被害者の相談にのっています 福田正彦(特定非営利活動法人おうみ犯罪被害者支援センター専務理事 事務局長）③成年後見人制度 西川健一（特定非営利活動法人あさがお）／ 聴覚障害者への相談業務を考える相談業務に関わる立場から 川根紀夫（全通研自治体業務・政策研究委員会）　●福祉最前線―障害者政策委員会／石野冨志三郎　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●特別報告―手話通訳設置事業に先進的に取り組む自治体紹介［紀の川市］　●ハガキで話そう　●編集後記

第123号（2013・3）

●グラビア／ジャージの天使／伊藤勝子　●随想／「いいことさがし」／斉藤とも子　●手話この魅力あることば 105／才原和広　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 89　全国各地の手話「大阪の手話」　●連載－あり検事例検討マンガ Vol.24『診察説明』／まんが：池内のりえ　●連載－ことばの砂場第 3 回　上げるのか、磨くのか？四字熟語が答えます／小嶋栄子　●連載－映像を伝えることば第 11 回　あなたにも手話の力がある／長谷川達也　●特集－盲ろう者と／「盲ろう者」とは 庵

悟（盲ろう者、社会福祉法人全国盲ろう者協会職員）／盲ろう者のくらしとコミュニケーション ／1.盲ろう者としての教員生活 石黒昌道（栃木県立聾学校）2.私の学生生活と生い立ち 森 敦史（ルーテル学院大学院総合人間学部社会福祉学科２年）3.盲ろう者の暮らしとコミュニケーション ～41 人の盲ろう者が集ったクリスマス会～ 藤鹿一之（認定 NPO 法人東京盲ろう者友の会理事長）4.手さぐりで一緒に触れる支援を 嵯峨崎友華（光道園ライフトレーニングセンター 生活支援員）／コミュニケーション支援／1.盲ろう者向け通訳・介助員の養成と派遣の現状と課題 前田晃秀（認定 NPO 法人東京盲ろう者友の会 東京都盲ろう者支援センターセンター長）／2.亀岡市における盲ろう者コミュニケーション支援の取り組み 小西貴美子（全通研京都支部・亀岡市障害者福祉センター）／3.支援者の声 盲ろう者から学ぶ 松本雅美（特定非営利活動法人えひめ盲ろう者友の会）ろう者の介助員として 甘中真由美（京都府・盲ろう通訳介助員）／4.利用者の声 手を差し伸べて 村田熙代賀（福岡県盲ろう者協会）願いを託して… 佐藤吉宥（札幌盲ろう者福祉協会 副会長）／盲ろう者への支援の現状と今後の展望 山下正知（社会福祉法人全国盲ろう者協会 事務局長） ●福祉最前線―障害者総合支援法における地域生活支援事業（特に意思疎通支援関係）／服部 剛（厚生労働省社会・援護局保健福祉部企画課自立支援振興室社会参加支援係） ●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ ●かばんの中の一冊 ●チャレンジ手話クロス ●特別報告―第 29 回全国手話通訳問題研究討論集会 in あいち ●ハガキで話そう ●編集後記

第 124 号（2013・6）

●グラビア／テニス、プラス手話人生／伊久美 礼子 ●随想／「子供の質問に答える」／矢島 稔 ●手話この魅力あることば 106／今福 稔 ●研究誌部特別企画－日本の手話いろいろ 90 全国各地の手話「岡山の手話」●連載－あり検事例検討マンガ Vol.25 『想いのすれ違い』／まんが：池内のりえ ●連載－ことばの砂場第 4 回 日本語一般常識の壁／小嶋栄子 ●新連載―Noricoda 波瀾万丈 第１回 中途コーダ誕生／宮澤典子 ●連載―映像を伝えることば第 12 回 「けれども」の映像と手話は？／長谷川達也 ●特集－手話奉仕員・手話通訳者養成事業／障害者総合支援法における手話奉仕員養成及び手話通訳者養成の現状と課題 中橋道紀（一般財団法人全日本ろうあ連盟 情報・コミュニケーション委員会 委員長）／座談会 これまでの養成事業の現状と地域での工夫・実践について／テキスト改訂中!! 手話奉仕員養成過程 小中栄一（全国手話研修センター改訂テキスト編集委員会手話奉仕員養成グループ責任者）／ 手話通訳者養成過程 坂井田美代子（全国手話研修センター改訂テキスト編集委員会手話奉仕員養成グループ責任者）／資料 平成 17 年度聴覚障害者のコミュニケーション支援の現状把握及び再構築検討事業報告書 ●福祉最前線―「成年後見人」制度と選挙権／花田克彦 ●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ ●かばんの中の一冊 ●チャレンジ手話クロス ●ハガキで話そう ●編集後記

第 125 号（2013・9）

●グラビア／演劇と手話と青春と／香取裕依 ●随想／「心に残る一通の手紙」／大谷昭宏●手話この魅力あることば 107／山﨑正秋 ●研究誌部特別企画－日本の手話いろいろ 91 全国各地の手話「和歌山の手話」●連載―あり検事例検討マンガ Vol.26『本番直前の変更』／まんが：池内のりえ ●連載－ことばの砂場第 5 回 ありがたい漢字、軽薄なカタカナ？／小嶋栄子 ●連載－Noricoda 波瀾万丈第 2 回 中途コーダ策路にはまる／宮澤典子 ●連載－映像を伝えることば第 13 回 目を閉じるのにも意味がある／長谷川達也 ●特集―障害者差別解消法と聴覚障害者／障害者差別解消法の評価と課題 障害者政策委員会差別禁止部会委員 池原毅和氏にインタビュー／聴覚障害にかかわる裁判や差別事例を振り返る 田門 浩（弁護士）／全国初の障害者差別禁止条例（通称）ができて早６年… 植野 慶也（社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会理事長・千葉聴覚障害者センター所長）／障害者差別解消法に対するさまざまな団体の“声”全通研研究誌部／全日本ろうあ連盟としての今後の運動 石野 富志三郎（一般財団法人全日本ろうあ連盟理事長）／全通研の精神はこれからも社会を創るカギ 伊藤 正（全通研事務局長） ●福祉最前線―改正障害者雇用促進法～概要と今後の課題～／松本正志 ●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙 ●かばんの中の一冊 ●チャレンジ手話クロス ●特別報告―第 46 回全国手話通訳問題研究集会 in ぎふ ●ハガキで話そう ●編集後記

第 126 号（2013・12）

●グラビア／仕事も手話もチームワーク／早川かつみ ●随想／「目で聴く、耳で観る」／コロッケ氏 ●手話この魅力あることば 108／谷藤静子 ●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 92 全国各地の手話「熊本の手話」●連載－あり検事例検討マンガ Vol.27「奥さんのメール」／まんが：池内のりえ ●連載－ことばの砂場第 6 回 固い漢字、柔らかいひらがな／小嶋栄子 ●連載－Noricoda 波瀾万丈第 3 回 中途コーダの計画頓挫／宮澤典子 ●連載－映像を伝えることば第 14 回 よくある質問に答えて／長谷川達也 ●特集－高齢聴覚障害者のくらし／インタビュー・高齢聴覚障害者の“明日を創ること” 淡路ふくろうの郷（兵庫県）大矢 暹（施設長）／聴覚障害者の認知症は診断困難!? 聴覚障害者支援事業所ほっとくる（愛知県）加藤ひとみ（ケアマネジャー）／地域活動支援事業（デイサービス）／NPO 法人岡山聴覚障害者支援センター（岡山県）土屋教子／手作り工房夢屋（長野県）中山靖子（代表・手話通訳士）／聴覚・言語障害者養護老人ホーム 田尻苑（福岡県） 取材：若杉義光（全通研研究誌部）／特別養護老人ホーム 明風園（群馬県） 岸 宏武（主任介護員）／特別養護老人ホーム「ななふく苑」（埼玉県）速水千穂（施設長）／囲み記事 高知県における施設建設運動 竹島春美（高知県聴覚障害者協会理事長）／こんな暮らしがしたい（愛知県、新潟県、滋賀県）／資料 障害者総合支援法に基づく給付・事業●福祉最前線―鳥取県手話言語条例／石橋大吾（鳥取県ろうあ団体連合会事務局長） ●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／のぞいてみよう支部機関紙 ●かばんの中の一冊 ●チャレンジ手話クロス ●ハガキで話そう ●全通研取り扱い商品一覧 ●編集後記

第 127 号（2014・3）

●グラビア／心に「朝日茂さん」の火をともして／宮原裕美子 ●随想／「憲法を読もう」／松本晶行 ●手話この魅力あることば 109／齋藤一子 ●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 93 ●連載－あり検事例検討マンガ Vol.28「水道工事」／マンガ：池内のりえ ●連載―ことばの砂場第 7 回 流行語だってバカにしないで

ね…／小嶋栄子　●連載－Noricoda 波瀾万丈　第４回／中途コーダ　なんちゃって通訳デビュー／宮澤典子　●連載－映像を伝えることば第 15 回（最終回）(1)映像と視線・指差し　(2)映像の位置と気持ち／長谷川達也　●特集－被災地の今と防災／岩手　取材ルポ／ 被災地のことを忘れないでほしい 若杉義光（研究誌部）／宮城 取材ルポ／ 生きていくカー復興から新たなステージへー 長山綾（研究誌部）／福島　現地からの取材ルポ／福島の今～半活動再開に向けて動き出した！～　清水久美子（福島県手話通訳問題研究会会長）／映画『生命のことづけ』にこめた想い 早瀬憲太郎（映画監督）／防災への取り組み／防災マニュアル作成の取り組み 粟野達人（東京都聴覚障害者連盟）／聴覚障害者への理解を広げる取り組み 石川範光（防府市聴覚障害者災害対策協議会）／地域住民に“気付き”を与える働きかけを 岩谷誠司（京都府向日市健康福祉部障がい者支援課）／聴覚障害者災害救援中央本部の取り組み 石野富志三郎（聴覚障害者救援中央本部 運営委員長・全日本ろうあ連盟理事長）●かばんの中の一冊　●福祉最前線―生活保護法～保護費の切り下げ～／相川浩一　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／のぞいてみよう支部機関紙　●チャレンジ手話クロス　●特別報告－第 30 回全国手話通訳問題研究討論集会 in 大阪　●ハガキで話そう　●編集後記

第 128 号（2014・6）

●グラビア／こころはこころで癒す／西　暢三　●随想／「ヒューマンふれあいコンサート」に出演して／李　広宏　●手話この魅力あることば 110／佐藤　茂　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 94　全国各地の手話「山梨の手話」●連載－あり検事例検討マンガ Vol.29『立場はどっち？』／まんが：池内のりえ　●連載－ことばの砂場第 8 回（最終回）／小嶋栄子　●連載－Noricoda 波瀾万丈第５回　中途コーダ徒党を組む／宮澤典子　●特別報告－手話関係者の健康フォーラム 2013in 東京　●特集－ろう教育がめざすもの／１．聴覚障害教育の今／聴覚障害教育をめぐる動向　愛知教育大学：小田侯朗／２．ろう教育をめぐる様々な実践／ろう学校としての役割を考える～集団保障と将来の見通しを確保するために～　奈良県立ろう学校 早期教育部：剱持弥貴／チャレンジ精神と活力ある生徒の育成を目指して 大阪府立だいせん聴覚高等支援学校 キャリア教育部長：井上通子／子どもが学校を作る 明晴学園校長 榧 陽子氏にインタビュー　全通研研究部／全国聴覚障害教職員協議会の取り組み　　全国聴覚障害教職員協議会会長：堀谷留美／早期教育をめぐる状況　全国早期支援研究協議会会長：南村洋子／子どもらしい当たり前の放課後を　NPO 法人つくし：村上栄子／３．全日本ろうあ連盟の教育への展望／豊かな表現力と自由な想像力と行動力、そして高い志を子どもたちに　全日本ろうあ連盟・文化委員会委員長　ろう教育を考える全国協議会事務局長： 西滝憲彦　●教育最前線―教育委員会制度「改正」と問題点／三坂彰彦　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●特別報告―第 30 回全国手話通訳問題研究討論集会 in 大阪　●ハガキで話そう　●編集後記

第 129 号（2014・9）

●グラビア／フレッシュ！輝く未来／笹原綾太　●随想／“手話言語条例ってもういらないよネ”と誰もが思える日まで／石狩市長　田岡克介　●手話この魅力あることば 111／日名清子　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 95　全国各地の手話「栃木の手話」●連載―あり検事例検討マンガ Vol.30『先生の話しかけ』／まんが：池内のりえ　●連載―Noricoda 波瀾万丈第６回　中途コーダぼ通訳論／宮澤典子●連載―ぽんちゃんバンコクへ行く第１回／前田真紀　●かばんの中の１冊　●特集―障害者権利条約の批准／１，基本的人権のこれまでのあゆみ／人権の発展史（監修：池原毅和弁護士）（制作：全通研研究誌部）／ｲﾗｽﾄﾏｯﾌﾟ　Before 現在のくらしの様子／２．ある町に住むさまざまな障害者のくらし／障害者権利条約の批准に先立ち行われた法整備や法改正　外務省総合外交政策局人権人道課/文部科学省初等中等教育局特別支援教育課/厚生労働省職業安定局障害者雇用対策課／障害者権利条約実施の課題　長瀬修（立命館大学生存学研究センター客員教授）／３．手話言語法と手話言語条例に期待する効力と障害者権利条約との関わり／全日本ろうあ連盟情報・コミュニケーション委員会委員長 中橋道紀氏にインタビュー／４．今後の運動の課題／権利条約に関する批准後の課題　藤井克徳（NPO 法人日本障害者協議会代表）／ｲﾗｽﾄﾏｯﾌﾟ　After 未来のくらしの様子～こんな社会をめざして～●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ／のぞいてみよう支部機関紙　●チャレンジ手話クロス　●特別報告－第 47 回全国手話通訳問題研究集会 in ふくしま　●ハガキで話そう　●編集後記

第 130 号（2014・12）

●グラビア／とどけ！静寂の闇の中に／渡邊智恵子　●随想／伝える事／為末大　●手話この魅力あることば 112／時松美由紀　●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 96　全国各地の手話「静岡の手話」●連載―あり検事例検討マンガ Vol.31『フォローしたつもりがっ？！』／まんが：池内のりえ　●連載－ぽんちゃんバンコクへ行く第２回／前田真紀　●連載－Noricoda 波瀾万丈第７回　娘の顔・通訳者の顔／宮澤典子　●特集―意思疎通支援事業について／１．座談会　手話通訳者等の派遣に係る要綱検討事業に関わって　出席者：新堀敏男、中橋道紀、近藤幸一　司会：全通研研究誌部／２．モデル要綱策定へ、全通研の関わりと今後の発展について／意思疎通支援事業（モデル要綱）の策定と今後の関わり方　全通研副会長：渡辺正夫／３．地域のモデル要綱実施への取り組み／香川県高高松市（香川県聴覚障害者協会）・千葉県（千葉県聴覚障害者協会）・群馬県（群馬県聴覚障害者連盟）・愛媛県（愛媛県手話通訳問題研究会）・大阪府（大阪手話問題研究会）／他の障害者団体のモデル要綱実施への取り組み／全日本難聴者・中途失聴者団体連合会、全国盲ろう者協会／実態調査を行った調査員からの報告　①宮城県、②岐阜県、③兵庫県、④鹿児島県／意思疎通支援事業の課題とこれからの運動／意思疎通支援事業をさまざまな障害をもつ人たちが使える制度にしていくために　小中栄一（全日本ろうあ連盟副理事長）／モデル要綱ってなに？－研二と通子の１問１答－　●福祉最前線―障害者権利条約に違反する「病棟転換型居住系施設」とは何か？／長谷川利夫　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●全通研創立 40 周年に寄せる支部メッセージ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 131 号（2015・2）

●グラビア／沖縄支部に福を呼ぶ／名嘉政勝　●随想／伝える手段／大今良時　●手話この魅力あることば 113／堀場節　●連載―あり検事例検討マンガ Vol.32『通訳外の情報提供』／まんが:池内のりえ　●連載―Noricoda 波瀾万丈第 8 回（最終回）中途コーダつなぎ／宮澤典子 ●連載―ぽんちゃんバンコクへ行く第 3 回／前田真紀 ●特集―自治体で働く手話通訳者／１．自治体の立場／長岡京市における聴覚障がい者への情報・コミュニケーション環境の整備について　京都府長岡京市役所　健康福祉部 部長:池田裕子／　長岡京市役所　健康福祉部障害障がい支援係 係長：有野敏明／２．地域住民の思い／会津若松における手話通訳者設置の運動　元会津ろうあ者会会長：齋藤健／3.座談会　雇用されている手話通訳者の思い　和歌山県紀の川市保健福祉部障害福祉部：清水朋子／福島県会津若松市健康福祉部障がい者支援課：渡部芳博　　司会：全通研研究誌部／４．自治体で働く手話通訳者が元気に働き続けるために／各市の手話通訳者の力をさらに高めるために　九州地区専任手話通訳者連絡協議会福岡ブロック：髙宮知子／５．非常勤の手話通訳者も、こうやって頑張っている！／手話通訳派遣を 5 年でゼロから 561 件へ　島根県大田市の稲田美砂子さんインタビュー／６．全通研として　全通研が目指す手話通訳制度　伊藤正（全通研事務局長）　●福祉最前線―介護保険制度改正にせまるー高齢聴覚障害者の暮らしは？ー　今中智子　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の１冊 ●チャレンジ手話クロス　●全通研創立 40 周年に寄せる支部メッセージ・40 周年記念事業プロジェクトチーム報告　●ハガキで話そう　●編集後記

第 132 号（2015・5）

●グラビア／WELCOME サマーフォーラム in みえ／田中ひろみ（三重）●随想／生きて来たと云う事 生きて居ると云う事／ピーコ　●手話この魅力あることば 114／梶山順司（茨城県）●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 97 全国各地の手話「「愛媛の手話」●連載―あり検事例検討マンガ Vol.33『ご縁があれば』／マンガ：池内のりえ　●連載ーぽんちゃんバンコクへ行く第 4 回／前田真紀　●特集ー戦後 70 年と聴覚障害者のくらし／1.戦争体験を聞く／沖縄取材ルポ「戦争はダメ、絶対に！」（全通研研究誌部）／２.戦争とろうあ者　戦力たりえない者の歴史が求めるもの　大矢暹さんへのインタビュー／３.研究誌「手話この魅力あることば」から見える戦争お尻に大きな「丁」の判子を押された　吉川集吉さん（香川県）研究誌第 54 号（1994 年）／タコ部屋での過酷な労働　長谷川金呉さん（北海道）研究誌第 86 号（2003 年）／逃げ惑う人々の群れの中で　滝谷ふみゑさん（青森県）研究誌第 41 号（1990 年）／九死に一生を得て　重野二男さん（神奈川県）研究誌第 46 号（1992 年）／神の国だと教えられた聾学校時代と、混乱の中での帰国 高山晶さん（新潟県）研究誌第 95 号（2006 年）／<参考資料>『手話この魅力あることば』で語られた戦争／４.戦争を伝える取り組み　被爆 70 周年を迎えて（全通研長崎支部）　・戦争体験を語る会（全通研滋賀支部）／５.戦争と憲法　戦争、憲法、私の暮らし　石川芳郎（全通研会長）●福祉最前線ー厚生労働省社会保障審議会障害者部会による障害者総合支援法施行後 3 年を目途にした見直しについて　小中栄一（一財　全日本ろうあ連盟副理事長）　●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 133 号（2015・8）

●グラビア／悠久の調べが響く／山本廣美　●随想／覚悟を持つ／原晋　●手話この魅力あることば 115／富永悟子（長崎県）●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 98　全国各地の手話「石川の手話」●連載ーあり検事例検討マンガ Vol.34『だいじょうぶ？』／まんが：池内のりえ　●新連載―ちょっと聞いてよその１　山口支部の巻　●特別報告　広島公演「残夏―1945―」小山秀樹（全通研理事）●連載ーぽんちゃんバンコクへ行く第 5 回／前田真紀　●特集ーこれが全通研だ！／１．全通研紹介マップ／２．座談会　全通研を語る／全通研会長：石川芳郎、全通研事務局長：伊藤正、全通研事務所長：浅井貞子、N-Action 委員（徳島支部）;高田浩次、N-Action 委員（大阪支部）竹腰由香里、司会：全通研研究誌部／３．他団体から見る全通研　インタビュー（一財）全日本ろうあ連盟　石野理事長にお伺いしました！　全通研研究誌部／各部局の紹介　●福祉最前線ーもっとも周知されていない聴導犬普及は、当事者(聴導犬ユーザー)の結集で／日本聴導犬協会会長　有馬もと●新連載ー全通研の歴史に関わった人々１　全通研の生い立ち～「全通研」結成までの歩み～／谷勇夫（全通研初代事務局長）●ZENTSUKEN NETWORK／リレーエッセイ・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 134 号（2015・11）

●グラビア／手話がキューピット／山口敏弘（奈良）●随想／人が好き、変わった人に興味があってお芝居の道に／市原悦子　●手話この魅力あることば 116／山本雪 ●研究誌部特別企画―日本の手話いろいろ 99 全国各地の手話「福島の手話」●連載―あり検事例検討マンガ Vol.35『聞き直されて』／まんが：池内のりえ　●連載ーぽんちゃんバンコクへ行く第 6 回／前田真紀　●特集ー手話言語条例とろう者のくらし／１.座談会 手話言語条例がもたらしたもの／鈴木俊一（鳥取県障がい福祉課室長）・石橋大吾（鳥取県聴覚障害者協会事務局長）・和田雅子（全通研 鳥取副支部長）　司会：全通研研究誌部／２．明石市の手話言語・障害者コミュニケーション条例／明石市の手話言語・障害者コミュニケーション条例の取り組みについて／金政玉（明石市福祉総務課障害者施策担当課長）／３．条例でこのように変わりました／手話言語条例が施行されて／舘浦睦美（全通研北海道支部石狩班代表）／ユニバーサルデザインのまちづくりを目指してー「嬉野市心の架け橋手話言語条例を制定」ー／中村はるみ（佐賀県嬉野市役所福祉部福祉課副課長）／４．インタビュー／手話言語法と情報コミュニケーション法／一財全日本ろうあ連盟小中副理事長へのインタビュー／５．手話言語条例と手話通訳制度／「全通研がめざす手話通訳制度」の前進を！～手話言語条例を追い風に～／伊藤正（全通研事務局長）　●かばんの中の一冊　●福祉最前線ー社会福祉法の一部「改正」は何をもたらすのか～「地域包括ケアシステム」との関係から、日本の社会福祉の未来を考える～／山﨑光弘（日本障害者センター理事）　●連載ーちょっときいてよその２ 大阪支部の巻　●連載ー全通研の歴史に関わった人々２　伊東のりこさんインタビュー のり子さんがやってきたこと／全通研研究誌部　●ＺＥＮＴＳＵＫＥＮ　ＮＥＴＷＯＲＫ　のぞいてみよう支部機関紙　●特別報告ー第４８回全国手話問題研究集会～サマーフォーラムｉ

ｎみえ～　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 135 号（2016・2）

●グラビア／古代ロマンのこころのルーツ／松尾留美　●随想／幸福について一考／小椋桂　●手話この魅力あることば 117／石井久（栃木県）●研究誌部特別企画／日本の手話いろいろ 100　全国各地の手話「愛知の手話」　●連載－事例検討マンガ Vol.36『読み取りフォロー』／まんが：池内のりえ　●連載－ぽんちゃんバンコクへ行く第 7 回／前田真紀　●特集－合理的配慮って！／１．ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ　障害者政策委員会差別禁止部会委員－池原毅和先生に聞く－合理的配慮の基礎知識／全通研研究誌部／２．公的機関における合理的配慮／「ともに生きる条例」と合理的配慮について／別府市福祉保健部生涯福祉課／３．合理的配慮についての事例集／全通研研究誌部／４．手話通訳制度の充実を！　めざす手話通訳制度の確立を／川根紀夫（全通研自治体業務・政策研究委員会）／５．権利としての合理的配慮　手話通訳は権利／山形惠治　●福祉最前線／子どもの貧困～保育園の現場から～／元公立保育園園長：関根三保子　●連載－全通研の歴史に関わった人々３　１/125 秒瞬間の想い／佐瀬駿介　●連載－ちょっと聞いてよ　その３　静岡支部の巻　●特別報告－手話通訳設置事業に先進的に取り組む自治体紹介「埼玉県川越市」　●ZENTSUKEN NETWORK／のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 136（2016・5）

●グラビア／スーパーマンは今日も闘う／岡田聡　●随想／初めての手紙／佐藤さとる　●手話この魅力あることば 118／佐久間孝　●研究誌部特別企画／日本の手話いろいろ 101 全国各地の手話「大分の手話」　●連載－あり検事例検討マンガ Vol.37『叱っていいの？』／まんが：池内のりえ　●連載－ぽんちゃんバンコクへ行く第 8 回／前田真紀　●特集ろう者の高等教育の現状と課題／１．高等教育の支援にかかる関係図／監修：松崎丈（宮城教育大学特別支援教育講座准教授・しょうがい学生支援室聴覚しょうがい部会長）／２．聴覚障害学生支援の総論／聴覚障害学生支援－歴史と現状、そして課題／白澤麻弓（筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター准教授）／３．聴覚障害学生支援の具体的取り組み／高等教育における聴覚障害学生支援／松崎丈（宮城教育大学特別支援教育講座准教授・しょうがい学生支援室聴覚しょうがい部会長）／４．大学での手話通訳／高等教育における手話通訳／吉川あゆみ（関東聴覚障害学生サポートセンター）／大学での情報保障活動よもやま／倉谷慶子（関東聴覚障害学生サポートセンター手話通訳士）／５．大学での支援／薬学部における大学・大学院での経験から／吉田将明／情報保障の課題／山岸枝里子／大学での情報保障支援を受けて／藤澤康博（一財全日本ろうあ連盟青年部第 17・18 期中央委員）／大学生活を振りかえって／徳岡英一（一財全日本ろうあ連盟青年部第 18 期中央委員）／大学の情報保障の支援体制がない中での学習／栗野達人（東京聴覚障害者総合支援機構　東京聴覚障害者連盟会長）　●連載－全通研の歴史に関わった人々４　育ちあう全通研でいてほしい／高橋節　●連載－ちょっと聞いてよその４　京都支部の巻　●ZENTSUKEN NETWORK／のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の１冊　●特別報告－アジア視察／世界とつながる全通研～私たちの活動とアジアの仲間たち～／梅本悦子（全通研国際部長）　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 137（2016・8）

●グラビア／長崎「Bornagain」／西川研　●随想／指の先まで気を抜くな／村林新吾　●手話この魅力あることば 119／中島和次　●研究誌部特別企画／日本の手話いろいろ 102　全国各地の手話「島根の手話」　●連載－あり検　事例検討マンガ Vol38『心配しすぎ?』／まんが：池内のりえ　●連載－ぽんちゃんバンコクへ行く第９回／前田真紀　●特集－65 歳問題を考える／１.障害福祉サービスと介護保険サービスの制度比較　障害福祉サービスと介護保険サービスの基礎知識／伊藤利明（全通研理事）／２.取材から見えてきたもの　ハートネット TV シリーズ変わる障害者福祉第２回「“高齢障害者”６５歳の壁」／三輪祥子（NHK 松山局放送部製作ディレクター）／３.高齢聴覚障者が地域で暮らす　聴覚障害者に配慮したデイサービス／金川宏美（特定非営利活動法人大きな手小さな手代表理事）／４.総論　きょうされん小野浩常任理事／政策・調査委員長にインタビュー福祉制度の根幹を揺るがす改悪を運動で跳ね返そう！－介護保険と生涯福祉のゆくえ－／全通研研究誌部　●連載－ちょっと聞いてよその５　福島支部の巻　●福祉最前線－奨学金問題の現状と今後の課題／大内裕和（中京大学国際教養学部教授）　●Ｎ－Action 通信　●特別報告－「平成２８年（２０１６年）熊本地震」への取り組みからみえる教訓と課題／森田文子（熊本県手話通訳問題研究会事務局長）／特別報告－全国手話言語市区長会設立総会・フォーラム開催－２５０自治体が加盟　●かばんの中の１冊　●ZENTSUKEN　NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 138（2016・11）

●グラビア／今、この一瞬の時を共有する喜び／山根かおる　●随想／「あたりまえ」を変えたい／泉房穂　●手話この魅力あることば１２０／太田進　●研究誌特別企画／日本の手話いろいろ１０３　全国各地の手話「三重の手話」●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ３９『命にかかわる選択権』／まんが：池内のりえ　●連載－ぽんちゃんバンコクへ行く第 10 回（最終回）／前田真紀　●特集－手話通訳者と情報通信技術の現状と課題／１．基礎知識／電話リレーサービス・遠隔手話通訳サービスとは／作成：全通研／２．座談会／自由に語る“情報通信機器の発展と私たちの役割”／伊藤正（全通研事務局長）、岡野美也子（全通研あり方検討委員会担当理事）、伊藤利明（全通研健康対策部担当理事）、司会：全通研研究支部／３．日本財団へのインタビュー／電話リレーサービス・モデルプロジェクトについて聞く／日本財団ソーシャルイノベーション本部福祉特別事業チーム　石井靖乃、大石歴、柏木愛由美、司会：全通研研究支部／韓国の電話リレーサービスについて／小中栄一（一般社団法人全日本ろうあ連盟副理事長）／４.遠隔手話通訳の有効活用について／鳥取県における遠隔手話通訳サービス等の取り組みについて／鳥取県福祉保健部障がい福祉課／災害時の遠隔手話通訳の有効性と課題／佐賀県聴覚障害者サポートセンター　●福祉最前線－すべての人の尊厳・人権が大切にされ共に生きる社会へ福祉現場の実践・発信をさらに　障害者権利条約が示す社会の現実に生かすために／大矢暹（社会福祉法人ひょうご聴覚障害者福祉事業協会理事長）●連載－全通研の歴史に関わっ

た人々５／「数」は「力」、「力」は「数」／山崎清之　●手話通訳者の健康を考える①～過去から学ぶ～　●特別報告－第 49 回全国手話通訳問題研究集会～サマーフォーラムｉｎかながわ～　●ZENTSUKEN　NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙　●チャレンジ手話クロス　●かばんの中の１冊　●ハガキで話そう　●編集後記

●第 139（2017・2）

●グラビア／「We Love コミュニケーション」のリストバンドに思いを…／大山富士子　●随想／「全ての人に豊かな性教育を」／河野美代子　●手話この魅力あることば１２１／梅沢照子　●研究誌特別企画／日本の手話いろいろ１０４全国各地の手話「香川の手話」●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ４０『弁護士相談で』／まんが：池内のりえ　●連載－ことばの砂場 Ver.２　第１回／小嶋栄子　●特集―支部活動における他団体との共同―地域を豊かにするネットワークづくり―／１．JD インタビュー／日本障害者協議会（JD）荒木薫事務局長に聞く　タイタニック号（社会）が間違った方向に進まないために　障害の種別や立場、考えのち外などを乗り越えて６１の関係団体・期間が大同団結／全通研研究誌部　／２．支部の取り組み／宮城・長崎・兵庫・京都・福島・愛知・三重・広島・山口／３．近藤副会長インタビュー／近藤副会長が大いに、熱く「今こそ連携！共に！」を語る／全通研研究誌部●福祉最前線－障害者権利条約の国際監視サイクルの活用　条約と現実の差を検証するパラレル報告を／佐藤久夫（日本社会事業大学特任教授）●連載－全通研の歴史に関わった人々６／制度の貧困と健康問題／山形恵治　●連載－ちょっと聞いてよその６　福岡支部の巻●Ｎ－Action 通信②●ZENTSUKEN　NETWORK／のぞいてみよう支部機関紙●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 140（2017・5）

●グラビア／何でも見てやろう！の意欲／奥田静子　●随想／レトロ映画の楽しみ／那須正幹　●手話この魅力あることば１２２／山口一夫　●連載／あり検　事例検討マンガ VOI. ４１『派遣通知にない通訳』／まんが：池内のりえ　●連載－ことばの砂場 Ver.２　第２回／小嶋栄子　●特集－手話通訳者のあした…―「雇用された手話通訳者の労働と健康についての実態調査」から―／１．調査の概要と問題点／報告書「雇用された手話通訳者の労働と健康についての実態調査」の概要と問題点／伊藤正（全通研事務局長）／２．調査報告書を読んで／手話通訳事業の課題と運動の方向性／木下武徳（立教大学教授）／座談会「労働運動のプロから見た、手話通訳者の実態」／出席者：新田昌之、芝井公、土田昭一、／司会：研究誌部　／３．健康について／「みんなでめざそうよりよい手話通訳」（よりパン）について／「こころとからだの健康普及員」について／全通研健康対策部／支部・ブロックの様子／長野支部、山梨支部、中国ブロック／４．座談会／手話通訳者の健康は、仲間を守る・支え合う関係によって作られる／出席者：垰田和史、小椋武夫、近藤幸一、司会：研究誌部　●連載－全通研の歴史に関わった人々７ 小出新一参与に聞く（１）●福祉最前線－「我が事・丸ごと」地域共生社会　／峰島厚（立命館大学　特任教授）●手話通訳者の健康を考える②～過去から学ぶ未来～●ZENTSUKEN　NETWORK／のぞいてみよう支部機関紙●かばんの中の１冊●チャレンジ手話クロス●連載－ちょっと聞いてよその７　千葉支部の巻●ハガキで話そう　●編集後記

第 141（2017・8）

●グラビア／フルマラソンを走る夢／川真田光子●随想／あきらめない生き方／山本浩之　●手話この魅力あることば１２３／鴻野一緒　●研究誌特別企画／日本の手話いろいろ１０５　全国各地の手話「沖縄の手話」●連載／あり検　事例検討マンガ VOI. ４２『それぞれの言い分』／まんが：池内のりえ　●連載－ことばの砂場 Ver.２　第３回／小嶋栄子　●特集－憲法施行 70 年／１．憲法で保障されているものを求めて～身近な法律等の変遷～／２．「手話この魅力あることば」から／「手話この魅力あることば」で見る差別／（全通研研究誌部）／３．手話サークル「みみずく」に人権に関連した取り組み「憲法を暮らしの中に生かそう」京都民主府政（蜷川虎三知事）に導かれて　～手話学習会「みみずく」とろうあ運動の展開／谷勇男（ライフサポート花園代表社員）（全通研初代事務局長）／４．憲法から見た手話言語条例／憲法と手話言語条例～郡山市の取り組み～／品川萬里（郡山市長）／手話通訳を要求する権利と利用／全通研国際部／５．ろうあ者と憲法　憲法とろうあ者の生活／田門浩（弁護士）／６．憲法の手話への翻訳　手話で日本国憲法／（日本手話研究所事務局）／７．全通研と憲法憲法　憲法を基本に活動をふりかえる／石川芳郎（全通研理事）●連載－ちょっと聞いてよその８　群馬支部の巻●連載－全通研の歴史に関わった人々７　小出新一参与に聞く（２）／全通研 N-Action 委員●特別報告－全国手話言語市区長会総会が開催！　●N-Action 通信③●ZENTSUKEN　NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　）●特別報告－手話通訳設置事業に先進的に取り組む自治体紹介［京都府亀岡市］　●ハガキで話そう　●編集後記

第 142（2017・11）

●グラビア／焼酎と桜島が薩摩の誇り／横溝和恵●随想／考えない葦／玄侑宗久　●手話この魅力あることば１２４／古知きよし　●研究誌特別企画－日本の手話いろいろ１０６全国各地の手話「山形の手話」　●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ４３『困った通訳者』／まんが：池内のりえ●連載－ことばの砂場 Ver.２　第４回／小嶋栄子　●特集－聴覚障害者の暮らしと社会資源の創出／１各地の事例紹介／京都・山口・滋賀・宮城・長野・大阪／２．こんな社会資源もあるよ／音声認識・翻訳アプリ導入により、市役所がもっと身近に！／研究誌部・白山手話サロン「たんぽぽ」／研究誌部／３．総論／木村公之（京都聴覚言語障害者福祉協会）、小林泉（兵庫県聴覚障害者協会）にインタビュー／豊かな暮らしは、ひとりぼっちをなくすことから一生の声から始まる社会資源づくり一／全通研研究支部●連載－ちょっと聞いてよその９　愛知支部の巻●福祉最前線－地方自治体における聴覚に障害のある職員の雇用等に関する実態調査／志藤修史（大谷大学教授）●連載－全通研の歴史に関わった人々９　浅井貞子所長に聞く　●手話通訳者の健康を考える③～過去から学ぶ未来～　●特別報告－第 50 回全国手話通訳問題研究会集会《広島》●チャレンジ手話クロス　●かばんの中の１冊●ハガキで話そう　●編集後記

第 143（2018・2）

●グラビア／思いやれる自然体／榎田あつ子　●随想／うたに魅せられて／宮沢勝之　●手話この魅力あることば１２５／野儀博之●研究誌特別企画－日本の手話いろ

いろ１０７全国各地の手話「滋賀の手話」　●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ４４『読み落とし』／まんが：池内のりえ　●連載―ことばの砂場 Ver.２　第５回／小嶋栄子　●特集―明日の手話通訳者を目指して／１．これからの手話通訳者養成／若者が夢と希望を持てる手話通訳を／小出新一（全国手話研修センター常務理事）／２．国立リハビリテーションセンターでの養成／国立障害者リハビリテーションセンター学院における手話通訳者養成／市田泰弘（国立障害者リハビリテーションセンター学院　手話通訳学科主任教官）■アジア諸国情報の紹介／３.地域での養成の工夫／香川・神奈川・岩手４座談会　明日の通訳者を目指して　井澤昭夫　大岡政恵　近藤幸一　司会研究誌部　●連載－ちょっと聞いてよその１０　北海道支部の巻　●Ｎ－Action 通信④●特別報告／フォーラム　障害者差別解消法と自治体手話通訳者のしごと　●特別報告－手話通訳設置事業に先進的に取り組む自治体紹介[石川県加賀市]　●連載－全通研の歴史に関わった人々１０　近藤幸一副会長・村井義忠前事務所長に聞く　●ZENTSUKEN　NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 144（2018・5）

●グラビア／海街吹風／片山寛子●随想／子どもにアートを届けると私たちの将来が良くなるわけ／後藤圭●手話この魅力あることば１２６／竹島春美　●手話知らんですんません　第１話「手話を教えない“手話特訓講座”！？」著者：小出新一、作画：青柳恵太●連載－あり検事例検討マンガ VOI. ４５『ご指名？』／まんが：池内のりえ　●連載―ことばの砂場 Ver.２　第６回／小嶋栄子　●特集―手話言語条例の今／１．手話言語条例制定の意義／私たちは何を求めて条例制定の取り組みをしているのか／久松三二（全日本ろうあ連盟事務局長）、聞き手 研究誌部／２.三重県内の取り組みについて／組織的な運動がよい条例を作る！／倉野直紀（三重県聴覚障害者協会副会長）、聞き手 研究誌部／３．施行した自治体職員の声／「古都のむこう、ふれあい深める手話言語条例」制定とその後の向日市について／水上信之氏（向日市健康福祉部長）／【囲み】伊勢で充実した旅を！中有美（伊勢市健康福祉障がい福祉課　手話通訳者）／山本一枝（いせてらすガイド）、聞き手 研究誌部／４．手話言語市区町会の取り組み／手話言語全国市区長会「手話劇祭」を開催！！―５８０人が参加―／取材：研究誌部／５．皆さんの素朴な疑問や悩みの Q&A／研究誌部、全日本ろうあ連盟　●連載－ちょっと聞いてよその１１香川支部の巻　●連載－全通研の歴史に関わった人々１１　岩井勝也氏に聞く　●ZENTSUKEN　NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 145（2018・8）

●グラビア／アメリカの風が吹く／須崎利花　●随想／カメジローが目指したもの／佐古忠彦　●手話この魅力あることば１２７／大屋隆　●手話知らんですんません第２話「先生が下で生徒が舞台！？」　著者：小出新一、作画：青柳恵太　●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ４６『初めての地区役員』／まんが：池内のりえ　●連載－ことばの砂場 Ver.２　第７回／小嶋栄子　●特集―全通研の未来を考える／１．座談会Ⅰ　全通研の未来を考える／荒木薫（日本障害者協議会　事務局長）、中島友美（株式会社きかんしコム）松本博（カメラマン）／２．座談会Ⅱ　全通研の夢を語る／　吉田朋代（京都支部）望月正明（静岡支部）小林慶美（群馬支部）橋本博行（福岡支部）司会研究誌部／３．電話インタビューなぜ会員を続けているの？／緑川晴美（鹿児島支部）川満瑠美子（沖縄支部）居村憲昭（長崎支部）松尾昌子（北海道支部）【囲み】庄子陽子（宮城支部）新船洋平（富山支部）志水（旧姓山﨑）桂子（福岡支部）青柳恵太（全通研事務所）／４．全通研の未来に寄せて／共に歩む／小椋英子（日本手話通訳士協会）／手話通訳者の未来は明るい／泉房穂（明石市長）　●連載－ちょっと聞いてよその１２　滋賀支部の巻　●人権最前線－ヘイトスピーチのない社会をめざして　坂元茂樹（同志社大学教授）●特別報告－全国手話言語市区長会総会が開催！　●手話通訳者の健康を考える④～過去から学ぶ未来～　●特別報告－手話通訳設置事業に先進的に取り組む自治体紹介［千葉県習志野市］●ZENTSUKEN　NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 146（2018・11）

●グラビア／笑門来福、人の架け橋／佐藤洋　●随想／「オレ」と「ぼく」について／浅井慎平　●手話この魅力あることば１２８／数見　満　●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ４７『無言の選手宣誓』／まんが：池内のりえ　●連載－ことばの砂場 Ver.２　第８回（最終回）／小嶋栄子　●特集－ろうあ者の権利／１．人権とは／人権について／渡辺正夫（全通研会長）／２．国民に保障されている権利や社会保障について／人権を考える／　藤井克徳（NPO 法人日本障害者協議会代表）／３．旧優生保護法／旧優生保護法裁判傍聴報告／研究誌部／【囲み】旧優生保護法をめぐる全国初の聴覚障害者による提訴／手話この魅力あることばで見る差別と人権／研究誌部／「不妊手術から人生が変わった　社会を変えよう」／大矢暹（ひょうご聴覚障害者福祉事業協会理事長）聞き手研究誌部／４．障害者差別解消法／合理的配慮と言語としての手話／池原毅和／５．障害者虐待防止法／聴覚障害者にとっての障害者虐待防止法／日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会／６．人権と手話言語法／ろうあ者の人権と手話言語法／倉野直紀（全日本ろうあ連盟理事）●連載－ちょっと聞いてよその１３　大分支部の巻　●労働最前線－会計年度任用職員」とは／　米野規子　●人権最前線－差異の橋渡しをするために／山本芙由美（Deaf LGBTQ Center　代表）　●特別報告－第５１回全国手話通訳問題研究集会《沖縄》●連載－全通研の歴史に関わった人々１２　石川芳郎理事、浅井貞子所長に聞く　●Ｎ－Ａction 通信⑤　● ZENTSUKEN NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 147（2019・2）

●グラビア／愛いっぱい、素敵な家族／廣瀬真実　●随想／ミラクルワーカー／新井淑則　●手話この魅力あることば１２９／宮下豊輔　●手話知らんですんません第３話「なにに怒りなにを主張するのか？」著者：小出新一　作画：青柳恵太　●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ４８『スマホを離さない通訳者』／まんが：池内のりえ　●連載－ちょっと聞いてよその１４　●特集－聞こえない人の職場／１．障害者の雇用制度及び就労状況の変化、IT 技術の進展等について　聞こえない人の就労～その現状と展望～／（株）ゼネラルパートナーズ障がい者総合研究所　所長戸田重雄／２．障害者の就労

支援にはどのようなものがあるでしょうか／就労への道／３．聴覚障害者の就労支援／わかりあえるセンター目指して／大阪ろう就労支援センター//トリマー養成の取り組み／社会福祉法人滋賀県聴覚障害者福祉協会／４．職場への手話通訳者の採用／企業内専任手話津訳者の役割／宇部興産株式会社特例子会社有限会社リベルタス興産　職業コンサルタント梅田晶子（手話通訳士）専任手話通通訳者　正司浩美（手話通訳士）/平塚ろう学校に特別実習助手が採用されて／神奈川県教育委員会教育局支援部特別支援教育課指導担当主事／高橋洋之／５．広がる職場で働く聴覚障害者／広がる医療現場の聴覚障害者／聴覚障害をもつ医療従事者の会代表　関口真理子通研会長//ろう者のバス運転士になるまでの経緯／東京バス株式会社運転士松山建也//“共に働く”ことから広がる可能性／NHK ディレクター　長嶋愛//明石市議会議員になって／やねたに敦子（囲み）聴覚障害者にも働きやすい職場環境を一緒に考えよう　エムアイティー聴覚環境建築系買う研究所代表三谷信之／６．全国聴覚障害公務員研修討論集会の紹介／日本聴覚障害公務員会会長廣瀬美貴／７．欠格条項廃止以降のろう者の労働状況の変化／欠格条項廃止以降のろう者の労働状況の変化／一般社団法人　全日本ろうあ連盟福祉･労働委員　岩山誠//(囲み)「聴覚障害者の労働問題関係者の集い」について／三重県手話通訳問題研究会　●特別報告－手話通訳設置事業に先進的に取り組む自治体紹介[大阪府岸和田市]●連載－全通研の歴史に関わった人々１３　垰田和史氏に聞く　手話通訳者の頸肩腕障害に対する取り組み　●福祉最前線－もの言えぬ貧困の子どもたち　沖縄子どもの貧困解消ネットワーク／共同代表山内優子●Ｎ－Ａction 通信⑥ ●ZENTSUKEN　NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙　●チャレンジ手話クロス　●かばんの中の１冊　●ハガキで話そう　●編集後記

第 148（2019・5）

●グラビア／銀幕から伝わる人生は楽し／羽鳥和子　●随想／映画の記憶、私の記憶。／大宮浩一　●手話この魅力あることば１３０／山城呆　●手話知らんですんません　第４話「“怒り”の原因」著者：小出新一　作画：青柳恵太　●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ４９『親切だけど…』／まんが：池内のりえ　●特集－多彩な支部の班活動／１．班活動について　組織担当者会議事前アンケートから/これまでの全国手話通訳問題研究討論集会報告書から見る／２．多彩な班活動　1.医療班 2 祖式関連～現代に即した班活動　3 調査・研究　4 語り継ぐ　5 多彩な地域班活動／３．これからの支部の班活動に期待すること/これからの班活動に期待すること／全通研　会長　渡辺正夫　●連載－ちょっと聞いてよその１５　東京支部の巻　●連載－全通研の歴史に関わった人々１４　豆塚猛氏（カメラマン）に聞く　●福祉最前線－～２０１９年の参議院選挙における政見放送に手話通訳導入が実現～／武居みさ●人権最前線－ブラックバイト問題とは何か／渡辺寛人（ブラックバイトユニオン代表）　●特別報告（1）－唐文妍氏を囲む会／研究誌部　●特別報告（2）－第８回アジア手話通訳者会議報告／全通研国際部長　宮澤典子　● ZENTSUKEN NETWORK･のぞいてみよう支部機関紙　●チャレンジ手話クロス　●かばんの中の１冊　●ハガキで話そう　●編集後記

第 149（2019・8）

●グラビア／大きな手小さな手はみんなの手／金川宏美●随想／風土は風の人と土の人が創る／村木厚子　●手話この魅力あることば１３１／中内つや子　●手話知らんですんません　第５話「手話の定期便」著者：小出新一　作画：青柳恵太　●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ５０『災害時の通訳派遣』／まんが：池内のりえ　●連載－ちょっと聞いてよその１６　長野支部の巻●特集―災害に備える／１．災害における公的責任災害支援における公的責任と障害者の「自助」について／日本障害フォーラム事務局　原田潔／２．知る事　防災人形劇「稲村の火」について／デフ・パペットシアター・ひとみ　善岡修／緊急災害時の聴覚障害者情報保障と障害者放送通信機構のあゆみ／　障害者放送通信機構理事長髙田英一／備えあれば憂いなし／熊本支部　大分支部／３．さまざまな取り組み　気づきから／防災運動会　社会福祉法人岐阜アソシア視覚障害者生活情報センターぎふ　部長　棚橋公郎／災害対応カードゲーム教材「クロスロード（聴覚障害者編）」　三重支部／避難所一泊体験　和歌山支部　防災担当者会議　九州ブロック／亀岡市・口丹聴覚障害者協会亀岡支部・亀岡市登録手話通訳者会防災協定について　亀岡市登録手話通訳者会／聴覚障害者災害救援中央本部の取り組み～気象庁の緊急記者会見で初の手話通訳導入の経過と課題～／聴覚障害者災害救援中央本部　事業担当委員　一般財団法人全日本ろうあ連盟理事　荒井康善　●連載－全通研の歴史に関わった人々１５　石原茂樹氏　近藤幸一氏に聞く　●手話通訳者に聞く①　自治体正職員の手話通訳者の働き方～先輩に聞いてみました～／全通研自治体業務・政策研究委員会　●特別報告－手話通訳事業に先進的に取り組む自治体紹介　石川県野々市市　●手話通訳がかかわる介護保険制度の場面①　申請の場面　●医療最前線／ネット・ゲーム依存症　医療法人増田クリニック　院長増田彰則　●N-Action 通信⑦●ZENTSUKEN　NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の一冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 150（2019・11）

●グラビア／つなぐつながるみんなの心／杉野有美子●随想／好きなことをやろう／安田純平　●手話この魅力あることば１３２／山本要　●手話知らんですんません　第６話「期限切れぼ定期券」著者：小出新一　作画：青柳恵太●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ５１『メモを頼まれたけれど…』／まんが：池内のりえ　●連載－全通研の歴史に関わった人々１６　井手政子氏（ヘルスケア・トレーナー）に聞く　●特集－学びの場、全通研／１．会員が学ぶとは　ものの見方・考え方を点検しよう／石川芳郎（全通研理事）聞き手：研究誌府／２．代議員会も学びの場／３．サマーフォーラムも学びの場第 52 回全国手話通訳問題研究集会～サマーフォーラム in なら～　●手話通訳がかかわる介護保険制度の場面②　認定の場面／全通研出版部長　加藤貴雄・協力：京都市聴覚言語障害センター高齢福祉部有志　●連載－ちょっと聞いてよその１７　兵庫支部の巻　●手話通訳者に聞く②　自治体正職員の手話通訳者の働き方～先輩に聞いてみました～／全通研自治体業務・政策研究委員会●医療最前線－聴覚情報処理障害（Auditory processing disorder、APD）とは何か？／国際医療福祉大学　保健医療学部　言語聴覚学科　小渕千絵　●N-Action 通信⑧●ZENTSUKEN　NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 151（2020・2）

●グラビア／福島からエール／高橋英明　●随想／多様性が尊重される社会を／日高康晴　●手話この魅力あることば１３３／加藤敬三　●手話知らんですんません最終話「期限切れの定期券」（後編）著者：小出新一　作画：青柳恵太●連載／あり検　事例検討マンガ VOI. ５２『声で話したい』／まんが：池内のりえ　●連載－全通研の歴史に関わった人々１７　最終回　橋本博行理事に聞く　●特集－通訳活動は元気で健康で／１．総論手話通訳者の頸肩腕障害と現在の課題／滋賀医科大学社会医学講座　准教授　垰田和史／２．新しい手話通訳現場での現状と課題　ろう学校教員による手話通訳／富山県手話通訳問題研究会運営委員　大竹達也／　難聴児特別支援クラスにおける学校サポーター制度と手話通訳～「休業する」決断とよりよい職場環境を考える～／山梨県手話通訳問題研究会　桐原サキ／　労働場面における雇用された手話通訳者　特例子会社での例／　（囲み）新しい通訳現場での現状と課題／電話リレーサービス制度化検討委員会　宮澤典子／３．検診の実施状況について／４．回復者の状況　過去も学んで未来を築く／内野和弘／５．まとめ　●特別報告－手話通訳事業に先進的に取り組む自治体紹介［京都府向日市］　●手話通訳者に聞く③　自治体正職員の手話通訳者の働き方～先輩に聞いてみました～／全通研自治体業務・政策研究委員会●労働最前線－「働き方改革」の背景とこれからについて～主に公務員を例として～／日本自治体労働組合総連合　佐賀達也　●連載－ちょっと聞いてよその１８　宮崎支部の巻　●N-Action 通信⑨　●特別報告／世界手話通訳者会議報告／全通研国際部長、WASLI アジア地域代表理事　宮澤典子　●手話通訳がかかわる介護保険制度の場面③　ケアプランの場面　● ZENTSUKEN NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●ハガキで話そう　●編集後記

第 152（2020・5）

●グラビア／肝っ玉母さん今日もがんばる／高田昌代●随想／はな子を通して動物園動物の福祉を考える／成島悦雄　●手話この魅力あることば１３４／宮下富美子●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ５３『待機中の話』／まんが：池内のりえ　●新連載－言の葉とりどり第１回「言葉の使い分け」／三宅えり　●特集－支援力を高める／１．総論「全世代型社会保障」の働き方改革-支援力を取りまく情勢と課題-／立命館大学特別任用教授　峰島厚／２．具体的な取り組み　取材ルポ　手話+笑顔+仲間＝幸せ　全体の支援力を高めるために／サービス付き高齢者向け住宅「ほほえみの郷」（札幌市）／　施設の支援力を高めるための取り組み-全聴福研の取り組みから-／大阪聴覚障害者福祉会相談役　佐藤修　／一人一人を大切に　ともに生きる／ふくろうまなびあい文庫編集委員／３．全通研会員の関わり　社会資源を創出し、更に盛り上げていくために／京都手話通訳問題研究会乙訓班／４．全通研としてのまとめ　●手話通訳者に聞く④　自治体正職員の手話通訳者の働き方～先輩に聞いてみました～／全通研自治体業務・政策研究委員会●特別報告－手話通訳事業に先進的に取り組む自治体紹介［福島県会津若松市］　●連載－ちょっと聞いてよその１９　山梨支部の巻　●手話通訳がかかわる介護保険制度の場面④　利用契約の場面　●医療最前線－子ども虐待（マルトリートメント）は脳にどのようなダメージを与えるのか-虐待の脳科学から視えてきた「とも育て」の重要性-／福井大学子どものこころの発達研究センター教授　友田明美　●N-Action 通信⑩　●ZENTSUKEN NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●新連載／ありのままを受け止めて VOL.１　画：モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 153（2020・8）

●随想／百年先の笑顔へ／北川孝次　●連載「手話この魅力あることば」ができるまで　●連載／あり検　事例検討マンガ VOI. ５４『ウィズコロナ』／まんが：池内のりえ　●連載－言の葉とりどり第２回「敬語」／三宅えり　●特集－聴覚障害のある子供たちの教育は今／１．総論　ろう教育の変遷／独立行政法人国立特別支援教育総合研究所　研究企画部　総括研究員　山本晃／２．ろう教員の立場から　ろう教育の 40 年と今後への提唱―1980～2020 年、ろう教員をとりまく状況と変遷―／全国聴覚障害教職員協議会初代会長　大阪ろう就労支援センター理事長　前田浩／３．大学での手話のできる教員の養成　教員養成段階における手話スキル習得の課題解決に向けて一群馬大学日本財団手話サポーター養成プロジェクトの取り組み一／群馬大学教育学部障害児教育講座　金澤貴之／４．幼児期からの人工内耳装用者の現状　乳幼児から人工内耳を装用して教育を受けた児童生徒の現状／ろう・難聴教育研究会副会長　南村洋子／５．明晴学園の教育　手話で学んだ子どもたちの今―明晴学園の教育と進路―／明晴学園校長　榧陽子／６．全日本ろうあ連盟の考え　未来の創り手となる子どもたちに／一般財団法人全日本ろうあ連盟理事　教育・文化委員会委員長　石橋大吾　●特別報告－新型コロナウイルスについて／島根大学医学部特任教授・研究誌部員　小林裕太●手話通訳者に聞く⑤　自治体正職員の手話通訳者の働き方～先輩に聞いてみました～／全通研自治体業務・政策研究委員会　●スポーツ最前線－スポーツは生きる力／社会福祉法人鹿児島県身体障害者福祉協会　スポーツ情報課長　前田究　●連載－ちょっと聞いてよその２０青森支部の巻　●かばんの中の１冊　●ZENTSUKEN NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙　●チャレンジ手話クロス　●連載／ありのままを受け止めて VOL.２　画：モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 154（2020・11）

●グラビア／頼れる兄貴！ワッキースマイル／大脇浩司●随想／ふるさと／村上弘明　●手話この魅力あることば１３５／小島巌　●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ５５『寄り添う通訳をしたいけれど』／まんが：池内のりえ　●連載－言の葉とりどり第３回「流行語」／三宅えり　●特集―新型コロナウイルスでみえてきたもの／１．全通研ネットワーク ML の中から各地域の取り組み／全通研理事：米野規子／２．コロナ禍で混乱する中での奮闘　「コロナ禍における自治体の対応―今こそ全ての自治体に正職員手話通訳者の配置を―」／全通研京都支部自治体班：岩谷誠司／「情報提供施設での取り組み３月～５月の現状と課題」／公益財団法人札幌聴覚障害者協会コミュニケーション支援課課長：渋谷悌子／「コロナ禍での取り組み　施設の現場から」／京都市聴覚言語障害センター施設福祉部　加藤恵／手話サークルの取り組み～仲間とともに、模索し続ける「みみずく」活動～／京都市手話学習会「みみずく」／３．「新たな現場での奮闘　感染者数都道府県最多の東京における現場

の実情」／東京手話通訳等派遣センターコミュニケーション支援部門長　渡邊早苗／「コロナをきっかけに」／全通研鹿児島支部　横溝和恵／４．医療従事者から見たコロナ禍の中の聴覚障害者と医療／聴障・医ネット／５．疲弊する手話通訳者を守るために／全通研健康対策部／６．まとめ「ウィズコロナ（コロナと共存）へ」／全通研会長　渡辺正夫　●人権最前線－誰もが何度も祝福される社会をつくりたい～旧優生保護法を考える～／一般財団法人全日本ろうあ連盟理事長　石野富志三郎　●特別報告－手話通訳事業に先進的に取り組む自治体紹介［兵庫県明石市］　●連載－ちょっと聞いてよその２１　広島支部の巻　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●ZENTSUKEN　NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙　●連載／ありのままを受け止めて VOL.３　画：モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 155（2021・2）

●グラビア／紀州・和歌山のアイデア・ウーマン／杉谷裕子　●随想／便利への欲求は罪ではない／能町みね子　●手話この魅力あることば１３６／小林紳也　●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ５６『あり検マンガで予習したのに』／まんが：池内のりえ　●連載－言の葉とりどり第４回「カタカナ語」／三宅えり　●特集－つながる！支部活動～ピンチこそチャンスに～／１．支部機関紙づくり　オンライン座談会／高橋悦代（静岡支部 編集部長）・山根淑子（岡山支部 副支部長）・森田文子（熊本支部 会長）／工夫している支部／岐阜支部・鹿児島支部・奈良支部・愛媛支部・高知支部／２．ICT 活用／大阪支部・広島支部・宮城支部・新潟支部・青森支部・和歌山支部・研究誌部／３．医療班からの情報発信／研究誌部／４．これからの活動／全通研副会長　近藤幸一　●連載－ちょっと聞いてよその２２　岡山支部の巻　●福祉最前線－言語獲得～手話と音声～／せきね耳鼻咽喉科医院　島田亜紀、秋田県立リハビリテーション・精神医療センター　中澤操　●手話通訳者に聞く⑥　自治体正職員の手話通訳者の働き方～先輩に聞いてみました～／全通研自治体業務・政策研究委員会　●N-Action 通信⑪　●ZENTSUKEN　NETWORK・のぞいてみよう支部機関紙　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●連載／ありのままを受け止めて VOL.４　画：モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 156（2021・５）

●グラビア／菜の花のように慕われるへぎちゃん／枌純子　●随想／知らないことを知ることで世界は広がる／越智貴雄　●手話この魅力あることば１３７／佐藤正太郎　●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ５７『どうしよう？と聞かれても』／まんが：池内のりえ　●連載／言の葉とりどり第５回「漢語」／三宅えり　●特集－手話通訳をめぐる新しい情勢と課題／１．はじめに～私たちのこれまでの取り組みと到達点／研究誌部／２．全日本ろうあ連盟の考え／全日本ろうあ連盟本部事務所長　倉野直紀／３．利用者の声　①電話リレーサービス／立川流建築工房(株)渡辺社寺代表取締役　渡辺健太　②遠隔手話通訳／大津市福祉子ども部障害福祉課　木村真知子、福岡県小郡市市民福祉部福祉課障がい者福祉係手話通訳嘱託員　梅嵜照美／４．情勢について／５．課題～よりよい社会にしていくために～　●新連載－障害者差別解消法とその課題　第１回／池原毅和　●特別報告－手話通訳事業に先進的に取り組む自治体紹介［石川県白山市］　●人権最前線－日本の公共通信サービス～電話リレーサービス～　●連載－ちょっと聞いてよその２３　和歌山支部の巻　●N-Action 通信⑫　●チャレンジ手話クロス　●かばんの中の１冊　●連載－ありのままを受け止めて VOL.５　画：モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 157（2021・８）

●グラビア／山梨で農業 36 年、手話通訳 22 年／大崎茂樹　●随想／南アフリカ共和国手話を公用語に／津山直子　●手話この魅力あることば『研究誌部員の印象に残った出演者』／『写真選びで大切にしていること』　●連載－あり検 事例検討マンガ VOI. ５８『オンラインで手話通訳』／まんが：池内のりえ　●連載－言の葉とりどり第６回「言葉の言い換え」／三宅えり　●特集－現場を支える手話通訳者の“いま”を考える－雇用された手話通訳者の労働と健康についての実態に関する調査研究より－／１．雇用された手話通訳者の労働と健康についての実態調査について／全通研健康対策部長　伊藤利明／２．自由記述の「声）に学ぼう／大阪社会医学研究所顧問　重田博正／３．他職種との比較／公益社団法人滋賀県理学療法士会　Human Works　理学療法士 岩倉浩司　／４．静岡県における健康を守る取り組み／全通研静岡支部／５．インタビュー「精神領域から見た手話通訳者」／日本聴覚障がいソーシャルワーカー協会副会長・精神保健福祉士　稲淳子／６．2020 年「全国調査」でみえた手話通訳者の健康実態と予防対策の課題／びわこリハビリテーション専門職大学　垰田和史／滋賀医科大学　北原照代　●連載－障害者差別解消法とその課題第２回「障害者の定義」池原毅和　●手話通訳者に聞く⑦　自治体正職員の手話通訳者の働き方－先輩に聞いてみました－　全通研自治体業務・政策研究委員会　●N-Action 通信 ⑬　●連載－ちょっと聞いてよその２４　石川支部の巻　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●連載－ありのままを受け止めて VOL.６　画：モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 158（2021・11）

●グラビア／大分の手話通訳のリードオフマン／那須博幸　●随想／命の次に大切なもの／平田オリザ　●手話この魅力あることば１３８／　成田みき子　●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ５９『オンラインあるある』／まんが：池内のりえ　●連載－言の葉とりどり第７回「あいさつ」／三宅えり　●特集１－　全国手話通訳問題研究集会を見つめる　／１．サマーフォーラムinやまがたの報告【記念講演】いのち・自然・いのり－そして人とのつながり　羽黒山宿坊「大聖坊」13 代目羽黒山山伏　星野文鉱先達　【講座①】被災地の様子と助け合い～災害の備えについて考えよう～ウェザーハート災害福祉事務所代表　千川原公彦【講座②】コロナ禍のろう者～情報保障の課題　一般財団法人全日本ろうあ連盟理事長　石野富志三郎　【講座③】コロナ禍を経て未来を切り拓く全通研　全通研会長　渡辺正夫／全通研理事　宮澤典子／全通研理事　米野規子／２．全国の集団視聴会場の様子／３．対談　これまでと異なる集会を経験して全日本ろうあ連盟理事長　石野富志三郎／全国手話通訳問題研究会会長　渡辺正夫／司会　研究誌部／４．サマーフォーラムを振り返って全国手話通訳問題研究会集会担当理事　吉田優香　●特集２－手話言語条例制定後の運動／１．手話言語条例の理念をまちづくりに／全通研自治体業務・政策研究委員会　岩谷誠司／２．条例のその後　①共に活動できる仲間を増やすことも大切／北通

研道央支部石狩班　館浦睦美／②県と方針を共有しながら／全通研鳥取支部　③手話言語条例制定後のくらしの変化と課題／三重県聴覚障害者協会会長　深川誠子／④誰一人取り残さないまちづくりを／兵庫県明石市議会議員　家根谷敦子／⑤具体的な施策につながるための「想い」の発信を／乙訓手話サークルでんでん虫／３．手話言語条例制定運動の現在とこれから　一般社団法人全日本ろうあ連盟　手話言語法制定推進運動本部委員　大竹浩司　●新連載－障害者差別解消法とその課題　第３回「差別の規定の仕方」／池原毅和　●特別報告－手話通訳事業に先進的に取り組む自治体紹介［岡山県真庭市］●N-Action 通信⑭●連載－ちょっと聞いてよその２５　高知支部の巻●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス●連載／ありのままを受け止めて VOL.７
画：モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 159（2022・２）

●グラビア／手話はクリエイティブでかっこ良い言語です！／住吉美穂　●随想／真の再配分の時代／篠原菊紀　●手話この魅力あることば１３９／徳田千鶴子　●連載－あり検　事例検討マンガ VOI. ６０『会話と手話通訳の違い』／まんが：池内のりえ　●連載－言の葉とりどり第８回「遠回しな言い方」／三宅えり　●特集－つながる～集まる意義を追求する～／１．ポスト・コロナに期待される言語的コミュニケーションの回復　二宮厚美（神戸大学名誉教授）／２．支部活動　江原こう平（東京支部）／岡田聡（全通研茨城支部）／平川信夫（全通研秋田支部）／山田裕三（全通研福井支部）／西村由紀（全通研岐阜支部）／戎協子（全通研徳島支部）／森田文子（全通研熊本支部）／鹿児島県手話通訳問題研究会／３．コロナ禍をたくましく！　石川陽子（沖縄県立沖縄ろう学校高等部 教諭）／４．コロナ禍前後でのろう学生の大学生活の様子と変化　鈴木コナ（宮城教育大学３年）／５．聞こえない人の暮らし～コロナ禍における生活や活動～　森せい子（社会福祉法人聴力障害者情報文化センター）／６．優生保護法による被害者とともに歩む兵庫の会　嘉田眞典（優生保護法による被害者とともに歩む兵庫の会 事務局）／７．つながり 共有し 活動のエネルギーに組織部／８．仲間と集い語り合うこと研究誌部　●新連載－障害者差別解消法とその課題　最終回（第４回）『合理的配慮の本質』／池原毅和　●連載－ちょっと聞いてよその２６　愛媛支部の巻　●手話通訳者に聞く⑧自治体正職員の手話通訳者の働き方 ―先輩に聞いてみました―／全通研自治体業務・政策研究委員会　●N-Action 通信⑮　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●連載－ありのままを受け止めて VOL.８　画：モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 160（2022・５）

●グラビア／あの日から 11 年、母の想いと共に走り続けてきた／佐藤尚子　●随想／悲しみを抱いたままでいい／安田菜津紀　●手話この魅力あることば１４０／斎藤繁　●連載－あり検 事例検討マンガ VOI. ６１『オンライン手話通訳でのとまどい』／まんが：池内のりえ　●新連載／ことばをめぐる第１回「ことばの運用の地域差」／津田智史　●特集－ろう者の仕事／１．聴覚障害者の職業の変遷について　イラストで見るろう者の仕事の移り変わり／横田謙一（滋通研会員、元職業安定所職員、びわこみみの里職員）／２．聴覚障害者と労働にかかわる法律／藤木和子（弁護士・手話通訳士）／３．新しい仕事、広がっていく仕事／舩津可帆（聴覚障害をもつ医療従事者の会・静岡県）、大橋翼（日本聴覚障害公務員会運営委員）、木村美津子（全国聴覚障害教職員協議会会長）、尾中幸恵（コーヒーハウス CODA 店主）、今西永里（障害者支援施設いこいの村・栗の木寮　就労継続支援 B 型事業所たからの里）／４．就労の現状について／独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構／５．聴覚障害者の就労を巡る変遷と合理的配慮推進に向けた課題／岩山誠（全日ろう連福祉・労働委員会労働専門委員）●新連載－よりよい対人援助業務をめざして　第１回　伊藤美恵（NPO 法人こらぼねっと京都理事長・所長）　●特別報告－手話通訳事業に先進的に取り組む自治体紹介［京都府綾部市］　●N-Action 通信 ⑯　●連載－ちょっと聞いてよその２７　長崎支部の巻　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●連載－ありのままを受け止めて VOL.９　画：モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 161（2022・８）

●グラビア／阪神・淡路大震災の記憶が哲ちゃんの背中を押した／竹原哲章　●随想／言語の多様さはいつも胸をときめかせる／落合陽一　●手話この魅力あることば１４１／小野善邦　●連載－あり検 事例検討マンガ VOI. ６２『手話通訳者の高齢化』／まんが：池内のりえ　●連載－ことばをめぐる第２回「あいさつってなんだろう？」／津田智史　●特集－『地域で暮らす権利』から考える高齢ろう者の暮らし／１．高齢ろう者と地域で暮らす権利／松田峻（弁護士）／【日本弁護士連合会決議文】高齢者・障がいのある人の地域で暮らす権利の確立された地域社会の実現を求める決議／２．インタビュー改めて考える～貧困や孤立が進む中で私たちの役割とは～／大矢暹（ひょうご聴覚障害者福祉事業協会理事長）／３．現代社会の高齢ろう者の暮らしを知る／柴田浩志（京都福祉専門学校非常勤講師・京都支部）／４．高齢ろう者の暮らしを充実させるための各地の取り組み／長野秀樹（長崎県聴覚障害者居場所づくり推進委員会前事務局長・長崎支部）、中川英昭（石川県聴覚障害者協会地域活動支援センター「あさがおハウス」所長）、櫻井貴浩（和歌山県聴覚障害者協会事務局長兼事業統括責任者）／５．全通研運動の方向性　介護保険制度をめぐって／近藤幸一（全通研副会長）●連載－よりよい対人援助業務をめざして　第２回　伊藤美恵（NPO 法人こらぼねっと京都理事長・所長）　●特別報告－障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律／渡辺正夫（全通研会長）　●手話通訳者に聞く⑨自治体正職員の手話通訳者の働き方 ―先輩に聞いてみました―／全通研自治体業務・政策研究委員会　●N-Action 通信 ⑰　●連載－ちょっと聞いてよその２８　富山支部の巻　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●連載－ありのままを受け止めて VOL.１０
画：モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 162（2022・11）

●グラビア／I am CODA！愛を叫ぶカメちゃん／石亀友香　●随想／言葉より笑顔を／小林快次　●手話この魅力あることば１４２／永井一江　●連載－あり検 事例検討マンガ VOI. ６３『いつも同じことを聞かれて』／まんが：池内のりえ　●連載－ことばをめぐる第３回「オノマトペっておもしろい！」／津田智史　●特集－支部からの発信～機関紙が果たす役割～／１．支部機関紙の活用／兵庫支部・富山支部運営委員／２．座談会から見えてきた支部機関紙／太田利美（北海道支部札幌班）、野村

弘子（埼玉支部）、国広生久代（鳥取支部）、佐伯美保（大分支部）／３．研究誌をどのように活用しているのか～通信員・会員の声　通信員オンライン会議～／４．編集長対談！～機関誌から見えてくること～／塚田直也（全国障害者問題研究会編集長）、横溝和恵（全通研研究誌部長）●連載ーよりよい対人援助業務をめざして　第３回　伊藤美恵（NPO 法人こらぼねっと京都理事長・所長）　●特別報告ー第５５回全国手話通訳問題研究集会～サマーフォーラム in いばらき～　●人権最前線ー速報！国連障害者権利委員会による初めての日本に対する総括所見（勧告）と、今後の運動について／渡辺正夫（全通研会長）　●連載ーちょっと聞いてよ　その２９　福井支部の巻　●特別報告ー手話通訳事業に先進的に取り組む自治体紹介［大阪府大東市］●N-Action 通信 ⑱　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●あなたも作ってみよう！チャレンジ手話クロス　●連載ーありのままを受け止めて VOL.１１　画：モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 163（2023・２）

●グラビア／全通研青森支部と共に 40 年！パワフルあさちゃん／千葉あさ　●随想／伝える勇志が戦力に成る／滝川英治　●手話この魅力あることば１４３／佐藤近延●連載ーあり検 事例検討マンガ VOI.６４『濃厚接触者？』／まんが：池内のりえ　●連載ーことばをめぐる第４回「料理は文化を映し出す？」／津田智史　●特集ー手話通訳者の今とこれからを探る／１．登録手話通訳者の全国実態調査報告／木下武徳（立教大学コミュニティ福祉学部教授）／２．手話通訳者の現状把握報告書から見えた課題／研究誌部／３．座談会①徹底討論 N-Action 世代の本音に迫るー手話通訳者はなぜ増えないのかー／小野尾一秀（熊本支部）、石亀友香（鳥取支部）、大竹達也（富山支部）、竹腰由香里（大阪支部）／４．情報提供施設での手話通訳派遣についての実態／戸知谷由美（滋賀支部）／５．座談会②徹底討論　ろう者の暮らしを支える手話通訳制度のあるべき姿とこれからを探る／川手秀己（岡山支部）、川根紀夫（千葉支部）、森川美恵子（愛媛支部）　●連載ーよりよい対人援助業務をめざして　第４回　伊藤美恵（NPO 法人こらぼねっと京都理事長･所長）　●連載ーちょっと聞いてよその３０　三重支部の巻　●人権最前線ー障害者権利条約の国連審査における総括所見（勧告）について／中西久美子（全日ろう連情報・コミュニケーション委員会委員長）　●手話通訳者に聞く⑩自治体正職員の手話通訳者の働き方―先輩に聞いてみました―／全通研自治体業務・政策研究委員会　●N-Action 通信 ⑲　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●連載ーありのままを受け止めて VOL.１２　画：モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 164（2023・５）

●グラビア／未来へ！「継続は力なり！」／柳田美佐　●随想／伝えたいこと／桑原亮子　●手話この魅力あることば１４４／後藤芳子●連載ーあり検 事例検討マンガ VOI.６５『音声認識アプリ』／まんが：池内のりえ　●連載ーことばをめぐる第５回「日本語の文字はどこから来た？」／津田智史　●特集ー手話通訳者養成の現状と課題 2023／１．手話奉仕員及び手話通訳者養成事業の現状把握と課題整理事業／長野秀樹（長崎純心大学教授）／２．大学における手話通訳者養成の現状と課題／髙井恵美（全国手話研修センター手話事業課）／３．国立障害者リハビリテーションセンター学院での手話通訳者養成／市田泰弘（国リハ手話通訳学科主任教官）／４．アメリカでの手話通訳養成について／高山亨太（ギャローデット大学准教授）／５．座談会　手話通訳養成について語る～手話通訳者が感じていること～／加藤貴雄（京都支部・全通研理事）、江原こう平（東京支部・全通研事務局員）、岩谷誠司（京都支部･全通研研究誌部員）／６．今後の手話通訳者養成について／中西久美子（全日ろう連情報コミュニケーション委員会委員長）、近藤幸一（全通研副会長）　●連載ーよりよい対人援助業務をめざして　第５回　伊藤美恵（NPO 法人こらぼねっと京都理事長・所長）　●連載ーちょっと聞いてよその３１　岐阜支部の巻　●特別報告ー手話通訳事業に先進的に取り組む自治体紹介［福島県郡山市］　●N-Action 通信 ⑳　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●連載ーありのままを受け止めて VOL.１３　画：モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 165（2023・８）

●グラビア／Ｋａｍａｚｏｎのすすめ／鎌田洋子　●随想／性的マイノリティの差別されない権利／木村草太　●手話この魅力あることば１４５／会田保子　●連載ーあり検 事例検討マンガ VOI.６６『本人の意に反しての手話通訳』／まんが：池内のりえ　●連載ーことばをめぐる第６回「街の中のことば」を観察しよう／津田智史　●特集ー障害者権利条約の総括所見を踏まえて～一人ひとりの尊厳と権利を守るために～／１.池原毅和弁護士へのインタビュー／全通研研究誌部／ ２.障害者権利条約と手話言語法／嶋本恭規（全日ろう連国際委員会委員長）／３．「各審議会障害者委員」条例の制定について／尾上浩二（ＮＰＯ法人ＤＰＩ日本会議副議長）／４．勧告（総括所見）と優生保護法について／大矢暹（兵庫聴覚障害者福祉事業協会理事長）／５．総括／佐藤久夫（ＮＰＯ法人日本障害者協議会（ＪＤ）理事）　６．私たちにとっての障害者権利条約／横溝和江（全通研研究誌部長）　●連載ーよりよい対人援助業務をめざして　第６回　伊藤美恵（NPO 法人こらぼねっと京都理事長・所長）　●連載ーちょっと聞いてよその３２　新潟支部の巻　●N-Action 通信㉑　●手話通訳者に聞く⑪自治体正職員の手話通訳の働き方ー先輩に聞いてみましたー／全通研自治体業務・政策研究委員会　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●連載ーありのままを受け止めて VOL.１４　画：モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 166（2023・11）

●グラビア／青葉城は青空の下／矢澤裕子　●随想／情報保障のクロスディスアビリティ／綾屋紗月　●手話この魅力あることば１４６／井上秀晴　●連載ーあり検 事例検討マンガ VOI.６７『依頼以外の手話通訳は？』／まんが：池内のりえ　●連載ーことばをめぐる第７回「だから翻訳は難しい」／津田智史　●特集①ー「サマーフォーラム in とくしま」／１）記念講演　２）講座　３）分科会　●特集②ー「ＷＡＳＬＩ会議と世界の手話通訳事情」／１）WASLI 会議の目的や意義　国際部の活動について／宮澤典子　２）50 周年記念ツアーと WASLI 会議 2023 の概要／研究誌部　３）WASLI 会議 2023 アジアの手話通訳者の支援／研究誌部　４）WASLI 会議 2023 50 周年参加者の感想　●連載ーよりよい対人援助業務をめざして　第７回／伊藤美恵（NPO 法人こらぼねっと京都理事長・所長）　●連載ーちょっと聞いてよその３

３　熊本支部の巻　●N-Action 通信㉒　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●連載ーありのままを受け止めて VOL.１５　画：モケコ　●ハガキで話そう　●全通研取り扱い商品一覧●編集後記

第 167（2024・2）

●グラビア／トラウマが生んだ天職／昌子　誠　●随想／言葉で閉じ込めない／南　和行　写真：針山和雄　●手話この魅力あることば１４７／戸田博茂●連載ーあり検 事例検討マンガ VOI.６８『どうしたら上手くなれるの？』／まんが：池内のりえ　●連載ーことばをめぐる第８回（最終回）「ことばをめぐる旅」／津田智史　●特集ー「聴覚障害者情報提供施設を暮らしの拠点に」／１）「ろうあ会館」から「聴覚障害者情報提供施設」へろう者の願いとこれから／吉田幸代（全日本ろうあ連盟福祉・労働委員会委員長）／２）聴覚障害者情報提供施設の現状と課題「聴覚障害者情報提供施設の支援のあり方等に関する調査・研究事業」を行なって／全国聴覚障害者情報提供施設協議会／３）ろう者の暮らしを捉えて　各地の取り組み　①定期的な手話による動画配信（宮城県聴覚障害者センター　②「地域生活を支援する拠点を目指して」堀米泰晴（群馬県聴覚聴覚障害者コミュニケーションプラザ支援グループ　グループリーダー）　③さまざまな災害に備えて～ひょうご防災ネットを活用した聞こえない人向けの情報発信～（兵庫県立聴覚障害者情報センター）　④「聴覚障がい児の支援について」　川端智子（愛媛県視聴覚福祉サンター―　聴覚障がい支援係長・聴覚言語士）　⑤難聴者の支援につい（佐賀県聴覚障害者サポートセンター）／４）「雇用された手話通訳者の労働と健康についての実態に関する調査」等から考える情提職員の現状と課題（全通研調査チーム）／５）聴覚障害者情報提供施設の支援の在り方について（厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室）／６）聴覚障害者情報提供施設を拠点として　加藤貴雄（全通研理事）●連載ーよりよい対人援助業務をめざして第８回 ／伊藤美恵（NPO 法人こらぼねっと京都理事長・所長）●N-Action 通信㉓　●連載ーちょっと聞いてよ　その３４　神奈川支部の巻　●手話通訳者に聞く⑫自治体正職員の手話通訳者の働き方―先輩に聞いてみました―／全通研自治体業務・政策研究委員会　●チャレンジ手話クロス　●かばんの中の１冊●連載ーありのままを受け止めて VOL.１６　画：モケコ　●ハガキで話そう　●全通研取り扱い商品一覧●編集後記

第 168（2024・5）

●グラビア／湯けむりと仲間があたたかい／小林容子　●随想／世界はグラデーション／森　達也　写真：針山和雄　●手話この魅力あることば１４８／尾無雅之●連載ーあり検 事例検討マンガ VOI.６９『手話通訳時間にいれたら』／まんが：池内のりえ　●連載ーよりよい対人援助業務をめざして第９回／伊藤美恵（NPO 法人こらぼねっと京都理事長・所長）　●特集ー「優生思想と優生保護法について考える」／１）優生思想と優生保護法について考える・結城俊哉（立教大学・教授）／２）座談会「優生保護法と聴覚障害者～加害者はだれなのか？～」／石野富志三郎（連盟・理事長）・大矢暹（ひょうご聴覚障害者福祉事業協会・理事）」・森敏行（京都新聞・記者）／３）聞こえない人の優生保護法裁判に至る経過／吉山裕（優生保護法被害兵庫弁護団・弁護士）／４）優生保護法とその裁判への地域での取り組み ／①優生保護法被害裁判　兵庫の取り組み／全通研兵庫支部／優生保護法裁判に思うこと　国は赤ちゃんの命を奪い、子どもを作ることをも奪った～兵庫県の原告／小林寶二さんの証言～　／②大阪での旧優生保護法裁判の経過／磯野孝（公益社団法人大阪聴力障害者協会・副会長）／③優生保護法とその裁判への地域での取り組み／山本秀樹（旧優生保護法裁判を支援する福岡の会・代表）／④優生保護法愛知裁判に向けた取り組み／優生保護法によるきこえない被害者とともに歩むあいちの会／⑤旧優生保護法裁判　静岡県聴覚障害者　強制不妊手術調査委員会の取り組み／加藤伸一郎（全通研静岡支部・事務局員）５）インタビュー「優生思想の始まりと、私たちが陥らないために」／池原毅和（弁護士）●人権最前線／小林武（沖縄大学・客員教授）●連載ーちょっと聞いてよ その 35　秋田支部の巻●特別報告ー手話通訳事業に先進的に取り組む自治体紹介［埼玉県 富士見市］●チャレンジ手話クロス●報告ーN-Action 通信（24）●連載ーありのままを受け止めて vol.17　画:モケコ●ハガキで話そう●編集後記

第 169（2024・8）

●グラビア／母から娘へ／菊川優加　●随想／対馬丸と私／髙良政勝　写真：針山和雄　●手話この魅力あることば１４９／濱田慎一郎　●連載ーあり検 事例検討マンガ VOI.７０『みんなで関わりたい』／まんが：池内のりえ　●連載ーよりよい対人援助業務をめざして第１０回／伊藤美恵（NPO法人こらぼねっと京都理事長・所長）●特集ー「聴覚障がい者と相談支援」／１）「手話のできる福祉司」から今日までの流れ　聞こえない人と相談支援・吉野幸代（全日本ろうあ連盟　理事）／２）ろうあ者にとって、身近な各相談機関の実情について　①“自治体業務・政策研究委員会”による座談会「自治体職員と相談支援」／門倉美樹子（石川県白山市）・米野規子（兵庫県明石市）・渡部芳博（福島県会津若松市）・中島みゆき（岡山県真庭市）・司会　岩谷誠司（京都府向日市）②聴覚障害者情報提供施設における相談業務の現状と、今後の展望について／特定非営利活動法人　全国聴覚障害者情報提供施設協議会　相談支援担当者研修委員会／③ろうあ者相談員の役割と社会資源に繋ぐネットワークの大切さとは…／大堀信子（九州ろうあ者相談員協議会会長）／（囲み）教育機関における相談／長野真基子（臨床心理士）／３）有資格者による相談事業の成果や効果／稲淳子（日本聴覚障害者ソーシャルワーカー協会　理事）／４）本特集にあたって思うこと、まとめにかえて／近藤幸一（全通研副会長）●福祉最前線「重層的支援体制整備事業」●特別報告ー優生保護法被害者国家賠償請求 最高裁判所大法廷弁論傍聴記／新船洋平（全通研理事）●連載ーちょっと聞いてよ その 36　岩手支部の巻●チャレンジ手話クロス　●連載ーありのままを受け止めて vol.18　画:モケコ　●ハガキで話そう　●編集後記

第 170（2024・11）

●グラビア／Rolling Age 荒野にて／渋谷 悌子　●随想／想いと願い／的川 泰宣　写真：針山 和雄　●手話この魅力あることば １５０／藤原 和子　●連載ーあり検 事例検討マンガ vol.71『手話通訳者にとってのあり検マンガ』　まんが：池内 のりえ　●連載ーよりよい対人援助業務をめざして第 11 回／伊藤美恵（NPO 法人こらぼねっと京都理事長・所長）●特集①「 サマーフォーラム in かごしま」／記念講演・講座・分科会　●特集

②「 優生保護法被害者の救済のために 私たちがこれからすべきこと」／１）国家賠償訴訟の原告の思い／① 兵庫第３次訴訟～原告の願い～（全通研兵庫支部）／② 国家賠償訴訟の原告の思い・礒野孝（公益社団法人大阪聴力障害者協会・副会長）／③ 旧優生保護法裁判を支援する福岡の会　（全通研福岡支部）／④ 優生裁判原告尾上ご夫妻へのインタビュー （全通研愛知支部）／尾上一孝様・敬子様の陳述書／２）座談会：最高裁判決を受けて、私たちがこれからすべきことは／大竹浩司氏（全日本ろうあ連盟・理事　優生保護法対策チーム代表）・利光恵子氏（優生保護法問題の全面解決をめざす全国連絡会・共同代表）・森敏之氏（京都新聞・記者）・米野規子理事（全国手話通訳問題研究会・事務局長）・司会（情報広報部 研究誌担当）●連載－ちょっと聞いてよ その 37　山形支部の巻　●手話通訳者に聞く⑬ 自治体正職員の手話通訳者の働き方 ―先輩に聞いてみました―（全通研自治体業務・政策研究委員会）●N-Action 通信㉖　●かばんの中の１冊　●チャレンジ手話クロス　●連載－ありのままを受け止めて vol.19　画：モケコ　●ハガキで話そう　●全通研取り扱い商品一覧　●編集後記